

# 生涯現役アンケート調査報告書

# 《目 次》

## 生涯現役アンケート調査報告書

---

第1章	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査地域	1
3	調査対象	1
4	抽出方法	1
5	調査期間	1
6	調査方法	1
7	回収の状況	1
8	集計・分析に関する留意点	2
第2章	調査結果	3
1	回答者の性別	3
2	回答者の年齢	5
3	同居人の状況	6
4	身体状況	7
5	暮らし向きの意識	8
6	家族への介護経験	11
7	生きがい感	13
8	考え方（仕事）	18
9	考え方（コミュニケーション）	20
10	考え方（多世代交流）	22
11	外出頻度	24
12	外出手段	26
13	現在の不安や悩み	28
14	健康のために取り組んでいること	30
15	参加してみたい健康づくりに関する取り組み	32
16	インターネットの利用状況	34
17	ICT機器の保有状況	36
18	ICT機器の利用状況	37
19	地域で活動している団体や組織への参加状況および参加意向	39
20	関心がある地域や社会の課題	43
21	地域や社会の課題に関する活動への参加意向	45
22	地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害	49

2 3	収入を伴う仕事の状況 .....	51
2 4	仕事をしている理由（現在働いている人） .....	53
2 5	現在の働き方（現在働いている人） .....	55
2 6	仕事の継続意向（現在働いている人） .....	58
2 7	仕事をしていない理由（現在働いていない方） .....	59
2 8	今後の仕事の希望（現在働いていない人） .....	61
2 9	仕事を選ぶ際に重視すること（現在働いていない人） .....	62
3 0	希望する働き方（現在働いていない人） .....	63
3 1	就労に関して姫路市に希望すること .....	64
3 2	生涯現役に対する認識 .....	65
3 3	将来のために取り組んでいること .....	67
<b>第 3 章</b>	<b>調査結果のまとめ .....</b>	<b>68</b>
1	回答者の属性（性別・年齢） .....	68
2	生きがい感について .....	69
3	「生涯現役」に関する取組み .....	71
4	「健康・運動」について .....	72
5	「役割・就労」について .....	73
6	「外出・交流」について .....	76
7	次期計画の策定に向けて .....	77
<b>第 4 章</b>	<b>調査票 .....</b>	<b>78</b>



# 第1章 調査概要

## 1 調査目的

姫路市では、誰もが生涯にわたり、健やかで自立した生活を送りながら、目的を持っていきいきと活動し、長寿によって得られる豊かさを実感できる「生涯現役社会」の実現を目指して、平成22年3月に「姫路市生涯現役推進計画」を策定し、様々な取り組みを推進しています。

「姫路市生涯現役推進計画」の策定から10年が経過し、少子高齢化の更なる進展、人々の意識や価値観の変化、就労状況・年金制度など様々な社会・経済環境の変化が生じています。

本調査は、これまでの10年間を振り返り評価するとともに、生じている様々な社会・経済環境の変化を着実に捉え、姫路市の生涯現役推進施策を更に推し進めるための基礎資料の作成を目的として実施したものです。

## 2 調査地域

姫路市全域

## 3 調査対象

市内に住所を有する60歳以上の市民（2,500人）及び50～59歳の市民（1,000人）

## 4 抽出方法

地域（日常生活圏域）の偏りを考慮した上で、対象者を50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～69歳、70～74歳、75～79歳、80歳以上の7階層に分け、各階層ごとに男性250人、女性250人を無作為に抽出

## 5 調査期間

令和元年8月1日～同月30日

## 6 調査方法

郵送調査

## 7 回収の状況

配布数	3,500件
回収数	2,025件
回収率	57.9%

## 8 集計・分析に関する留意点

- ① 集計は、小数点以下第2位を四捨五入しています。したがって回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。本報告書では一部の集計結果について複数の選択肢の回答比率を合計して記載している箇所があります。表記上は小数点以下第2位を四捨五入しておりますが、回答比率を合計する際には、四捨五入を行っていないため、各選択肢の回答比率とその選択肢を合計した回答比率が一致しない場合があります。  
＜例＞回答比率が20.65%（表記上：20.7%）と10.25%（表記上：10.3%）の選択肢を合計した場合、回答比率は30.90%（表記上：30.9%）となり、表記上の合計である20.7%+10.3%=31.0%とは一致しません。
- ② 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- ③ 数表、図表、文中に示すnは、比率算出上の基数（標本数）です。
- ④ 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合があります。
- ⑤ 図表及び文章中、選択肢を一部省略している場合があります。
- ⑥ 必要に応じて、姫路市が平成21年度に実施した「平成21年度生涯現役アンケート」（以下「平成21年度調査」）並びに平成25年度に実施した「平成25年度生涯現役アンケート」（以下「平成25年度調査」）と比較分析を実施しています。
- ⑦ 「第2章集計結果」には各設問の単純集計結果及びクロス集計結果を掲載しています。クロス集計は性別、年齢、就労の有無別、生きがい感別に実施し、特徴的な傾向がみられたものを中心に掲載を行っており、一部掲載を省略している集計結果があります。
- ⑧ その他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しました。

## 第2章 調査結果

### 1 回答者の性別

問1 あなたの性別をご回答ください。(〇は1つ)

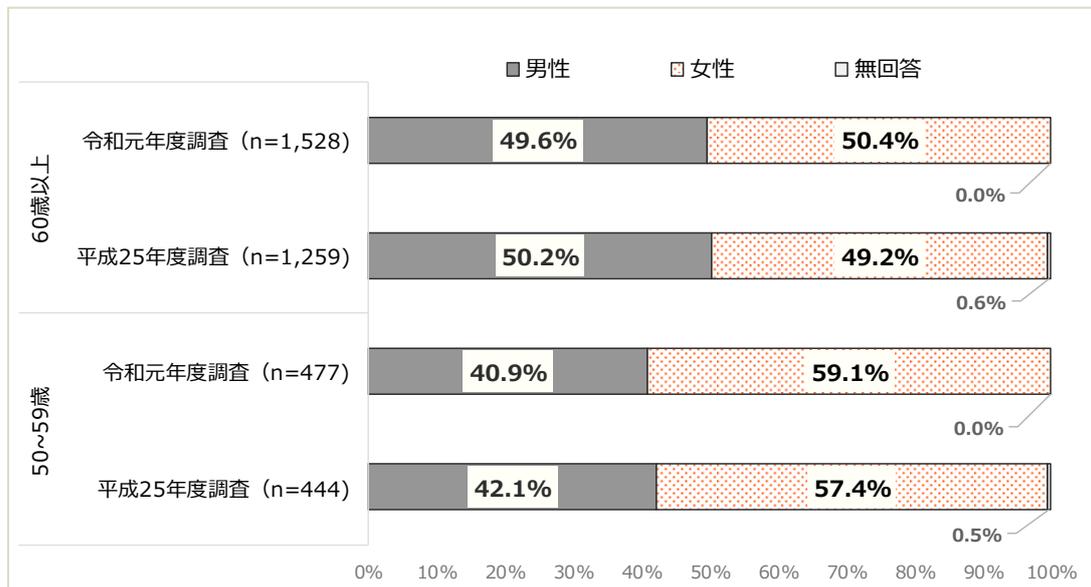
#### 1) 単純集計・過去調査との傾向の比較

- 回答者の性別をみると、男性が47.2%、女性が52.0%となっており、女性の比率がやや高くなっている。
- 60歳以上では男女比率が同等、50～59歳では女性の方が10ポイント程度高いという傾向は平成25年度調査と概ね同様となっている。

図表1 回答者の性別（単純集計）

	合計	男性	女性	無回答
n	2,025	955	1,052	18
%	100.0%	47.2%	52.0%	0.9%

図表2 回答者の性別の比較（単純集計）

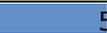
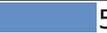
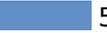


## 2) クロス集計

### (年齢別)

- 女性の割合が、年代が上がるにつれて小さくなっている。

図表 3 回答者の性別（クロス集計：年齢別）

	n	男性	女性	無回答
50代	477	 40.9%	 59.1%	0.0%
60代	599	 46.6%	 53.4%	0.0%
70代	669	 49.5%	 50.5%	0.0%
80代以上	260	 56.9%	 43.1%	0.0%

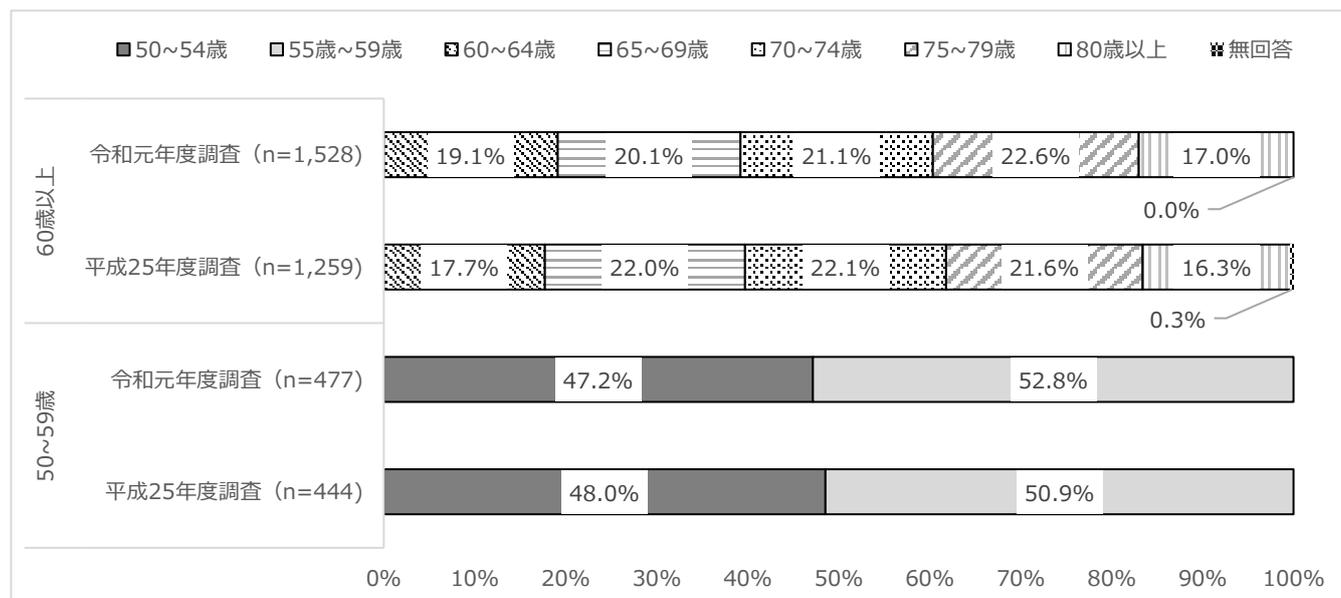
## 2 回答者の年齢

問2 あなたの年齢をご回答ください。(〇は1つ)

### 1) 単純集計・過去調査との傾向の比較

- 回答者の年齢の構成は、平成25年度調査と概ね同様の傾向となっている。

図表4 回答者の年齢の比較（単純集計）



### 3 同居人の状況

問3 現在、一緒にお住まいの方は次のうちどなたですか。  
(○はあてはまるものすべて)

#### 1) 単純集計

- 同居人の状況をみると、「配偶者」の割合が71.2%となっている。回答者又は配偶者の親と同居している割合は8.7%、子ども、孫と同居している割合はそれぞれ37.4%、7.5%となっている。一方で、「一人暮らし」の割合は14.0%となっている。

図表5 同居人の状況（単純集計）

	合計	いない (一人暮らし)	配偶者 (夫又は妻)	あなた又は 配偶者の親	子ども	子どもの配偶者	孫	兄弟姉妹	親族以外の者	その他	無回答
n	2,025	283	1,441	177	758	119	152	26	7	15	22
%	-	14.0%	71.2%	8.7%	37.4%	5.9%	7.5%	1.3%	0.3%	0.7%	1.1%

#### 2) クロス集計

(性別)

- 女性は「いない（一人暮らし）」の割合が16.2%と男性よりも4.4ポイント高い。

図表6 同居人の状況（クロス集計：性別）

	n	いない (一人暮らし)	配偶者 (夫又は妻)	あなた又は 配偶者の親	子ども	子どもの 配偶者	孫	兄弟姉妹	親族以外 の者	その他	無回答
男性	955	11.8%	77.4%	8.8%	36.0%	5.7%	8.2%	1.4%	0.5%	0.7%	0.3%
女性	1,052	16.2%	66.7%	8.8%	39.4%	6.2%	7.0%	1.2%	0.2%	0.8%	0.1%

## 4 身体の状況

問 4 あなたの身体の状態としてあてはまるものをご回答ください。（〇は1つ）

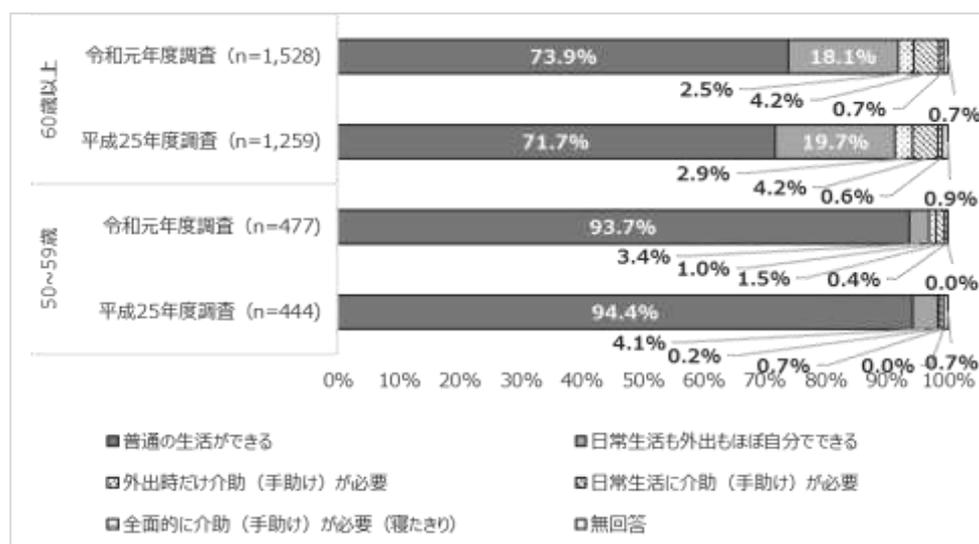
### 1) 単純集計・過去調査との傾向の比較

- 回答者の身体の状態をみると、「普通の生活ができる」が77.8%で最も割合が大きくなっている。
- 60歳以上、50～59歳ともに、身体の状態の傾向は平成25年度調査と概ね同様となっている。

図表 7 身体の状況（単純集計）

	合計	普通の生活ができる	日常生活も外出もほぼ自分 でできる	外出時だけ介助 が必要	日常生活に介助 が必要	全面的に介助 が必要（寝たきり）	無回答
n	2,025	1,576	292	43	72	13	29
%	100.0%	77.8%	14.4%	2.1%	3.6%	0.6%	1.4%

図表 8 身体の状況の比較（単純集計）



### 2) クロス集計

（性別）

- 身体の状態について、性別での大きな傾向の差異はみられない。

図表 9 身体の状況（クロス集計：性別）

	n	普通の生活ができる	日常生活も外 出もほぼ自分 でできる	外出時だけ介 助（手助け） が必要	日常生活に介 助（手助け） が必要	全面的に介助 （手助け）が必 要（寝たきり）	無回答
男性	955	77.5%	15.6%	1.9%	4.4%	0.2%	0.4%
女性	1052	79.5%	13.6%	2.4%	2.9%	1.0%	0.7%

## 5 暮らし向きを意識

問5 現在の経済的な暮らし向きの状況を総合的にみてどう感じますか。(〇は1つ)

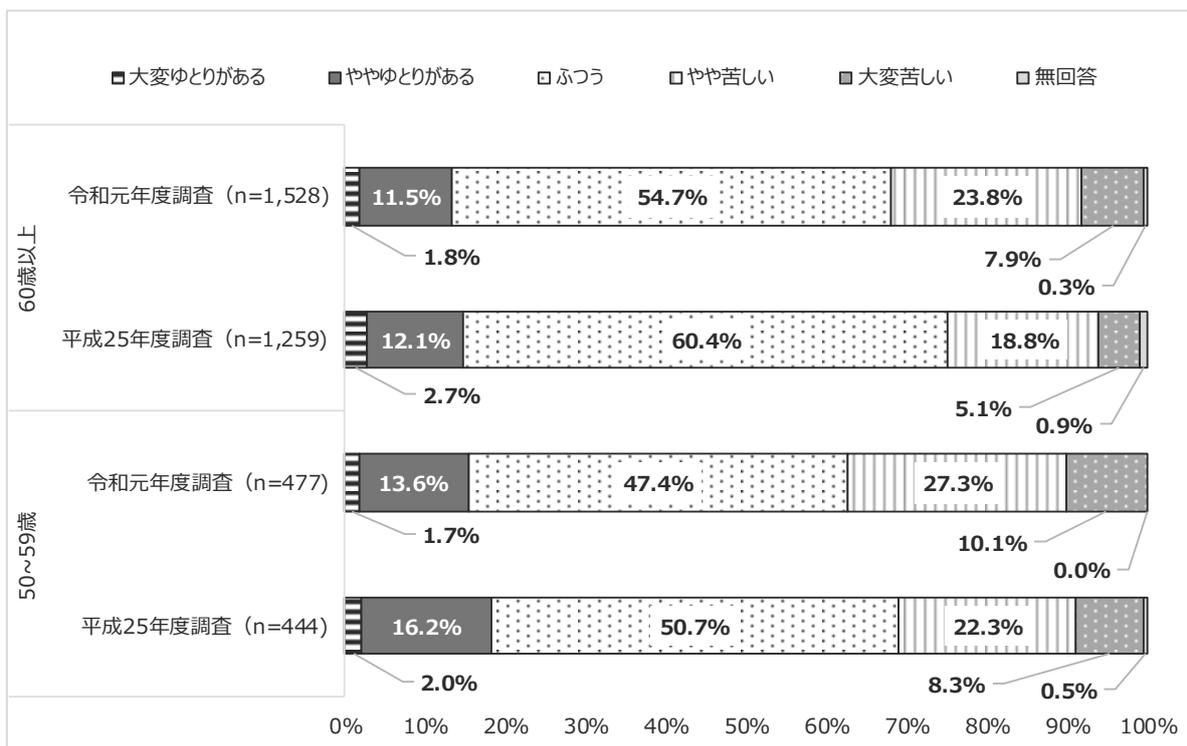
### 1) 単純集計・過去調査との傾向の比較

- 回答者の暮らし向きを意識をみると、「ふつう」が52.4%で最も割合が大きくなっている。
- 60歳以上、50～59歳ともに、回答の傾向は過年度調査と概ね同様となっている。

図表 10 暮らし向きを意識 (単純集計)

	合計	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	ふつう	やや苦しい	大変苦しい	無回答
n	2,025	36	242	1,062	493	168	24
%	100.0%	1.8%	12.0%	52.4%	24.3%	8.3%	1.2%

図表 11 暮らし向きを意識の比較



## 2) クロス集計

### (性別)

- 暮らし向き意識について、性別での大きな傾向の差異はみられない。

図表 12 暮らし向き意識（クロス集計：性別）

	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	ふつう	やや苦しい	大変苦しい	無回答
男性	1.6%	12.4%	51.5%	25.8%	8.5%	0.3%
女性	2.0%	11.8%	54.2%	23.5%	8.3%	0.3%

### (年齢別)

- 暮らし向き意識をみると、「やや苦しい」＋「大変苦しい」の割合が50代は37.3%、60代は32.1%、70代は31.4%、80代以上では31.2%となっており、年代が若いほど、暮らし向き意識が苦しい傾向がみられる。

図表 13 暮らし向き意識（クロス集計：年齢別）

	n	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	ふつう	やや苦しい	大変苦しい	無回答	大変ゆとり +ややゆとり 合計	やや苦しい +大変苦しい 合計
50代	477	1.7%	13.6%	47.4%	27.3%	10.1%	0.0%	15.3%	37.3%
60代	599	1.0%	13.7%	52.6%	25.4%	6.7%	0.7%	14.7%	32.1%
70代	669	2.5%	9.6%	56.4%	23.0%	8.4%	0.1%	12.1%	31.4%
80代以上	260	1.9%	11.5%	55.4%	21.9%	9.2%	0.0%	13.5%	31.2%

### (就労の有無別)

- 「大変ゆとりがある」＋「ややゆとりがある」の割合が「就労している」の方がわずかに大きいですが、就労の有無での、暮らし向き意識についての大きな傾向の差異はみられない。

図表 14 暮らし向き意識（クロス集計：就労の有無別）

	n	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	ふつう	やや苦しい	大変苦しい	無回答
就労している	906	2.3%	13.7%	49.6%	25.1%	8.2%	1.2%
就労していない	951	1.3%	10.3%	55.8%	23.7%	8.2%	0.7%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変高い」をみると、暮らし向き意識が「やや苦しい」+「大変苦しい」の割合が19.1%となっており、生きがい感が「大変高い」方が、必ずしも経済的にゆとりがあるわけではないことが示唆されている。

図表 15 暮らし向きの意識（クロス集計：生きがい感別）

	n	大変ゆとり がある	ややゆとり がある	ふつう	やや苦しい	大変苦しい	無回答
大変高い	731	3.6%	20.7%	55.5%	15.3%	3.8%	1.1%
高いほう	348	1.1%	8.3%	55.2%	25.9%	8.9%	0.6%
ふつう	434	0.9%	7.6%	50.0%	32.7%	7.8%	0.9%
低いほう	148	0.7%	5.4%	50.7%	29.1%	13.5%	0.7%
大変低い	212	0.5%	5.2%	42.5%	33.0%	17.9%	0.9%

## 6 家族への介護経験

問6 家族などの身近の人への介護経験についてご回答ください。(〇は1つ)  
 ※ここでの『介護』とは、日常生活における入浴・着替え・トイレ・移動・食事等の際に何らかの手助けをすることとします。介護保険で要介護認定を受けていない方や、自宅外にいる家族への介護も含まれます。

### 1) 単純集計

- 家族への介護経験をみると、「現在、家族などの身近な人の介護を行っている」割合が15.0%となっており、「過去に行っていたことがある」を含めると、全体の54.3%が身近な人への介護経験を有する。

図表 16 家族への介護経験（単純集計）

	合計	現在、家族などの 身近な人の介護を行っている	現在は家族などの 身近な人の介護を行っていないが、 過去に行っていたことがある	家族等の身近な人への 介護を行ったことはない	無回答
n	2,025	304	796	864	61
%	100.0%	15.0%	39.3%	42.7%	3.0%

### 2) クロス集計

#### (性別)

- 「現在、家族などの身近な人の介護を行っている」割合は男性が14.3%、女性が15.9%と女性の方がわずかに大きくなっている。「介護を行ったことはない」の割合は男性が50.5%と、女性よりも14.2%高くなっている。

図表 17 家族への介護経験（クロス集計：性別）

	n	現在、家族などの 身近な人の介護を行っている	現在は家族などの 身近な人の介護を行っていないが、 過去に行っていたことがある	家族等の身近な人への 介護を行ったことはない	無回答
男性	955	14.3%	32.5%	50.5%	2.7%
女性	1,052	15.9%	46.2%	36.3%	1.6%

#### (年齢別)

- 80代以上で、「現在、家族などの身近な人の介護を行っている」割合が12.7%となっており、80代以上の方の10人に1人以上が身近な人の介護を行っている。(老々介護の可能性)

図表 18 家族への介護経験（クロス集計：年齢別）

	n	現在、家族などの 身近な人の介護を行っている	現在は家族などの 身近な人の介護を行っていないが、 過去に行っていたことがある	家族等の身近な人への 介護を行ったことはない	無回答
50代	477	18.9%	34.2%	46.5%	0.4%
60代	599	18.5%	45.4%	34.9%	1.2%
70代	669	10.5%	41.7%	45.4%	2.4%
80代以上	260	12.7%	31.5%	49.2%	6.5%

(就労の有無別)

- 「就労している」の 17.3%が「現在、家族などの身近な人の介護を行っている」と回答している。

図表 19 家族への介護経験（クロス集計：就労の有無別）

	n	現在、家族などの 身近な人の介護を行っている	現在は家族などの身近な人の 介護を行っていないが、 過去に行っていたことがある	家族等の身近な人への 介護を行ったことはない	無回答
就労している	906	17.3%	36.5%	44.2%	2.0%
就労していない	951	12.9%	42.7%	41.7%	2.6%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変高い」方のうち、16.3%が「現在、家族などの身近な人の介護を行っている」と回答しており、介護と生きがい感の両立も十分可能であると考えられる。

図表 20 家族への介護経験（クロス集計：生きがい感別）

	n	現在、家族などの 身近な人の介護を行っている	現在は家族などの 身近な人の介護を行っていないが、 過去に行っていたことがある	家族等の身近な人への 介護を行ったことはない	無回答
大変高い	731	16.3%	44.3%	36.8%	2.6%
高いほう	348	17.0%	39.1%	42.8%	1.1%
ふつう	434	14.7%	38.9%	45.4%	0.9%
低いほう	148	12.2%	39.2%	45.3%	3.4%
大変低い	212	11.3%	34.9%	50.9%	2.8%

## 7 生きがい感

問7 あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

### 1) 単純集計・過去調査との傾向の比較

- 生きがい感につながる考え方をみると、「そう思う」の割合が「家庭の中または外で役割がある」が60.1%で最も大きく、次いで「まだ死ぬわけにはいかないと思っている」が53.1%と大きくなっている。
- 一方で、「そう思わない」の割合は「今日は何をして過ごそうかと困ることがある」が47.7%で最も大きく、次いで「何のために生きているのかわからないと思うことがある」が40.5%と大きくなっている。

図表 21 生きがい感を構成する考え方（単純集計）

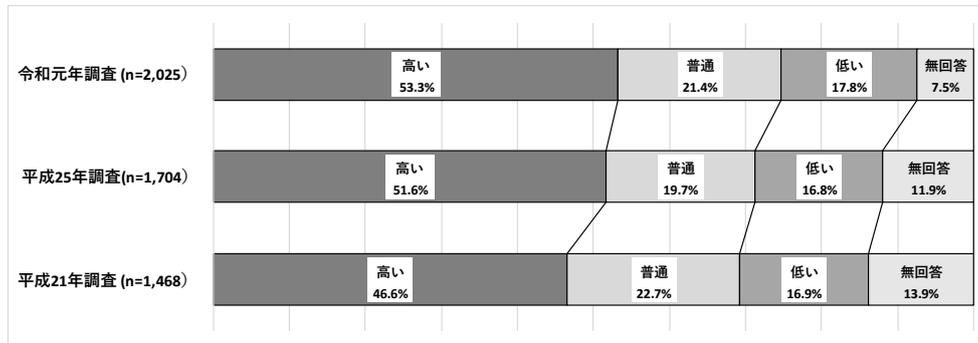
	n	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	そう思わない	無回答
家庭の中または外で役割がある	2,025	60.1%	17.9%	10.0%	4.3%	4.0%	3.7%
毎日何となく <sup>ダセイ</sup> 惰性（ダラダラすること）で過ごしている	2,025	5.6%	15.8%	13.7%	22.2%	39.6%	3.1%
心のよりどころ、励みとするものがある	2,025	39.5%	28.0%	15.2%	8.3%	5.8%	3.1%
何もかもむなしと思うことがある	2,025	6.2%	14.0%	15.7%	22.7%	38.5%	2.9%
まだやりたいことがある	2,025	42.0%	24.8%	14.2%	9.6%	6.5%	2.9%
自分が向上したと思えることがある	2,025	20.9%	25.0%	24.7%	14.9%	11.3%	3.2%
自分がいなければダメだと思えることがある	2,025	30.8%	31.0%	16.1%	9.9%	9.6%	2.6%
今の生活に張り合いを感じている	2,025	19.8%	31.5%	27.1%	10.6%	8.5%	2.6%
何のために生きているのかわからないと思うことがある	2,025	5.5%	12.0%	16.2%	23.0%	40.5%	2.8%
世の中や家族のためになることをしていると思う	2,025	33.1%	33.3%	16.5%	8.1%	6.2%	2.7%
世の中がどうなっていくのか、もっと見ていきたいと思う	2,025	29.6%	29.8%	20.4%	10.1%	7.4%	2.6%
今日は何をして過ごそうかと困ることがある	2,025	3.5%	7.8%	13.3%	25.2%	47.7%	2.6%
まだ死ぬわけにはいかないと思っている	2,025	53.1%	18.7%	11.9%	6.7%	7.2%	2.5%
他人から認められ評価されたと思えることがある	2,025	20.0%	27.6%	26.7%	13.1%	10.0%	2.7%
何かなしとげたと思えることがある	2,025	19.5%	28.5%	26.8%	12.2%	10.2%	2.8%
家族や他人から期待され頼りにされている	2,025	26.6%	34.8%	20.7%	7.9%	7.6%	2.4%

※高齢者向け生きがい感スケール（K-1 式）とは

近藤勉氏（近畿医療福祉大学福祉学部教授）が作成した高齢者の生きがい感を測る尺度。高齢者の生きがい感を「なにごとにも目的をもって意欲的であり、人の役に立つ存在との自覚をもって生きていく張り合い意識。またなにか向上した、人に認められていると思えるときにも感じられる意識」と定義し、「私には家庭の内または外で役割がある」、「私は家族や他人から期待され、頼りにされている」など計16項目の質問に対する回答を点数化して、その合計で生きがい感の高低を測る。

- 「生きがい感」が「高い」の割合が平成21年調査では46.6%であるのに対して、令和元年調査では53.3%となっており、「生きがい感」は過年度調査と比較して概ね向上している。一方で、「生きがい感」が「低い」と回答した人の割合は、過年度調査とほぼ同様となっている。

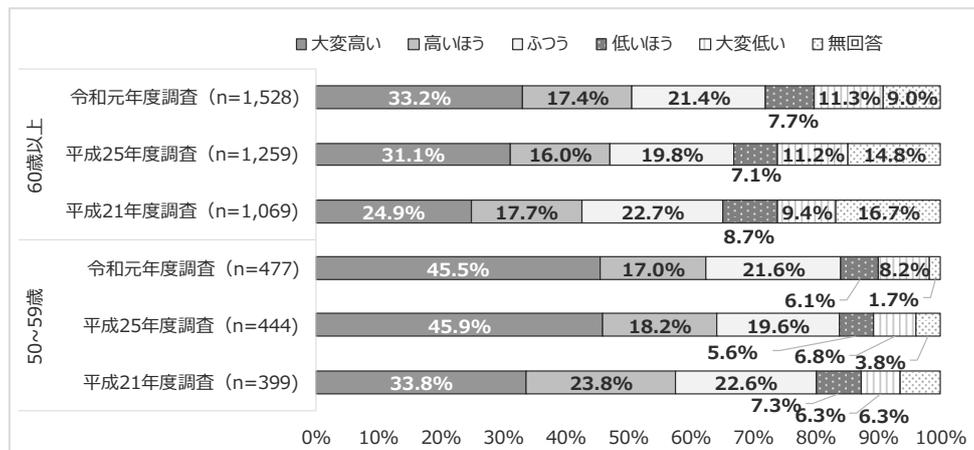
図表 22 生きがい感の比較



※「大変高い」と「高いほう」を「高い」、「大変低い」と「低いほう」を「低い」として集計

- 60歳以上と50～59歳についてそれぞれ生きがい感の推移をみると、60歳以上で、平成21年調査では24.9%であった「大変高い」の割合は今回の調査で33.2%となるなど、「生きがい感」は過年度調査と比較して概ね向上している。
- 「低いほう」又は「大変低い」との回答の割合が60歳以上では約20ポイント、50代では約15ポイントを占めている状況は過年度調査と同様の傾向となっている。

図表 23 生きがい感の比較（年齢別）



## 2) クロス集計：生きがい感を構成する考え方

### (性別)

- 「家庭の中または外で役割がある」、「心のよりどころ、励みとするものがある」、「自分がいなければダメだと思うことがある」、「世の中や家族のためになることをしていると思う」という役割や自己肯定感に関する選択肢について、女性の方が男性よりも「そう思う」の割合が10ポイント以上高い傾向が見られた。

図表 24 生きがい感を構成する考え方（クロス集計：性別）

		n	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	そう思わない	無回答
家庭の中または外で役割がある	男性	955	53.1%	21.5%	11.6%	5.5%	4.6%	3.7%
	女性	1,052	66.7%	14.7%	8.7%	3.1%	3.4%	3.2%
毎日 <small>ブレイク</small> を何となく情性（ガラダラすること）で過ごしている	男性	955	6.8%	16.1%	14.2%	22.7%	37.2%	3.4%
	女性	1,052	4.9%	15.6%	13.4%	21.8%	41.7%	2.6%
心のよりどころ、励みとするものがある	男性	955	34.2%	31.3%	16.4%	9.0%	5.8%	3.2%
	女性	1,052	44.4%	25.2%	14.1%	7.8%	5.9%	2.7%
何もかもむなしと思うことがある	男性	955	5.3%	12.1%	16.5%	23.9%	39.1%	3.0%
	女性	1,052	6.8%	15.7%	15.0%	21.8%	38.2%	2.5%
まだやりたいことがある	男性	955	40.2%	27.0%	14.6%	9.2%	6.1%	2.9%
	女性	1,052	43.8%	22.9%	14.0%	10.0%	6.7%	2.6%
自分が向上したと思えることがある	男性	955	19.1%	24.6%	27.1%	14.2%	11.8%	3.1%
	女性	1,052	22.6%	25.5%	22.9%	15.5%	10.6%	2.9%
自分がいなければダメだと思うことがある	男性	955	24.1%	31.4%	18.5%	11.5%	11.7%	2.7%
	女性	1,052	37.0%	30.6%	14.1%	8.6%	7.7%	2.1%
今の生活に張り合いを感じている	男性	955	17.7%	30.7%	29.3%	11.5%	8.2%	2.6%
	女性	1,052	21.9%	32.1%	25.1%	10.0%	8.7%	2.2%
何のために生きているかわからないと思うことがある	男性	955	5.1%	9.9%	17.9%	25.3%	39.1%	2.6%
	女性	1,052	5.8%	14.0%	14.7%	21.0%	41.9%	2.6%
世の中や家族のためになることをしていると思う	男性	955	26.8%	35.4%	18.3%	9.0%	7.9%	2.6%
	女性	1,052	39.0%	31.5%	15.0%	7.4%	4.8%	2.4%
世の中がどうなっていくのか、もっと見ていきたいと思う	男性	955	30.1%	32.5%	19.6%	8.6%	6.5%	2.8%
	女性	1,052	29.5%	27.4%	21.2%	11.7%	8.2%	2.1%
今日は何をして過ごそうかと困ることがある	男性	955	4.5%	9.0%	15.0%	27.5%	41.6%	2.4%
	女性	1,052	2.6%	6.7%	11.9%	23.1%	53.4%	2.3%
まだ死あわけにはいかないと思っている	男性	955	50.7%	20.2%	13.3%	6.3%	7.1%	2.4%
	女性	1,052	55.4%	17.5%	10.6%	7.1%	7.2%	2.2%
他人から認められ評価されたと思えることがある	男性	955	19.2%	28.0%	27.7%	12.1%	10.2%	2.8%
	女性	1,052	20.7%	27.2%	26.0%	14.1%	9.8%	2.2%
何かなしといたと思えることがある	男性	955	17.9%	30.3%	26.2%	12.5%	10.3%	2.9%
	女性	1,052	21.1%	27.0%	27.6%	12.1%	9.9%	2.4%
家族や他人から期待され頼りにされている	男性	955	22.6%	34.2%	22.8%	8.8%	9.1%	2.4%
	女性	1,052	30.2%	35.5%	18.9%	7.1%	6.2%	2.1%

(年齢別)

- 「家庭の中または外で役割がある」について「そう思う」の割合が50代では73.2%であるのに対して、80代以上では40.8%と年代が上がるにつれて、その割合が低下している。
- 80代以上について、「他人から認められ評価されたと思えることがある」、「家族や他人から期待され頼りにされている」の割合が13.8%、20.0%となっている。

図表 25 生きがい感を構成する考え方（クロス集計：年齢別）

		n	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
家庭の中または外で役割がある	50代	477	73.2%	16.6%	5.7%	2.1%	1.9%	0.6%
	60代	599	67.4%	16.2%	9.0%	2.8%	2.7%	1.8%
	70代	669	52.0%	21.2%	12.7%	5.5%	4.5%	4.0%
	80代以上	260	40.8%	16.2%	14.2%	8.5%	9.6%	10.8%
毎日 <small>ダッセイ</small> を何となく惰性（ダラダラすること）で過ごしている	50代	477	5.0%	14.7%	15.1%	21.8%	43.0%	0.4%
	60代	599	3.5%	14.0%	12.7%	21.0%	47.4%	1.3%
	70代	669	6.3%	17.0%	14.8%	24.4%	33.8%	3.7%
	80代以上	260	9.6%	19.2%	11.5%	20.4%	30.0%	9.2%
心のよりどころ、励みとするものがある	50代	477	41.9%	30.0%	14.5%	8.2%	5.0%	0.4%
	60代	599	45.4%	27.9%	14.5%	5.7%	4.7%	1.8%
	70代	669	36.5%	26.6%	16.0%	9.9%	6.4%	4.6%
	80代以上	260	29.6%	28.8%	16.2%	11.2%	8.5%	5.8%
何もかもむなしと思うことがある	50代	477	7.1%	17.0%	17.2%	23.5%	35.0%	0.2%
	60代	599	5.0%	11.4%	17.2%	23.4%	41.6%	1.5%
	70代	669	4.9%	14.9%	14.5%	24.2%	37.5%	3.9%
	80代以上	260	10.0%	12.3%	12.7%	16.5%	41.2%	7.3%
まだやりたいことがある	50代	477	55.1%	24.9%	11.1%	5.5%	2.7%	0.6%
	60代	599	46.7%	26.4%	14.0%	6.5%	4.8%	1.5%
	70代	669	35.0%	23.9%	16.1%	13.9%	7.2%	3.9%
	80代以上	260	25.8%	23.5%	15.8%	13.5%	15.0%	6.5%
自分が向上したと思えることがある	50代	477	30.0%	30.8%	22.6%	10.3%	5.9%	0.4%
	60代	599	23.4%	27.9%	27.2%	11.0%	8.8%	1.7%
	70代	669	16.1%	22.0%	25.3%	19.3%	13.6%	3.7%
	80代以上	260	10.8%	16.2%	22.7%	21.2%	20.4%	8.8%
自分がいなければダメだと思うことがある	50代	477	35.0%	32.1%	21.2%	5.9%	5.7%	0.2%
	60代	599	34.2%	32.7%	15.2%	9.5%	6.7%	1.7%
	70代	669	27.8%	29.9%	14.5%	12.3%	12.6%	3.0%
	80代以上	260	23.1%	27.7%	13.8%	12.7%	16.2%	6.5%
今の生活に張り合いを感じている	50代	477	19.7%	35.2%	27.9%	9.2%	7.8%	0.2%
	60代	599	23.7%	33.2%	27.2%	7.8%	6.3%	1.7%
	70代	669	19.0%	29.9%	26.9%	13.6%	7.5%	3.1%
	80代以上	260	13.5%	24.6%	25.8%	12.7%	17.3%	6.2%
何のために生きているのかわからないと思うことがある	50代	477	6.7%	13.2%	19.1%	20.8%	39.8%	0.4%
	60代	599	3.7%	10.9%	16.0%	24.9%	43.1%	1.5%
	70代	669	4.8%	11.7%	15.8%	23.8%	40.5%	3.4%
	80代以上	260	9.2%	13.8%	12.3%	21.5%	36.2%	6.9%
世の中や家族のためになることをしていると思う	50代	477	36.5%	35.4%	17.0%	7.5%	3.4%	0.2%
	60代	599	38.4%	33.2%	17.9%	4.7%	4.3%	1.5%
	70代	669	30.0%	33.8%	16.3%	9.1%	7.3%	3.4%
	80代以上	260	23.5%	28.5%	13.8%	14.6%	13.1%	6.5%
世の中がどうなっていくのか、もっと見ていきたいと思う	50代	477	32.1%	28.7%	24.9%	8.4%	5.7%	0.2%
	60代	599	31.4%	30.4%	22.7%	8.5%	5.5%	1.5%
	70代	669	28.0%	30.3%	18.4%	11.7%	8.4%	3.3%
	80代以上	260	26.2%	28.8%	12.3%	13.8%	12.3%	6.5%
今日は何をして過ごそうかと困ることがある	50代	477	2.7%	7.5%	14.0%	26.8%	48.6%	0.2%
	60代	599	2.0%	6.5%	13.2%	24.2%	52.6%	1.5%
	70代	669	4.3%	9.6%	12.7%	26.8%	43.3%	3.3%
	80代以上	260	6.2%	6.9%	14.2%	20.4%	46.5%	5.8%
まだ死ぬわけにはいかないと思っている	50代	477	61.8%	18.0%	10.5%	4.0%	5.2%	0.4%
	60代	599	59.3%	17.2%	12.0%	4.5%	5.7%	1.3%
	70代	669	47.4%	20.3%	11.7%	10.8%	6.9%	3.0%
	80代以上	260	38.1%	19.6%	14.6%	6.5%	15.0%	6.2%
他人から認められ評価されたと思えることがある	50代	477	25.8%	30.6%	27.7%	10.5%	5.2%	0.2%
	60代	599	22.2%	28.4%	29.5%	9.5%	9.0%	1.3%
	70代	669	16.3%	26.3%	25.6%	16.4%	11.7%	3.7%
	80代以上	260	13.8%	23.5%	21.9%	18.1%	16.5%	6.2%
何かなしとげたと思えることがある	50代	477	20.5%	31.4%	31.4%	10.5%	5.7%	0.4%
	60代	599	22.9%	28.7%	28.2%	10.7%	8.2%	1.3%
	70代	669	16.0%	29.1%	24.8%	13.9%	12.4%	3.7%
	80代以上	260	19.6%	21.2%	20.8%	15.0%	16.5%	6.9%
家族や他人から期待され頼りにされている	50代	477	27.9%	39.0%	20.5%	6.7%	5.7%	0.2%
	60代	599	31.1%	36.1%	21.4%	5.7%	4.5%	1.3%
	70代	669	24.2%	33.9%	20.8%	9.1%	9.0%	3.0%
	80代以上	260	20.0%	27.3%	19.6%	12.3%	14.6%	6.2%

(就労の有無別)

- 「就労している」の方が全般的に生きがい感につながる考え方について「そう思う」の割合が大きい傾向がみられた。

図表 26 生きがい感を構成する考え方 (クロス集計：就労の有無別)

		n	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	そう思わない	無回答
家庭の中または外で役割がある	就労している	906	71.9%	16.0%	6.1%	2.5%	1.7%	1.9%
	就労していない	951	51.2%	19.6%	13.4%	6.0%	6.1%	3.8%
毎日 <sup>ダッセイ</sup> を何となく惰性(ダラダラすること)で過ごしている	就労している	906	2.4%	11.1%	11.3%	22.4%	51.2%	1.5%
	就労していない	951	8.7%	20.7%	16.0%	21.9%	29.5%	3.2%
心のよりどころ、励みとするものがある	就労している	906	45.1%	28.5%	13.9%	6.1%	4.5%	1.9%
	就労していない	951	35.3%	27.4%	16.4%	10.4%	7.2%	3.3%
何もかもむなしと思うことがある	就労している	906	4.7%	12.7%	15.8%	22.7%	42.5%	1.5%
	就労していない	951	7.3%	15.4%	15.7%	23.7%	34.9%	3.2%
まだやりたいことがある	就労している	906	54.1%	24.3%	11.3%	5.3%	3.4%	1.7%
	就労していない	951	32.4%	25.0%	16.4%	14.0%	9.1%	3.0%
自分が向上したと思えることがある	就労している	906	28.5%	30.1%	23.2%	10.3%	6.3%	1.7%
	就労していない	951	15.0%	21.2%	26.6%	18.8%	14.7%	3.6%
自分がいなければダメだと思うことがある	就労している	906	33.6%	32.8%	18.0%	7.6%	6.7%	1.3%
	就労していない	951	28.3%	30.3%	15.1%	12.2%	11.3%	2.8%
今の生活に張り合いを感じている	就労している	906	25.3%	34.8%	26.4%	7.0%	5.0%	1.7%
	就労していない	951	15.2%	28.6%	28.4%	13.6%	11.7%	2.5%
何のために生きているのかわからないと思うことがある	就労している	906	4.2%	11.0%	16.6%	21.7%	44.9%	1.5%
	就労していない	951	6.5%	13.1%	16.7%	23.7%	37.0%	2.9%
世の中や家族のためになることをしていると思う	就労している	906	39.1%	34.1%	15.9%	6.2%	3.3%	1.4%
	就労していない	951	29.1%	32.1%	17.4%	10.0%	8.8%	2.6%
世の中がどうなっていくのか、もっと見ていきたいと思う	就労している	906	34.8%	29.8%	19.9%	8.7%	5.3%	1.5%
	就労していない	951	25.9%	30.7%	20.5%	11.1%	9.1%	2.6%
今日は何をして過ごそうかと困ることがある	就労している	906	1.8%	5.8%	11.3%	24.9%	54.9%	1.3%
	就労していない	951	5.4%	9.6%	15.8%	24.9%	41.6%	2.7%
まだ死ぬわけにはいかないと思っている	就労している	906	62.6%	16.1%	11.1%	4.0%	4.7%	1.4%
	就労していない	951	45.3%	21.1%	12.5%	9.4%	9.3%	2.4%
他人から認められ評価されたと思えることがある	就労している	906	28.3%	31.7%	24.0%	8.8%	5.7%	1.5%
	就労していない	951	14.0%	24.4%	28.5%	16.8%	13.5%	2.8%
何かなしとげたと思えることがある	就労している	906	23.5%	32.1%	25.9%	10.4%	6.5%	1.5%
	就労していない	951	17.1%	25.4%	27.1%	14.2%	13.1%	2.9%
家族や他人から期待され頼りにされている	就労している	906	31.3%	36.2%	20.1%	6.2%	4.9%	1.3%
	就労していない	951	23.2%	33.6%	21.2%	9.8%	9.8%	2.3%

## 8 考え方（仕事）

問8 次のA)とB)のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。(○は1つ)  
 A) 出来るだけ長く何らかの仕事についていたい  
 B) 仕事にはつかず自分のために時間を使いたい

### 1) 単純集計

- 「A) 出来るだけ長く何らかの仕事についていたい」という考え方に「近い」又は「やや近い」割合は 42.6%となっており、「B) 仕事にはつかず自分のために時間を使いたい」寄りの方の割合(35.4%)よりも大きくなっている。

図表 27 考え方（仕事）（単純集計）

	合計	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
n	2,025	517	345	376	414	303	70	862	717
%	100.0%	25.5%	17.0%	18.6%	20.4%	15.0%	3.5%	42.6%	35.4%

### 2) クロス集計

#### （性別）

- 仕事への考え方について、性別で大きな傾向の差異はみられないが、「A) 出来るだけ長く何らかの仕事についていたい」寄りの割合が「男性」は「女性」よりも6.3ポイント高い。

図表 28 考え方（仕事）（クロス集計：性別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
男性	955	27.4%	18.5%	17.1%	19.7%	13.8%	3.5%	46.0%	33.5%
女性	1,052	24.0%	15.8%	20.0%	21.3%	16.0%	3.0%	39.7%	37.3%

#### （年齢別）

- 「A) 出来るだけ長く何らかの仕事についていたい」寄りの考え方の割合は、年代が上がるにつれて小さくなっているが、80代以上でも13.5%が「A)の考えに近い」と回答している。

図表 29 考え方（仕事）（クロス集計：年齢別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
50代	477	36.1%	24.3%	15.1%	16.4%	7.3%	0.8%	60.4%	23.7%
60代	599	29.4%	18.9%	16.0%	19.7%	13.9%	2.2%	48.2%	33.6%
70代	669	19.6%	13.2%	20.2%	24.2%	18.7%	4.2%	32.7%	42.9%
80代以上	260	13.5%	9.6%	26.5%	20.8%	21.9%	7.7%	23.1%	42.7%

(就労の有無別)

- 「就労していない」人のうち、「A) 出来るだけ長く何らかの仕事についていたい」寄りの考え方が20.0%となっており、現在何らかの理由で就労を行っていないものの、高い就労意向を有する人が一定数存在することが示唆されている。

図表 30 考え方（仕事）（クロス集計：就労の有無別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
就労している	906	42.6%	24.5%	13.0%	12.4%	5.3%	2.2%	67.1%	17.7%
就労していない	951	9.1%	10.8%	24.3%	27.7%	24.1%	4.0%	20.0%	51.7%

(生きがい感別)

- 生きがい感が高いほど、仕事の継続に前向きな考え方を有している割合が大きい傾向がみられる。

図表 31 考え方（仕事）（クロス集計：生きがい感別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
大変高い	731	38.2%	21.8%	11.4%	15.3%	12.3%	1.1%	59.9%	27.6%
高いほう	348	22.7%	18.4%	15.8%	25.6%	16.4%	1.1%	41.1%	42.0%
ふつう	434	20.5%	15.9%	22.8%	22.6%	16.6%	1.6%	36.4%	39.2%
低いほう	148	18.2%	11.5%	25.0%	26.4%	16.2%	2.7%	29.7%	42.6%
大変低い	212	10.8%	10.8%	34.4%	23.1%	18.9%	1.9%	21.7%	42.0%

## 9 考え方（コミュニケーション）

問9 次のA)とB)のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。(○は1つ)  
 A) 多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたい  
 B) なるべく人とのコミュニケーションをとらずに静かに暮らしたい

### 1) 単純集計

- 「A) 多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたい」という考え方に「近い」又は「やや近い」割合は 51.4%となっており、「B) なるべく人とのコミュニケーションをとらずに静かに暮らしたい」寄りの方の割合 (21.7%) よりも大きくなっている。

図表 32 考え方（コミュニケーション）（単純集計）

	合計	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
n	2,025	500	541	492	320	120	52	1,041	440
%	100.0%	24.7%	26.7%	24.3%	15.8%	5.9%	2.6%	51.4%	21.7%

### 2) クロス集計

#### （性別）

- コミュニケーションへの考え方について、性別で大きな傾向の差異はみられないが、「A) 多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたい」寄りの割合が「女性」は「男性」よりも1.9ポイント高い。

図表 33 考え方（コミュニケーション）（クロス集計：性別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
男性	955	23.2%	27.2%	23.2%	18.3%	5.3%	2.6%	50.5%	23.7%
女性	1,052	26.0%	26.4%	25.2%	13.8%	6.6%	2.1%	52.4%	20.3%

#### （年齢別）

- 年代別に大きな傾向の差異はみられず、高齢になっても、多くの人とコミュニケーションをとる機会を希望する人が一定数存在することが示唆されている。

図表 34 考え方（コミュニケーション）（クロス集計：年齢別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
50代	477	27.3%	27.7%	23.7%	16.6%	4.6%	0.2%	54.9%	21.2%
60代	599	25.9%	27.2%	24.4%	14.9%	5.7%	2.0%	53.1%	20.5%
70代	669	21.5%	26.0%	26.0%	17.6%	5.1%	3.7%	47.5%	22.7%
80代以上	260	25.0%	26.5%	20.8%	12.7%	11.5%	3.5%	51.5%	24.2%

(就労の有無別)

- 「就労している」人が「A) 寄り」の回答の割合が13.5ポイント大きい。

図表 35 考え方 (コミュニケーション) (クロス集計：就労の有無別)

	n	A) の考えに 近い	A) の考えに やや近い	どちらでもない	B) の考えに やや近い	B) の考えに 近い	無回答	A)寄り 合計	B)寄り 合計
就労している	906	31.8%	26.9%	22.5%	13.2%	3.6%	1.9%	58.7%	16.9%
就労していない	951	18.4%	26.8%	25.9%	18.4%	7.9%	2.6%	45.2%	26.3%

(生きがい感別)

- 「生きがい感」が高い人ほど、「A) 寄り」の回答の割合が大きい傾向がみられる。

図表 36 考え方 (コミュニケーション) (クロス集計：生きがい感別)

	n	A) の考えに 近い	A) の考えに やや近い	どちらでもない	B) の考えに やや近い	B) の考えに 近い	無回答	A)寄り 合計	B)寄り 合計
大変高い	731	40.8%	29.8%	18.7%	8.3%	1.5%	0.8%	70.6%	9.8%
高いほう	348	21.6%	32.5%	25.6%	15.8%	4.0%	0.6%	54.0%	19.8%
ふつう	434	17.3%	25.8%	29.0%	19.4%	8.1%	0.5%	43.1%	27.4%
低いほう	148	8.1%	16.9%	36.5%	25.7%	10.8%	2.0%	25.0%	36.5%
大変低い	212	7.5%	18.9%	26.9%	29.7%	16.0%	0.9%	26.4%	45.8%

## 10 考え方（多世代交流）

問10 次のA)とB)のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。(○は1つ)  
 A) 自分とは違う世代の人と交流したい  
 B) できるだけ同世代の人と交流したい

### 1) 単純集計

- 「A) 自分とは違う世代の人と交流したい」に近い考え方の割合が29.2%、「B) できるだけ同世代の人と交流したい」が30.0%であり、A)寄り、B)寄りの割合は概ね同程度となっている。

図表 37 考え方（多世代交流）（単純集計）

	合計	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
n	2,025	260	332	767	438	169	59	592	607
%	100.0%	12.8%	16.4%	37.9%	21.6%	8.3%	2.9%	29.2%	30.0%

### 2) クロス集計

#### （性別）

- 多世代交流に関する考え方について、性別での大きな傾向の差異はみられない。

図表 38 考え方（多世代交流）（クロス集計：性別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
男性	955	13.8%	16.0%	38.2%	21.3%	8.1%	2.6%	29.8%	29.3%
女性	1,052	12.2%	16.7%	37.8%	21.9%	8.7%	2.8%	28.9%	30.5%

#### （年齢別）

- 年代があがるにつれて「B) できるだけ同世代の人と交流したい」に近い考え方の割合が大きい傾向がみられる。

図表 39 考え方（多世代交流）（クロス集計：年齢別）

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
50代	477	17.4%	20.3%	41.3%	15.7%	5.0%	0.2%	37.7%	20.8%
60代	599	15.4%	18.4%	41.1%	17.7%	5.2%	2.3%	33.7%	22.9%
70代	669	8.5%	12.9%	36.8%	27.4%	10.3%	4.2%	21.4%	37.7%
80代以上	260	10.4%	13.8%	28.1%	26.5%	16.9%	4.2%	24.2%	43.5%

(就労の有無別)

- 「就労している」の人が「A)自分とは違う世代の人と交流したい」に近い回答の割合が大きい傾向がみられる。(「就労している」の人の年齢が比較的若いことの影響が想定される)

図表 40 考え方(多世代交流)(クロス集計:就労の有無別)

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
就労している	906	18.3%	19.1%	38.6%	16.9%	5.0%	2.1%	37.4%	21.9%
就労していない	951	8.0%	13.5%	38.3%	26.2%	11.1%	2.9%	21.5%	37.3%

(生きがい感別)

- 生きがい感が高いほど、「A)自分とは違う世代の人と交流したい」に近い回答の割合が大きい傾向がみられる。

図表 41 考え方(多世代交流)(クロス集計:生きがい感別)

	n	A)の考えに近い	A)の考えにやや近い	どちらでもない	B)の考えにやや近い	B)の考えに近い	無回答	A)寄り合計	B)寄り合計
大変高い	731	21.6%	21.6%	31.9%	17.4%	6.3%	1.2%	43.2%	23.7%
高いほう	348	10.3%	18.1%	42.8%	22.1%	5.7%	0.9%	28.4%	27.9%
ふつう	434	8.5%	15.4%	41.0%	24.4%	10.1%	0.5%	24.0%	34.6%
低いほう	148	4.7%	8.1%	48.0%	27.0%	8.8%	3.4%	12.8%	35.8%
大変低い	212	5.7%	8.0%	48.1%	25.5%	11.8%	0.9%	13.7%	37.3%

## 1 1 外出頻度

問 11 何かの用で（散歩なども含めます）外出することが、週に何回くらいありますか。（〇は1つ）

### 1) 単純集計

- 外出頻度に関して、「ほとんど毎日」外出される人が 56.3%を占める一方で、「週に 1 日程度以下の人（≒社会的フレイル傾向の人）」の割合が 7.5%となっている。

図表 42 外出頻度（単純集計）

	合計	ほとんど毎日	週に 2～3 日	週に 4～5 日	週に 1 日程度	月に 2～3 日以下	無回答
n	2,025	1,141	337	350	95	57	45
%	100.0%	56.3%	16.6%	17.3%	4.7%	2.8%	2.2%

### 2) クロス集計

#### （性別）

- 「ほとんど毎日」の割合は男性の方がやや高い傾向がみられるが、「週に 1 日程度以下」については男女で傾向の差異はほとんどみられない。（差異は 1 ポイント未満）

図表 43 外出頻度（クロス集計：性別）

	n	ほとんど毎日	週に 2～3 日	週に 4～5 日	週に 1 日程度	月に 2～3 日以下	無回答	週に 1 日程度以下合計
男性	955	59.4%	16.1%	14.5%	4.8%	3.1%	2.1%	8.0%
女性	1,052	53.6%	17.2%	20.2%	4.7%	2.6%	1.8%	7.2%

#### （年齢別）

- 年代があがるにつれて「ほとんど毎日」の割合が小さくなっており、80 代以上では、「週に 1 日程度以下の人（≒社会的フレイル傾向の人）」の割合が 15.0%となっている。

図表 44 外出頻度（クロス集計：年齢別）

	n	ほとんど毎日	週に 2～3 日	週に 4～5 日	週に 1 日程度	月に 2～3 日以下	無回答	週に 1 日程度以下合計
50代	477	71.9%	9.2%	12.2%	4.4%	1.0%	1.3%	5.5%
60代	599	63.8%	11.4%	17.5%	3.8%	2.0%	1.5%	5.8%
70代	669	46.5%	22.9%	21.1%	4.8%	3.0%	1.8%	7.8%
80代以上	260	36.2%	26.9%	17.7%	7.3%	7.7%	4.2%	15.0%

(就労の有無別)

- 「就労している」に占める「ほとんど毎日」の割合が73.0%であるのに対して、「就労していない」では42.7%となっており、就労と外出頻度には一定の関係性があると推察される。

図表 45 外出頻度 (クロス集計：就労の有無別)

	n	ほとんど毎日	週に 2～3日	週に 4～5日	週に 1日程度	月に2～3日 以下	無回答	週に一日程度 以下合計
就労している	906	73.0%	8.1%	13.1%	3.4%	1.0%	1.4%	4.4%
就労していない	951	42.7%	24.2%	21.1%	5.6%	4.5%	1.9%	10.1%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変高い」をみると、外出頻度が「ほとんど毎日」が73.7%となっており、生きがい感が高いほど外出頻度も高い傾向がみられる。

図表 46 外出頻度 (クロス集計：生きがい感別)

	n	ほとんど毎日	週に 2～3日	週に 4～5日	週に 1日程度	月に2～3日 以下	無回答	週に一日程度 以下合計
大変高い	731	73.7%	9.7%	13.7%	1.4%	0.4%	1.1%	1.8%
高いほう	348	55.5%	16.7%	21.3%	2.6%	2.3%	1.7%	4.9%
ふつう	434	51.6%	17.5%	20.5%	6.7%	2.5%	1.2%	9.2%
低いほう	148	39.9%	22.3%	21.6%	8.1%	6.1%	2.0%	14.2%
大変低い	212	30.2%	30.2%	14.6%	12.7%	9.0%	3.3%	21.7%

## 1 2 外出手段

問 12 外出する時によく利用する手段をご回答ください。(〇はあてはまるものすべて)

### 1) 単純集計

- 外出手段に関して、「自分で運転する自動車」の割合が62.1%で最も大きく、次いで、「徒歩」が32.6%で大きい。

図表 47 外出手段（単純集計）

	合計	徒歩	自転車	自分で運転する自動車	家族等が運転する自動車	公共交通機関(バス、電車)	タクシー	その他	無回答
n	2,025	661	578	1,257	455	392	73	83	41
%	-	32.6%	28.5%	62.1%	22.5%	19.4%	3.6%	4.1%	2.0%

### 2) クロス集計

#### (性別)

- 外出手段をみると、「自分で運転する自動車」については男性が72.3%、女性が53.2%とそれぞれ割合が大きくなっている。

図表 48 外出手段（クロス集計：性別）

	n	徒歩	自転車	自分で運転する自動車	家族等が運転する自動車	公共交通機関(バス、電車)	タクシー	その他	無回答
男性	955	35.4%	27.2%	72.3%	12.4%	19.7%	3.4%	3.6%	1.9%
女性	1,052	30.3%	29.8%	53.2%	31.7%	19.2%	3.9%	4.7%	1.7%

#### (年齢別)

- 年代が上がるにつれて自動車以外の割合が高くなっているが、80代以上でも29.6%が「自分で運転する自動車」で外出を行っている。

図表 49 外出手段（クロス集計：年齢別）

	n	徒歩	自転車	自分で運転する自動車	家族等が運転する自動車	公共交通機関(バス、電車)	タクシー	その他	無回答
50代	477	24.9%	21.0%	79.9%	18.7%	19.3%	1.7%	3.1%	1.0%
60代	599	31.2%	27.4%	71.3%	18.7%	17.9%	2.0%	3.0%	1.7%
70代	669	36.8%	35.4%	54.4%	23.5%	19.0%	4.0%	4.0%	1.9%
80代以上	260	40.0%	27.3%	29.6%	36.2%	24.6%	10.0%	8.5%	3.1%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変高い」をみると、「自分で運転する自動車」で外出をしている割合が73.6%となっており、生きがい感が高いほど、自分で自動車を運転して外出している割合が大きい傾向がみられる。

図表 50 外出手段（クロス集計：生きがい感別）

	n	徒歩	自転車	自分で運転する自動車	家族等が運転する自動車	公共交通機関(バス、電車)	タクシー	その他	無回答
大変高い	731	31.5%	28.7%	73.6%	18.6%	21.8%	2.9%	3.1%	1.1%
高いほう	348	32.8%	27.6%	67.8%	23.9%	18.1%	2.3%	4.3%	1.7%
ふつう	434	34.3%	28.6%	61.5%	24.0%	15.7%	4.8%	3.7%	0.9%
低いほう	148	38.5%	35.1%	46.6%	28.4%	25.7%	4.7%	3.4%	1.4%
大変低い	212	32.1%	24.1%	41.5%	25.9%	17.5%	5.2%	6.6%	2.8%

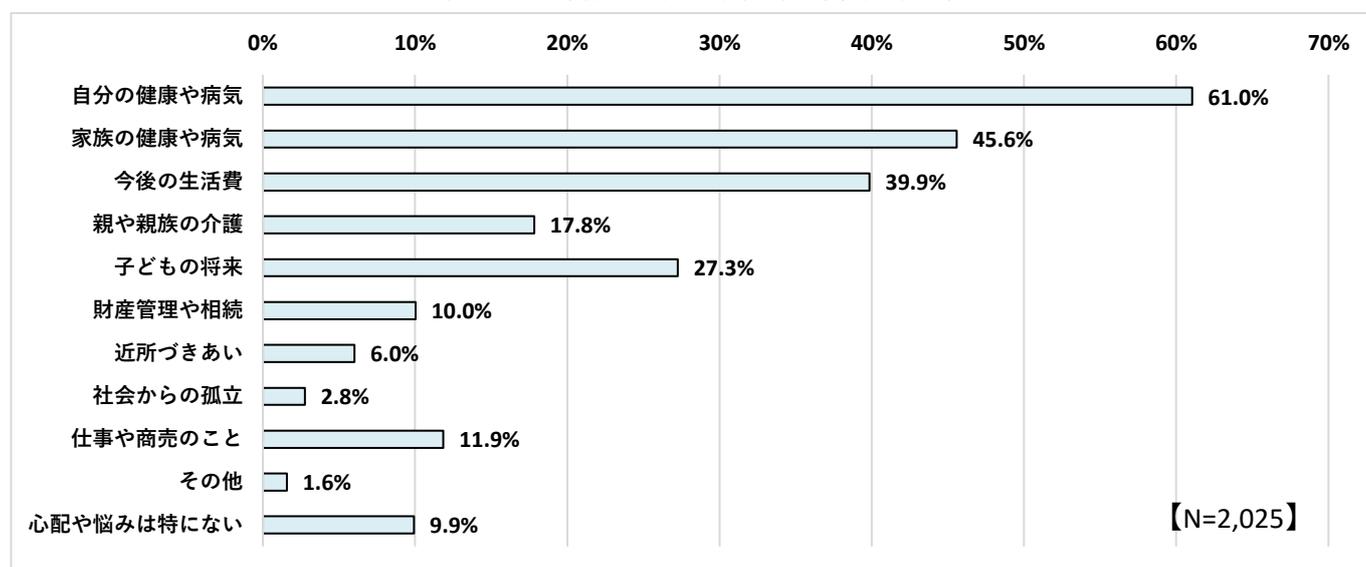
### 1 3 現在の不安や悩み

問 13 現在抱えておられる心配や悩みは何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

#### 1) 単純集計

- 不安や悩みに関して、「自分の健康や病気」が61.0%で最も割合が大きく、次いで、「家族の健康や病気」が45.6%で割合が大きいなど、健康に関する事項の割合が大きい傾向がみられる。
- 親や親族の介護、子どもの将来に関する回答の割合は17.8%、27.3%となっている。

図表 51 現在の不安や悩み（単純集計）



#### 2) クロス集計

(性別)

- 男女ともに「自分の健康や病気」の割合が最も大きく、次いで「家族の健康や病気」の割合が大きい傾向は同様であり、性別での傾向の差異はほとんどみられない。

図表 52 現在の不安や悩み（クロス集計：性別）

	n	自分の健康や病気	家族の健康や病気	今後の生活費	親や親族の介護	子どもの将来	財産管理や相続	近所づきあい	社会からの孤立	仕事や商売のこと	その他	心配や悩みは特にない	無回答
男性	955	62.3%	44.1%	40.1%	14.3%	27.1%	10.4%	5.1%	2.4%	14.3%	1.4%	9.9%	2.0%
女性	1,052	60.1%	47.1%	40.0%	21.1%	27.6%	9.9%	6.8%	3.1%	9.7%	1.8%	10.0%	1.8%

(年齢別)

- 50代では「今後の生活費」の割合が52.6%で最も大きい。また、50代は他の年代と比較して「親や親族の介護」、「子どもの将来」の割合が比較的大きい。
- 60代以上の年代は「自分の健康や病気」の割合がいずれも最も大きくなっている。

図表 53 現在の不安や悩み（クロス集計：年齢別）

	n	自分の健康や病気	家族の健康や病気	今後の生活費	親や親族の介護	子どもの将来	財産管理や相続	近所づきあい	社会からの孤立	仕事や商売のこと	その他	心配や悩みは特にならない	無回答
50代	477	52.2%	44.0%	52.6%	38.2%	38.8%	9.0%	6.3%	3.1%	25.6%	1.5%	7.5%	1.9%
60代	599	57.9%	49.2%	44.2%	21.2%	31.2%	11.7%	6.2%	3.5%	12.0%	2.3%	9.5%	1.7%
70代	669	65.8%	45.4%	34.4%	6.1%	21.4%	9.6%	6.7%	1.5%	5.8%	0.6%	11.2%	1.6%
80代以上	260	73.1%	41.2%	21.9%	3.5%	13.1%	10.0%	3.5%	3.8%	2.3%	2.7%	12.3%	3.1%

(就労の有無別)

- 「就労していない」の人が「自分の健康や病気」の割合がやや大きい傾向にあるが、「就労している」でも「自分の健康や病気」の割合が最も大きくなっている。

図表 54 現在の不安や悩み（クロス集計：就労の有無別）

	n	自分の健康や病気	家族の健康や病気	今後の生活費	親や親族の介護	子どもの将来	財産管理や相続	近所づきあい	社会からの孤立	仕事や商売のこと	その他	心配や悩みは特にならない	無回答
就労している	906	56.1%	45.4%	48.8%	24.9%	34.4%	10.9%	5.8%	2.4%	23.1%	1.5%	8.5%	1.7%
就労していない	951	66.9%	46.9%	32.0%	12.5%	21.7%	9.7%	6.3%	2.9%	1.5%	1.9%	11.3%	1.7%

(生きがい感別)

- 現在の不安や悩みをみると、「大変高い」の人でも、「心配や悩みは特にならない」の割合が11.9%となっており、何らかの心配や不安を有しつつも、高い生きがい感を維持している人が一定数存在することが示唆されている。

図表 55 現在の不安や悩み（クロス集計：生きがい感別）

	n	自分の健康や病気	家族の健康や病気	今後の生活費	親や親族の介護	子どもの将来	財産管理や相続	近所づきあい	社会からの孤立	仕事や商売のこと	その他	心配や悩みは特にならない	無回答
大変高い	731	55.1%	49.2%	31.5%	23.8%	33.1%	12.4%	4.4%	1.1%	17.0%	1.6%	11.9%	1.9%
高いほう	348	62.9%	51.4%	46.0%	21.0%	28.4%	9.8%	5.2%	1.1%	10.9%	1.1%	8.3%	1.7%
ふつう	434	64.7%	47.2%	50.0%	15.9%	27.0%	9.7%	7.8%	3.5%	9.7%	1.8%	9.4%	0.5%
低いほう	148	61.5%	39.9%	41.9%	11.5%	24.3%	6.1%	8.8%	6.8%	7.4%	1.4%	9.5%	2.0%
大変低い	212	71.2%	32.5%	45.8%	8.0%	14.2%	8.5%	8.0%	7.5%	6.6%	1.9%	6.1%	1.9%

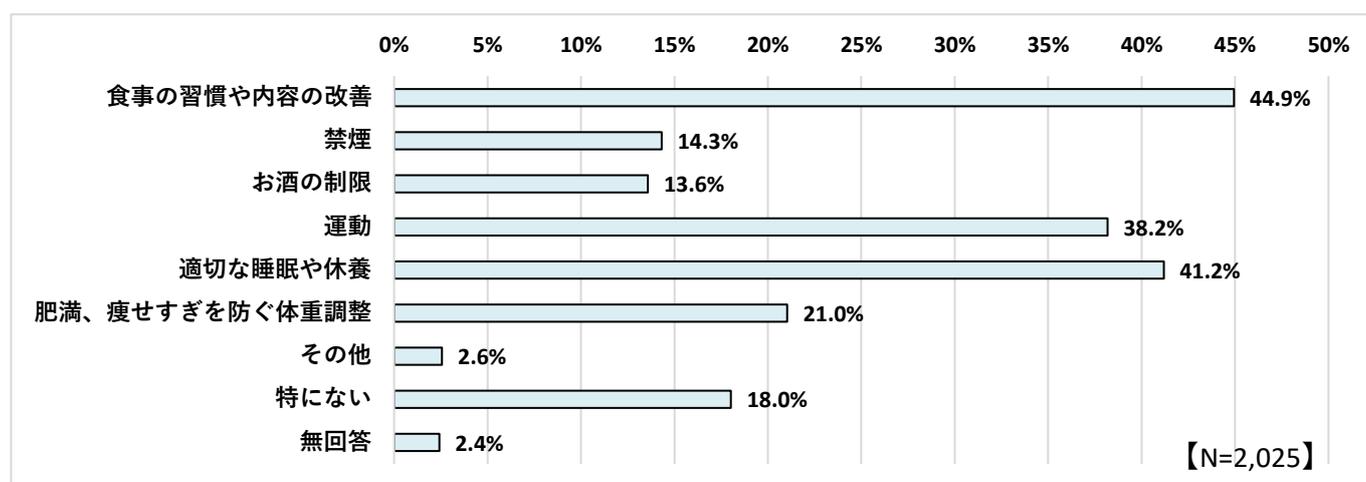
## 1 4 健康のために取り組んでいること

問 14 健康のために取り組んでいることはありますか。(〇はあてはまるものすべて)

### 1) 単純集計

- 「特にない」の割合は 18.0%となっており、健康のために何らかの取り組みをすでに約 8 割の人が実施している。取り組みの内容としては、「食事の習慣や内容の改善」が 44.9%で最も割合が大きい。

図表 56 健康のために取り組んでいること (単純集計)



### 2) クロス集計

(性別)

- 「特にない」の割合は男女共に約 18%であり、大きな傾向の差異はみられない。取組み内容としては、男性では「運動」が 41.2%、女性では「食事の習慣や内容の改善」が 53.1%でそれぞれ最も割合が大きい。

図表 57 健康のために取り組んでいること (クロス集計：性別)

	n	食事の習慣や内容の改善	禁煙	お酒の制限	運動	適切な睡眠や休養	肥満、痩せすぎを防ぐ体重調整	その他	特にない	無回答
男性	955	36.1%	24.9%	22.3%	41.2%	39.6%	19.2%	3.7%	17.8%	1.7%
女性	1,052	53.1%	4.7%	5.7%	35.7%	42.9%	22.8%	1.6%	18.4%	2.5%

(年齢別)

- 「特にない」の割合が50代では23.1%と他の年代よりもやや大きい傾向にある。60代以上では、「特にない」の割合はいずれも18%未満となっている。

図表 58 健康のために取り組んでいること (クロス集計：年齢別)

	n	食事の習慣や 内容の改善	禁煙	お酒の制限	運動	適切な睡眠 や休養	肥満、痩せすぎを 防ぐ体重調整	その他	特にない	無回答
50代	477	41.1%	12.8%	12.4%	30.4%	37.3%	21.2%	1.5%	23.1%	1.9%
60代	599	45.9%	11.5%	11.5%	39.2%	42.6%	24.5%	1.5%	17.4%	1.7%
70代	669	48.3%	17.6%	15.7%	43.5%	42.2%	20.5%	3.0%	15.5%	2.5%
80代以上	260	42.3%	15.0%	15.4%	37.3%	43.8%	14.2%	5.8%	17.7%	2.3%

(就労の有無別)

- 「就労していない」の人が取り組みを実施している割合が大きい傾向があり、内容としては、「食事の習慣や内容の改善」が48.5%で最も大きく、次いで「運動」が43.0%となっている。

図表 59 健康のために取り組んでいること (クロス集計：就労の有無別)

	n	食事の習慣や 内容の改善	禁煙	お酒の制限	運動	適切な睡眠 や休養	肥満、痩せすぎを 防ぐ体重調整	その他	特にない	無回答
就労している	906	41.9%	16.1%	14.5%	33.2%	40.7%	20.5%	1.9%	21.2%	1.5%
就労していない	951	48.5%	13.1%	13.1%	43.0%	42.1%	21.1%	3.7%	15.5%	2.3%

(生きがい感別)

- 健康のために取り組んでいることについて、「特にない」の割合が、生きがい感が低いほど大きくなっており、「大変低い」の34.9%が「特にない」と回答している。

図表 60 健康のために取り組んでいること (クロス集計：生きがい感別)

	n	食事の習慣や 内容の改善	禁煙	お酒の制限	運動	適切な睡眠 や休養	肥満、痩せすぎを 防ぐ体重調整	その他	特にない	無回答
大変高い	731	54.7%	15.0%	13.4%	46.8%	49.2%	28.6%	1.8%	10.9%	1.4%
高いほう	348	47.7%	16.1%	18.1%	40.2%	44.0%	22.4%	3.7%	14.7%	2.0%
ふつう	434	38.7%	15.2%	13.8%	34.6%	36.9%	16.4%	2.5%	22.6%	1.4%
低いほう	148	41.9%	12.8%	8.1%	28.4%	32.4%	12.2%	4.1%	23.6%	2.0%
大変低い	212	29.2%	12.7%	15.6%	25.0%	28.3%	14.2%	3.8%	34.9%	3.3%

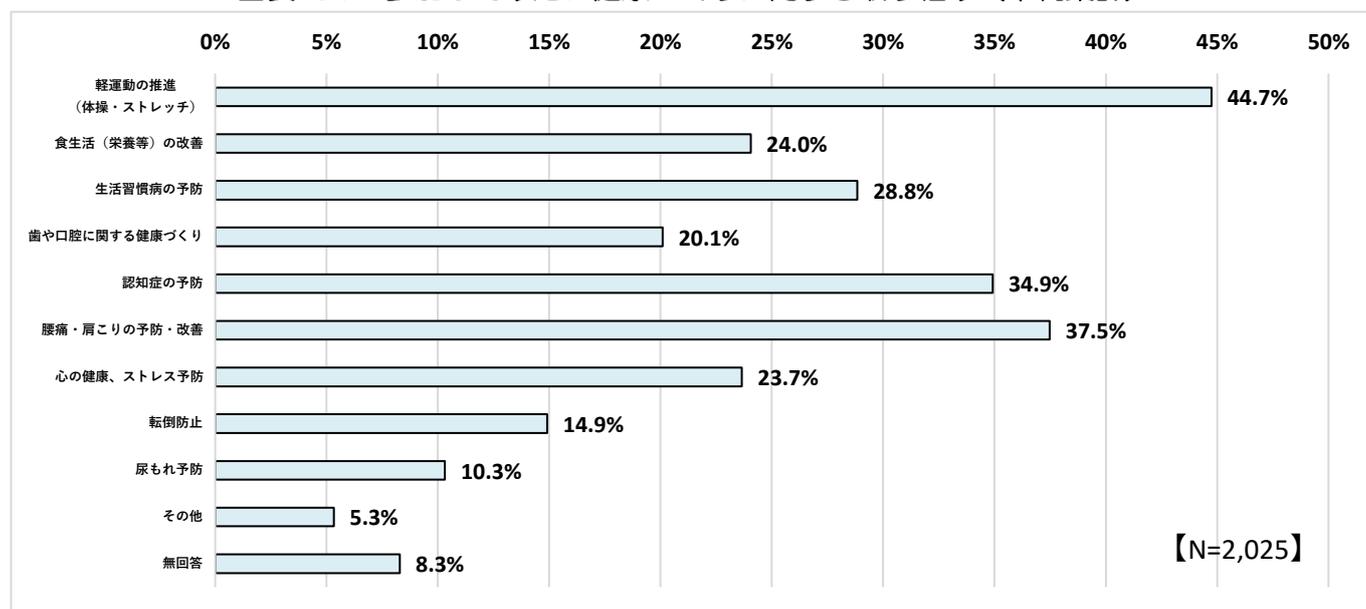
## 15 参加してみたい健康づくりに関する取り組み

問 15 次のうち、参加してみたいと思う健康づくりに関する取り組みはありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(〇はあてはまるものすべて)

### 1) 単純集計

- 参加してみたい健康づくりに関する取り組みとしては、「軽運動の推進」が 44.7%で最も割合が大きく、次いで、「腰痛・肩こりの予防・改善」が 37.5%で大きい。

図表 61 参加してみたい健康づくりに関する取り組み（単純集計）



### 2) クロス集計

#### (性別)

- 男女ともに「軽運動の推進」の割合が最も大きい。「認知症の予防」について、参加してみたいと思う割合が女性は 40.1%、男性は 29.4%と男女間で 10 ポイント以上の差異が生じている。

図表 62 参加してみたい健康づくりに関する取り組み（クロス集計：性別）

	n	軽運動の推進	食生活の改善	生活習慣病の予防	歯や口腔の健康づくり	認知症の予防	腰痛・肩こり予防・改善	心の健康、ストレス予防	転倒防止	尿もれ予防	その他	無回答
男性	955	40.1%	23.1%	31.4%	20.3%	29.4%	34.8%	18.3%	11.5%	10.4%	6.4%	9.6%
女性	1,052	49.4%	25.0%	26.5%	20.0%	40.1%	40.2%	28.5%	18.0%	10.4%	4.4%	6.6%

(年齢別)

- 「転倒防止」、「尿もれ予防」への参加意向は50代ではいずれも5.9%となっているが、80代以上では31.2%、20.8%となるなど、年代ごとに参加を希望する取り組みには差異がみられる。

図表 63 参加してみたい健康づくりに関する取り組み (クロス集計：年齢別)

	n	軽運動の推進	食生活の改善	生活習慣病の予防	歯や口腔の健康づくり	認知症の予防	腰痛・肩こり予防・改善	心の健康、ストレス予防	転倒防止	尿もれ予防	その他	無回答
50代	477	50.1%	27.9%	29.1%	21.0%	27.5%	37.3%	31.7%	5.9%	5.9%	4.6%	7.8%
60代	599	47.4%	25.2%	31.9%	21.4%	32.2%	38.2%	22.4%	10.7%	7.8%	5.7%	8.0%
70代	669	42.6%	22.0%	29.6%	19.4%	41.1%	35.9%	22.9%	18.8%	11.8%	5.1%	7.3%
80代以上	260	36.2%	20.4%	19.2%	17.7%	39.6%	41.2%	14.2%	31.2%	20.8%	6.5%	10.4%

(就労の有無別)

- 就労の有無で大きな傾向の差異はみられず、いずれも「軽運動の推進」の割合が最も大きい。

図表 64 参加してみたい健康づくりに関する取り組み (クロス集計：就労の有無別)

	n	軽運動の推進	食生活の改善	生活習慣病の予防	歯や口腔の健康づくり	認知症の予防	腰痛・肩こり予防・改善	心の健康、ストレス予防	転倒防止	尿もれ予防	その他	無回答
就労している	906	47.2%	26.5%	30.5%	21.5%	29.7%	37.7%	25.5%	8.3%	7.9%	5.3%	7.7%
就労していない	951	43.8%	22.0%	27.2%	18.7%	40.2%	37.7%	22.1%	21.0%	12.7%	5.7%	7.4%

## 16 インターネットの利用状況

問 16 あなたは、過去 1 年間に於いて、インターネット（電子メールの送受信、LINE や Facebook 等の SNS の利用、ホームページの閲覧、オンラインショッピングなど）を利用したことがありますか。（〇は 1 つ）

### 1) 単純集計

- インターネットを「利用したことがある」の割合は 55.2%となっている。

図表 65 インターネットの利用状況（単純集計）

	合計	利用したことがある	利用したことはないが、 利用したいと思う	利用したことはないし、 利用したいとも思わない	無回答
n	2,025	1,117	164	691	53
%	100.0%	55.2%	8.1%	34.1%	2.6%

### 2) クロス集計

#### （性別）

- 「利用したことがある」が男女ともに 5 割を超えており、性別で大きな傾向の差異はみられない。

図表 66 インターネットの利用状況（クロス集計：性別）

	n	利用したことがある	利用したことはないが、 利用したいと思う	利用したことはないし、 利用したいとも思わない	無回答
男性	955	54.0%	9.8%	33.8%	2.3%
女性	1,052	56.7%	6.7%	34.4%	2.3%

#### （年齢別）

- 年代が上がるにつれて「利用したことがある」の割合は小さくなっており、80 代以上では「利用したことがある」の割合が 15.8%となっている。

図表 67 インターネットの利用状況（クロス集計：年齢別）

	n	利用したことがある	利用したことはないが、 利用したいと思う	利用したことはないし、 利用したいとも思わない	無回答
50代	477	89.7%	1.9%	7.1%	1.3%
60代	599	67.9%	7.5%	22.2%	2.3%
70代	669	35.3%	12.3%	50.8%	1.6%
80代以上	260	15.8%	10.8%	67.7%	5.8%

(就労の有無別)

- 「利用したことがある」の割合が、「就労している」では72.3%であるのに対して、「就労していない」では41.7%となっており、就労の有無によってインターネットの利用状況には差異がみられる。(なお、年齢の影響が大きいと推察される)

図表 68 インターネットの利用状況 (クロス集計：就労の有無別)

	n	利用したことがある	利用したことはないが、 利用したいと思う	利用したことはないし、 利用したいとも思わない	無回答
就労している	906	72.3%	7.1%	19.1%	1.5%
就労していない	951	41.7%	9.6%	46.2%	2.5%

(生きがい感別)

- 生きがい感が高いほど、インターネットの利用率が高い傾向がみられる。

図表 69 インターネットの利用状況 (クロス集計：生きがい感別)

	n	利用したことがある	利用したことはないが、 利用したいと思う	利用したことはないし、 利用したいとも思わない	無回答
大変高い	731	71.7%	6.6%	20.1%	1.6%
高いほう	348	59.2%	7.8%	31.3%	1.7%
ふつう	434	48.2%	10.1%	40.3%	1.4%
低いほう	148	41.9%	6.8%	48.6%	2.7%
大変低い	212	35.4%	9.9%	52.4%	2.4%

## 1.7 ICT 機器の保有状況

問 17 あなたは、次のような機器を持っていますか。持っている機器としてあてはまるものをすべて選択してください。(〇はあてはまるものすべて)

### 1) 単純集計

- 携帯電話、スマートフォンの普及状況はそれぞれ約 5 割程度となっている。

図表 70 ICT 機器の保有状況（単純集計）

	合計	パソコン	携帯電話	スマートフォン	タブレット端末	無回答
n	2,025	912	965	1,061	349	181
%	-	45.0%	47.7%	52.4%	17.2%	8.9%

### 2) クロス集計

(生きがい感別)

- 生きがい感が高いほど、パソコン、スマートフォン等の ICT 機器の保有率が高い傾向がみられる。

図表 71 ICT 機器の保有状況（クロス集計：生きがい感別）

	n	パソコン	携帯電話	スマートフォン	タブレット端末	無回答
大変高い	731	58.8%	46.0%	66.1%	24.6%	4.1%
高いほう	348	49.7%	44.3%	55.5%	17.5%	6.3%
ふつう	434	39.2%	50.7%	49.5%	13.8%	7.4%
低いほう	148	35.1%	52.7%	36.5%	11.5%	16.9%
大変低い	212	28.3%	46.7%	36.3%	8.5%	16.5%

## 1 8 ICT 機器の利用状況

問 18 ICT 機器の利用状況について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(それぞれについて、○は1つ)

### 1) 単純集計

- 携帯電話、スマートフォンの利用率はそれぞれ5割を超えている。
- タブレット型端末の利用率は16.5%と他の機器と比較して低くなっている。一方で、「利用はしていないが、利用したいと思う」の割合は14.5%と最も大きくなっている。

図表 72 ICT 機器の利用状況（単純集計）

	n	利用している	利用はしていないが、 利用したいと思う	利用しておらず、 利用したいとも思わない	分からない	無回答
パソコン	2,025	43.5%	11.4%	20.3%	6.7%	18.1%
携帯電話	2,025	50.7%	2.3%	20.5%	6.0%	20.4%
スマートフォン	2,025	52.3%	9.9%	14.9%	6.4%	16.5%
タブレット型端末	2,025	16.5%	14.5%	27.2%	14.0%	27.8%

### 2) クロス集計

#### (性別)

- パソコン、携帯電話、タブレット型端末については男性が、スマートフォンについては女性が、利用率がやや高い傾向がみられる。

図表 73 ICT 機器の利用状況（クロス集計：性別）

		n	利用している	利用はしていないが、 利用したいと思う	利用しておらず、 利用したいとも思わない	分からない	無回答
パソコン	男性	955	52.8%	8.7%	17.9%	4.5%	16.1%
	女性	1,052	35.5%	13.9%	22.6%	8.7%	19.3%
携帯電話	男性	955	55.0%	2.3%	18.7%	5.0%	19.0%
	女性	1,052	46.5%	2.4%	22.5%	7.0%	21.6%
スマートフォン	男性	955	48.8%	9.9%	16.1%	6.8%	18.3%
	女性	1,052	55.7%	9.9%	14.0%	6.1%	14.4%
タブレット型端末	男性	955	17.1%	13.4%	29.0%	13.2%	27.3%
	女性	1,052	16.3%	15.3%	26.0%	14.7%	27.8%

(年齢別)

- 年代があがるにつれて、ICT 機器の利用率は低下している。80 代以上での「パソコン」、「スマートフォン」を「利用している」割合は 17.7%、16.2%となっている。

図表 74 ICT 機器の利用状況 (クロス集計：年齢別)

		n	利用している	利用はしていないが、 利用したいと思う	利用しておらず、 利用したいとも思わない	分からない	無回答
パソコン	50代	477	67.9%	12.4%	8.6%	3.4%	7.8%
	60代	599	51.4%	13.7%	15.2%	6.2%	13.5%
	70代	669	29.7%	10.8%	30.0%	7.3%	22.1%
	80代以上	260	17.7%	5.8%	28.8%	12.7%	35.0%
携帯電話	50代	477	37.1%	1.7%	32.5%	10.3%	18.4%
	60代	599	52.4%	1.8%	18.2%	5.7%	21.9%
	70代	669	59.2%	2.2%	15.8%	3.1%	19.6%
	80代以上	260	48.5%	4.6%	17.7%	6.9%	22.3%
スマートフォン	50代	477	87.6%	3.6%	3.1%	2.3%	3.4%
	60代	599	62.9%	9.7%	11.9%	4.2%	11.4%
	70代	669	32.1%	14.5%	22.1%	9.1%	22.1%
	80代以上	260	16.2%	10.0%	25.8%	11.9%	36.2%
タブレット型端末	50代	477	30.0%	24.1%	20.3%	9.4%	16.1%
	60代	599	19.7%	17.4%	24.7%	13.9%	24.4%
	70代	669	9.0%	9.1%	33.6%	15.4%	32.9%
	80代以上	260	5.0%	3.5%	30.0%	19.2%	42.3%

(生きがい感別)

- 携帯電話を除き、生きがい感が高いほど、利用率が高い傾向がみられる。

図表 75 ICT 機器の利用状況 (クロス集計：生きがい感別)

		n	利用している	利用はしていないが、 利用したいと思う	利用しておらず、 利用したいとも思わない	分からない	無回答
パソコン	大変高い	731	56.9%	13.0%	13.1%	4.2%	12.7%
	高いほう	348	48.0%	12.1%	20.4%	5.5%	14.1%
	ふつう	434	36.4%	14.5%	21.7%	9.4%	18.0%
	低いほう	148	36.5%	7.4%	31.1%	5.4%	19.6%
	大変低い	212	25.9%	7.5%	36.3%	11.3%	18.9%
携帯電話	大変高い	731	50.6%	1.9%	21.5%	5.5%	20.5%
	高いほう	348	49.1%	0.9%	24.1%	4.3%	21.6%
	ふつう	434	55.1%	2.8%	18.0%	7.1%	17.1%
	低いほう	148	52.0%	2.0%	22.3%	8.1%	15.5%
	大変低い	212	48.1%	4.7%	23.6%	8.0%	15.6%
スマートフォン	大変高い	731	66.5%	7.5%	11.2%	3.7%	11.1%
	高いほう	348	55.2%	11.2%	14.1%	5.7%	13.8%
	ふつう	434	49.5%	12.0%	14.7%	8.8%	15.0%
	低いほう	148	38.5%	13.5%	22.3%	6.8%	18.9%
	大変低い	212	34.9%	9.9%	24.5%	10.4%	20.3%
タブレット型端末	大変高い	731	24.8%	17.6%	21.8%	12.0%	23.8%
	高いほう	348	16.4%	14.7%	31.6%	12.4%	25.0%
	ふつう	434	12.4%	16.8%	27.2%	17.3%	26.3%
	低いほう	148	11.5%	8.1%	35.8%	14.2%	30.4%
	大変低い	212	6.6%	9.9%	37.7%	18.9%	26.9%

## 19 地域で活動している団体や組織への参加状況および参加意向

問 19 地域等で活動している団体や組織への参加状況および参加意向について、あてはまるものをそれぞれ1つ選択してください。

### 1) 単純集計

- 地域等で活動している団体や組織への参加意向をみると、「趣味のサークル・団体」、「健康・スポーツのサークル・団体」、「学習・教養のサークル・団体」は参加意向が比較的高い傾向があり、「ぜひ参加したい/参加している」と「機会があれば参加したい」を合計した割合が4割を超えている
- 一方で、「老人クラブ」、「商工会・同業者団体」、「退職者の組織」、「シルバー人材センターなどの生産・就業組織」は「参加したくない」の割合がいずれも3割を超えている。

図表 76 団体や組織への参加状況および参加意向（単純集計）

	n	ぜひ参加したい /参加している	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	無回答	ぜひ参加+機会が あれば参加 合計
老人クラブ	2,025	12.0%	15.2%	28.7%	34.5%	9.6%	27.2%
町内会・自治会	2,025	21.8%	16.3%	32.2%	20.6%	9.1%	38.1%
趣味のサークル・団体	2,025	16.3%	36.9%	18.5%	18.4%	9.9%	53.2%
健康・スポーツのサークル・団体	2,025	12.9%	35.9%	21.7%	18.8%	10.8%	48.7%
学習・教養のサークル・団体	2,025	8.0%	34.3%	25.2%	21.2%	11.3%	42.3%
市民活動団体（NPO等※）	2,025	2.8%	20.2%	34.5%	29.5%	12.9%	23.1%
ボランティア団体（社会奉仕団体）	2,025	6.8%	27.3%	30.0%	25.0%	10.9%	34.1%
商工会・同業者団体	2,025	2.0%	7.8%	33.7%	42.8%	13.7%	9.8%
退職者の組織（OB会）	2,025	5.7%	13.8%	29.7%	37.6%	13.2%	19.5%
シルバー人材センターなどの生産・就業組織	2,025	4.0%	20.0%	29.2%	34.6%	12.3%	23.9%

## 2) クロス集計

### (性別)

- 性別に、地域等で活動している団体や組織への参加状況および参加意向をみると、「ぜひ参加したい／参加している」の割合は男女ともに、「町内会・自治会」が最も大きく、次いで「趣味のサークル・団体」が大きくなっている。

図表 77 団体や組織への参加状況および参加意向（クロス集計：性別）

		n	ぜひ参加したい/ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	無回答
老人クラブ	男性	955	13.5%	15.4%	29.8%	32.1%	9.1%
	女性	1,052	10.8%	15.0%	27.9%	36.6%	9.7%
町内会・自治会	男性	955	23.7%	16.9%	31.0%	19.4%	9.1%
	女性	1,052	20.2%	15.9%	33.4%	21.8%	8.7%
趣味のサークル・団体	男性	955	14.1%	36.2%	19.2%	19.7%	10.8%
	女性	1,052	18.3%	37.8%	17.9%	17.2%	8.7%
健康・スポーツのサークル・団体	男性	955	11.7%	33.5%	23.1%	20.1%	11.5%
	女性	1,052	14.1%	38.3%	20.3%	17.5%	9.8%
学習・教養のサークル・団体	男性	955	6.5%	31.3%	26.7%	23.8%	11.7%
	女性	1,052	9.4%	36.9%	24.0%	19.2%	10.6%
市民活動団体 (NPO等)	男性	955	2.9%	20.2%	34.5%	29.3%	13.1%
	女性	1,052	2.8%	20.4%	34.6%	29.8%	12.5%
ボランティア団体 (社会奉仕団体)	男性	955	6.8%	25.2%	31.8%	25.4%	10.7%
	女性	1,052	6.9%	29.2%	28.2%	24.8%	10.8%
商工会・同業者団体	男性	955	3.1%	9.3%	32.8%	41.2%	13.6%
	女性	1,052	1.0%	6.4%	34.6%	44.5%	13.5%
退職者の組織 (OB会)	男性	955	9.1%	17.3%	28.5%	32.6%	12.6%
	女性	1,052	2.7%	10.6%	30.9%	42.5%	13.4%
シルバー人材センターなどの生産・ 就業組織	男性	955	5.2%	21.5%	29.7%	31.6%	11.9%
	女性	1,052	2.9%	18.6%	28.8%	37.4%	12.4%

### (就労の有無別)

- 就労の有無を問わず、「町内会・自治会」、「趣味のサークル・団体」、「健康・スポーツのサークル・団体」の割合が大きくなっている。

図表 78 団体や組織への参加状況および参加意向（クロス集計：就労の有無別）

		n	ぜひ参加したい/ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答
老人クラブ	就労している	906	6.0%	16.7%	30.9%	38.0%	8.5%
	就労していない	951	17.1%	14.0%	27.8%	32.4%	8.7%
町内会・自治会	就労している	906	20.6%	18.1%	33.0%	22.5%	5.7%
	就労していない	951	23.4%	14.3%	33.2%	18.9%	10.1%
趣味のサークル・団体	就労している	906	13.8%	43.4%	19.0%	16.7%	7.2%
	就労していない	951	19.6%	31.9%	18.6%	19.9%	10.1%
健康・スポーツのサークル・団体	就労している	906	12.0%	43.3%	20.1%	17.2%	7.4%
	就労していない	951	14.1%	30.1%	23.7%	20.5%	11.7%
学習・教養のサークル・団体	就労している	906	7.0%	41.4%	24.1%	19.4%	8.2%
	就労していない	951	9.9%	27.9%	27.0%	23.3%	11.9%
市民活動団体(NPO等※)	就労している	906	2.8%	26.3%	34.9%	27.0%	9.1%
	就労していない	951	3.0%	16.0%	34.2%	32.5%	14.3%
ボランティア団体(社会奉仕団体)	就労している	906	7.0%	34.7%	28.5%	22.2%	7.7%
	就労していない	951	7.5%	21.0%	31.9%	27.9%	11.8%
商工会・同業者団体	就労している	906	3.6%	12.1%	36.9%	38.0%	9.4%
	就労していない	951	0.6%	4.0%	31.5%	48.5%	15.4%
退職者の組織(OB会)	就労している	906	3.8%	18.2%	33.6%	35.1%	9.4%
	就労していない	951	8.0%	10.0%	26.6%	40.9%	14.5%
シルバー人材センターなどの生産・ 就業組織	就労している	906	6.4%	28.6%	28.7%	27.8%	8.5%
	就労していない	951	2.0%	12.6%	30.2%	41.2%	14.0%

(年齢別)

- 「老人クラブ」への参加状況及び参加意向をみると、「参加したくない」の割合が若い世代ほど大きくなっており、50代では「参加したくない」の割合が43.2%となっている。
- 商工会・同業者団体、退職者の組織等の「仕事」に関連した団体・組織に関しては、いずれの年代も「ぜひ参加したい／参加している」の割合が10%未満となっている。

図表 79 団体や組織への参加状況および参加意向（クロス集計：年齢別）

		n	ぜひ参加したい/ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり参加 したくない	参加したくない	無回答
老人クラブ	50代	477	1.0%	18.4%	32.1%	43.2%	5.2%
	60代	599	7.3%	13.9%	32.9%	38.1%	7.8%
	70代	669	19.4%	13.8%	26.6%	29.3%	10.9%
	80代以上	260	24.6%	16.2%	18.8%	23.5%	16.9%
町内会・自治会	50代	477	16.6%	17.4%	35.8%	27.5%	2.7%
	60代	599	22.0%	18.2%	33.9%	20.0%	5.8%
	70代	669	26.0%	14.6%	32.0%	16.6%	10.8%
	80代以上	260	20.8%	14.6%	21.9%	20.0%	22.7%
趣味のサークル・団体	50代	477	13.4%	50.3%	17.2%	15.3%	3.8%
	60代	599	14.9%	42.6%	18.4%	18.0%	6.2%
	70代	669	19.3%	29.3%	20.3%	18.5%	12.6%
	80代以上	260	17.7%	20.4%	15.8%	24.6%	21.5%
健康・スポーツのサークル・団体	50代	477	10.1%	50.1%	19.5%	16.6%	3.8%
	60代	599	13.0%	42.2%	19.5%	18.2%	7.0%
	70代	669	15.4%	27.8%	26.2%	17.5%	13.2%
	80代以上	260	11.9%	17.3%	18.8%	26.9%	25.0%
学習・教養のサークル・団体	50代	477	6.1%	47.2%	22.0%	20.3%	4.4%
	60代	599	8.3%	39.6%	25.0%	19.7%	7.3%
	70代	669	9.9%	26.6%	29.0%	20.2%	14.3%
	80代以上	260	6.2%	18.1%	21.5%	30.4%	23.8%
市民活動団体（NPO等※）	50代	477	3.6%	27.5%	37.1%	27.3%	4.6%
	60代	599	3.3%	23.7%	34.7%	28.7%	9.5%
	70代	669	2.4%	15.8%	36.6%	29.6%	15.5%
	80代以上	260	1.5%	10.8%	24.2%	35.4%	28.1%
ボランティア団体（社会奉仕団体）	50代	477	6.7%	35.2%	32.3%	22.0%	3.8%
	60代	599	8.8%	32.4%	29.0%	22.4%	7.3%
	70代	669	6.9%	22.1%	32.1%	25.6%	13.3%
	80代以上	260	2.7%	14.2%	21.9%	36.2%	25.0%
商工会・同業者団体	50代	477	2.7%	11.7%	40.9%	39.8%	4.8%
	60代	599	2.0%	8.0%	35.4%	44.4%	10.2%
	70代	669	1.9%	5.8%	32.6%	43.0%	16.6%
	80代以上	260	1.2%	5.0%	19.2%	45.0%	29.6%
退職者の組織（OB会）	50代	477	1.5%	17.8%	37.3%	37.9%	5.5%
	60代	599	5.7%	13.4%	32.4%	38.9%	9.7%
	70代	669	7.9%	13.6%	26.3%	36.3%	15.8%
	80代以上	260	8.1%	7.7%	18.5%	38.5%	27.3%
シルバー人材センターなどの生産・就業組織	50代	477	4.6%	30.2%	30.0%	30.0%	5.2%
	60代	599	4.7%	25.2%	31.4%	30.4%	8.3%
	70代	669	4.3%	13.2%	30.9%	37.2%	14.3%
	80代以上	260	0.4%	6.9%	18.1%	46.5%	28.1%

(生きがい感別)

- 生きがい感が高いほど、地域等で活動している団体や組織への参加意向が高い傾向がみられる。
- 生きがい感が「大変低い」はいずれの団体や組織についても「参加したくない」の割合が4割を超えている。

図表 80 団体や組織への参加状況および参加意向（クロス集計：生きがい感別）

		n	ぜひ参加したい /参加している	機会があれば 参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答
老人クラブ	大変高い	731	13.7%	19.6%	29.7%	29.1%	7.9%
	高いほう	348	13.8%	11.5%	29.6%	38.2%	6.9%
	ふつう	434	11.3%	14.1%	30.9%	33.9%	9.9%
	低いほう	148	6.1%	13.5%	31.8%	42.6%	6.1%
	大変低い	212	7.1%	11.8%	23.6%	50.0%	7.5%
町内会・自治会	大変高い	731	29.5%	20.9%	29.0%	14.1%	6.4%
	高いほう	348	23.6%	15.5%	33.0%	21.0%	6.9%
	ふつう	434	19.8%	15.2%	37.3%	20.5%	7.1%
	低いほう	148	9.5%	12.8%	42.6%	26.4%	8.8%
	大変低い	212	9.9%	8.5%	31.6%	42.5%	7.5%
趣味のサークル・団体	大変高い	731	24.5%	41.3%	17.0%	10.0%	7.3%
	高いほう	348	18.4%	42.2%	17.8%	14.9%	6.6%
	ふつう	434	10.4%	39.2%	20.0%	20.0%	10.4%
	低いほう	148	6.1%	24.3%	33.8%	26.4%	9.5%
	大変低い	212	7.1%	26.4%	13.7%	44.3%	8.5%
健康・スポーツのサークル・団体	大変高い	731	20.5%	43.4%	17.9%	10.0%	8.2%
	高いほう	348	12.4%	40.8%	24.4%	14.7%	7.8%
	ふつう	434	9.7%	34.1%	23.3%	22.6%	10.4%
	低いほう	148	4.1%	25.7%	34.5%	27.0%	8.8%
	大変低い	212	5.2%	21.2%	22.6%	42.5%	8.5%
学習・教養のサークル・団体	大変高い	731	12.9%	47.5%	20.5%	10.3%	8.9%
	高いほう	348	9.5%	32.8%	28.4%	20.1%	9.2%
	ふつう	434	4.4%	30.4%	29.7%	25.8%	9.7%
	低いほう	148	2.7%	20.9%	35.8%	31.8%	8.8%
	大変低い	212	3.3%	18.4%	24.1%	45.3%	9.0%
市民活動団体（NPO等）	大変高い	731	4.0%	30.0%	34.6%	20.2%	11.2%
	高いほう	348	2.9%	19.3%	39.1%	29.0%	9.8%
	ふつう	434	1.2%	17.1%	36.9%	33.6%	11.3%
	低いほう	148	4.1%	8.8%	42.6%	35.8%	8.8%
	大変低い	212	2.4%	10.4%	24.1%	53.8%	9.4%
ボランティア団体（社会奉仕団体）	大変高い	731	11.5%	38.6%	27.5%	14.5%	7.9%
	高いほう	348	5.7%	26.7%	34.2%	24.4%	8.9%
	ふつう	434	3.9%	23.0%	33.4%	29.3%	10.4%
	低いほう	148	5.4%	12.2%	41.2%	33.1%	8.1%
	大変低い	212	1.9%	14.6%	23.1%	50.9%	9.4%
商工会・同業者団体	大変高い	731	4.2%	12.4%	37.8%	33.4%	12.2%
	高いほう	348	1.1%	6.6%	34.2%	47.4%	10.6%
	ふつう	434	0.7%	5.5%	34.1%	47.5%	12.2%
	低いほう	148	0.0%	2.0%	37.2%	50.0%	10.8%
	大変低い	212	0.5%	4.2%	22.2%	63.7%	9.4%
退職者の組織（OB会）	大変高い	731	8.1%	20.9%	32.1%	27.8%	11.1%
	高いほう	348	8.3%	13.8%	28.4%	38.8%	10.6%
	ふつう	434	3.2%	9.0%	33.2%	42.9%	11.8%
	低いほう	148	3.4%	6.8%	33.8%	47.3%	8.8%
	大変低い	212	1.9%	5.7%	20.3%	60.8%	11.3%
シルバー人材センターなどの生産・就業組織	大変高い	731	4.2%	25.6%	32.3%	27.4%	10.5%
	高いほう	348	4.0%	22.1%	27.9%	36.5%	9.5%
	ふつう	434	4.6%	17.3%	32.0%	35.3%	10.8%
	低いほう	148	4.7%	10.8%	34.5%	41.9%	8.1%
	大変低い	212	1.4%	14.2%	19.3%	55.7%	9.4%

## 20 関心がある地域や社会の課題

問 20 次のうち、関心がある地域や社会の課題はありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(〇はあてはまるものすべて)

### 1) 単純集計

- 関心がある地域や社会課題については、「健康に関する課題」が 50.1%で最も割合が大きく、次いで、「高齢者に関する課題」、「防災・防犯に関する課題」、「自然や環境に関する課題」の割合が大きくなっている。

図表 81 関心がある地域や社会の課題（単純集計）

	合計	高齢者に関する課題	障害者に関する課題	子ども・子育てに関する課題	スポーツに関する課題	文化・芸術に関する課題	観光に関する課題	学術・教育に関する課題	防災・防犯に関する課題
n	2,025	1,002	338	348	260	344	332	182	678
%	-	49.5%	16.7%	17.2%	12.8%	17.0%	16.4%	9.0%	33.5%
	合計	まちづくりに関する課題	自然や環境に関する課題	国際協力・国際情勢に関する課題	健康に関する課題	起業・創業に関する課題	関心がある地域や社会の課題はない	その他	無回答
n	2,025	453	555	165	1,014	73	150	48	212
%	-	22.4%	27.4%	8.1%	50.1%	3.6%	7.4%	2.4%	10.5%

### 2) クロス集計

#### (性別)

- 関心がある地域や社会の課題をみると、男女共に「高齢者に関する課題」、「健康に関する課題」の割合が約5割と大きくなっている。男性は「スポーツに関する課題」、「まちづくりに関する課題」、女性は「子ども・子育てに関する課題」、「文化・芸術に関する課題」の割合が大きく、男女間で違いがみられる。

図表 82 関心がある地域や社会の課題（クロス集計：性別）

	n	高齢者に関する課題	障害者に関する課題	子ども・子育てに関する課題	スポーツに関する課題	文化・芸術に関する課題	観光に関する課題	学術・教育に関する課題	防災・防犯に関する課題
男性	955	50.2%	16.4%	15.7%	17.8%	14.2%	17.1%	8.1%	36.4%
女性	1,052	49.2%	17.1%	18.6%	8.5%	19.7%	16.0%	9.8%	31.2%
	n	まちづくりに関する課題	自然や環境に関する課題	国際協力・国際情勢に関する課題	健康に関する課題	起業・創業に関する課題	関心がある地域や社会の課題はない	その他	無回答
男性	955	27.2%	28.7%	9.9%	48.8%	3.9%	7.5%	2.3%	9.4%
女性	1,052	18.3%	26.5%	6.7%	51.6%	3.4%	7.4%	2.5%	10.7%

(年齢別)

- 関心がある地域や社会の課題をみると、50代、80代以上では「高齢者に対する課題」が、60代、70代では「健康に関する課題」がそれぞれ最も大きくなっている。

図表 83 関心がある地域や社会の課題（クロス集計：年齢別）

	n	高齢者に関する課題	障害者に関する課題	子ども・子育てに関する課題	スポーツに関する課題	文化・芸術に関する課題	観光に関する課題	学術・教育に関する課題	防災・防犯に関する課題
50代	477	47.0%	21.8%	28.9%	14.0%	16.4%	19.5%	11.1%	33.1%
60代	599	47.4%	16.2%	20.0%	14.0%	22.0%	20.7%	12.2%	37.1%
70代	669	52.3%	14.1%	10.0%	11.4%	14.2%	14.1%	5.7%	33.5%
80代以上	260	52.7%	15.8%	7.7%	12.3%	14.2%	7.3%	5.8%	27.7%
	n	まちづくりに 関する課題	自然や環境に 関する課題	国際協力・国際情 勢に関する課題	健康に 関する課題	起業・創業に 関する課題	関心がある地域や 社会の課題はない	その他	無回答
50代	477	25.8%	27.3%	9.4%	44.2%	8.0%	9.0%	2.7%	3.6%
60代	599	23.9%	33.2%	9.5%	52.8%	3.8%	7.7%	1.8%	8.0%
70代	669	20.2%	26.0%	6.4%	54.0%	1.5%	7.0%	1.5%	12.9%
80代以上	260	18.8%	18.5%	7.3%	46.2%	0.8%	5.4%	5.4%	20.0%

(生きがい感別)

- 生きがい感が高いほど、地域や社会の課題への関心が高い傾向がみられる。

図表 84 関心がある地域や社会の課題（クロス集計：生きがい感別）

	n	高齢者に関する課題	障害者に関する課題	子ども・子育てに関する課題	スポーツに関する課題	文化・芸術に関する課題	観光に関する課題	学術・教育に関する課題	防災・防犯に関する課題
大変高い	731	55.0%	20.0%	26.7%	18.3%	26.1%	22.3%	15.2%	40.6%
高いほう	348	53.4%	16.4%	18.1%	12.4%	17.8%	19.8%	8.9%	37.4%
ふつう	434	48.6%	15.7%	10.6%	11.1%	13.4%	15.0%	4.6%	32.0%
低いほう	148	43.9%	11.5%	9.5%	7.4%	6.1%	6.1%	4.7%	25.0%
大変低い	212	34.9%	17.0%	7.1%	3.3%	5.7%	6.1%	4.2%	17.5%
	n	まちづくりに 関する課題	自然や環境に 関する課題	国際協力・国際情 勢に関する課題	健康に 関する課題	起業・創業に 関する課題	関心がある地域や 社会の課題はない	その他	無回答
大変高い	731	32.4%	36.5%	13.4%	56.0%	5.1%	4.1%	1.5%	5.3%
高いほう	348	23.6%	30.7%	6.9%	51.4%	4.9%	5.7%	3.2%	7.8%
ふつう	434	16.6%	23.3%	5.5%	53.2%	2.3%	8.5%	1.8%	11.3%
低いほう	148	11.5%	23.0%	2.7%	34.5%	2.7%	14.2%	2.7%	12.8%
大変低い	212	11.3%	12.7%	4.2%	35.4%	1.4%	17.9%	5.2%	16.5%

## 2 1 地域や社会の課題に関する活動への参加意向

問 21 次のような、地域や社会の課題に関する活動（ボランティア、老人クラブ活動、町内会活動など ※個人で実施する活動も含みます）に参加したいと思いますか。（それぞれについて、○は1つ）

### 1) 単純集計

- 地域や社会の課題に関する活動への参加意向について、「ぜひ参加したい/参加している」と「機会があれば参加したい」を合計した割合をみると、「まちづくりのための活動」と「地域ぐるみの健康づくりに関係した活動」がそれぞれ37.5%で最も割合が大きくなっている。

図表 85 地域や社会の課題に関する活動への参加意向（単純集計）

	n	ぜひ参加したい/ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	わからない	無回答	ぜひ+機会 参加したい 合計	あまり+参加 したくない 合計
高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	2,025	6.2%	25.0%	24.8%	21.0%	14.7%	8.3%	31.2%	45.8%
障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など）	2,025	2.2%	20.8%	26.1%	22.5%	19.3%	9.1%	23.0%	48.6%
子どもを対象とした活動（子供の世話、子育て支援ボランティアなど）	2,025	3.2%	20.9%	25.5%	24.2%	16.2%	10.0%	24.0%	49.8%
スポーツに関係した活動（スポーツの指導、地域のスポーツ大会の運営など）	2,025	3.6%	16.1%	26.8%	29.4%	14.2%	10.0%	19.7%	56.2%
文化・芸術・観光に関係した活動（祭りや伝統行事の継承、美術館ガイド、訪日外国人対応など）	2,025	4.4%	22.8%	22.7%	25.8%	14.6%	9.6%	27.3%	48.5%
学術・教育に関係した活動（講演会・シンポジウム等の開催、学校支援ボランティアなど）	2,025	2.8%	20.5%	25.2%	25.9%	15.4%	10.2%	23.3%	51.1%
防災・防犯に関係した活動（防災・防犯活動、交通安全運動など）	2,025	4.4%	29.5%	23.8%	18.8%	13.8%	9.8%	33.9%	42.5%
まちづくりのための活動（道路や公園等の清掃、まちおこしなど）	2,025	6.5%	31.0%	22.8%	18.2%	12.6%	9.0%	37.5%	40.9%
自然や環境を守るための活動（森林や緑を守る活動、野生動物の保護、リサイクル運動など）	2,027	3.5%	28.4%	22.8%	19.7%	15.7%	10.0%	31.8%	42.5%
国際協力に関係した活動（難民支援、海外支援協力など）	2,025	1.3%	11.3%	25.8%	27.9%	23.5%	10.2%	12.6%	53.7%
地域ぐるみの健康づくりに関係した活動	2,025	4.5%	32.9%	21.1%	17.7%	14.4%	9.3%	37.5%	38.9%
起業・創業支援に関係した活動	2,025	1.0%	9.2%	22.4%	31.7%	24.8%	10.9%	10.2%	54.1%

## 2) クロス集計

(性別)

- 「参加意向あり」の割合は男性では「まちづくりのための活動」が40.4%、女性では「地域ぐるみの健康づくりに関係した活動」が38.8%でそれぞれ最も大きくなっている。

図表 86 地域や社会の課題に関する活動への参加意向（クロス集計：性別）

		n	ぜひ参加したい /参加している	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	わからない	無回答	参加意向あり (ぜひ+機会があれば)
高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	男性	955	5.5%	22.3%	28.1%	23.7%	12.5%	8.0%	27.9%
	女性	1,052	6.9%	27.7%	21.8%	18.9%	16.5%	8.2%	34.6%
障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など）	男性	955	1.6%	17.2%	28.7%	26.4%	17.2%	9.0%	18.7%
	女性	1,052	2.9%	24.2%	23.8%	19.1%	21.2%	8.8%	27.1%
子どもを対象とした活動（子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）	男性	955	3.0%	20.2%	27.1%	25.7%	14.5%	9.5%	23.2%
	女性	1,052	3.3%	21.8%	24.0%	23.2%	17.7%	10.0%	25.1%
スポーツに関係した活動（スポーツの指導、地域のスポーツ大会の運営など）	男性	965	5.2%	20.4%	25.7%	25.8%	12.4%	10.5%	25.6%
	女性	1,052	2.1%	12.0%	27.9%	32.6%	15.5%	10.0%	14.1%
文化・芸術・観光に関係した活動（祭りや伝統行事の継承、美術館ガイド、訪日外国人対応など）	男性	955	6.1%	24.1%	22.4%	26.2%	12.5%	8.8%	30.2%
	女性	1,052	2.9%	22.1%	22.8%	25.8%	16.4%	10.0%	25.0%
学術・教育に関係した活動（講演会・シンポジウム等の開催、学校支援ボランティアなど）	男性	955	2.9%	20.4%	27.0%	27.0%	12.8%	9.8%	23.4%
	女性	1,052	2.7%	21.0%	23.7%	25.0%	17.5%	10.2%	23.7%
防災・防犯に関係した活動（防災・防犯活動、交通安全運動など）	男性	955	5.8%	31.4%	23.8%	18.5%	11.8%	8.7%	37.2%
	女性	1,052	3.2%	28.1%	23.8%	19.1%	15.4%	10.4%	31.4%
まちづくりのための活動（道路や公園等の清掃、まちおこしなど）	男性	955	8.5%	31.9%	22.7%	17.7%	10.9%	8.3%	40.4%
	女性	1,052	4.8%	30.4%	22.9%	18.6%	14.1%	9.1%	35.3%
自然や環境を守るための活動（森林や緑を守る活動、野生動物の保護、リサイクル運動など）	男性	955	4.4%	30.4%	22.5%	18.6%	14.6%	9.5%	34.8%
	女性	1,052	2.6%	26.9%	23.3%	20.9%	16.6%	9.7%	29.5%
国際協力に関係した活動（難民支援、海外支援協力など）	男性	955	1.2%	11.2%	28.7%	28.5%	20.7%	9.7%	12.4%
	女性	1,052	1.4%	11.6%	23.4%	27.6%	25.9%	10.2%	13.0%
地域ぐるみの健康づくりに関係した活動	男性	955	5.0%	31.3%	22.8%	19.4%	12.9%	8.6%	36.3%
	女性	1,052	4.2%	34.6%	19.7%	16.3%	15.7%	9.5%	38.8%
起業・創業支援に関係した活動	男性	955	1.0%	11.5%	23.2%	30.9%	22.8%	10.5%	12.6%
	女性	1,052	1.0%	7.3%	21.8%	32.7%	26.4%	10.8%	8.3%

(就労の有無別)

- 課題に関する活動への参加意向について、就労の有無で大きな傾向の差異はみられない。

図表 87 地域や社会の課題に関する活動への参加意向（クロス集計：就労の有無別）

		n	ぜひ参加したい/ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり参加 したくない	参加したくない	わからない	無回答
高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	就労している	906	5.0%	25.2%	26.2%	21.7%	15.8%	6.2%
	就労していない	951	7.7%	25.7%	24.2%	20.3%	14.0%	8.2%
障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など）	就労している	906	3.3%	24.9%	26.6%	21.3%	17.8%	6.1%
	就労していない	951	1.4%	18.1%	25.7%	23.9%	21.2%	9.8%
子どもを対象とした活動（子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）	就労している	906	4.1%	27.8%	25.9%	21.7%	13.5%	7.0%
	就労していない	951	2.6%	16.1%	25.4%	26.5%	18.6%	10.7%
スポーツに関係した活動（スポーツの指導、地域のスポーツ大会の運営など）	就労している	906	4.5%	23.8%	27.3%	25.3%	12.4%	6.7%
	就労していない	951	2.9%	10.4%	27.1%	33.1%	15.9%	10.5%
文化・芸術・観光に関係した活動（祭りや伝統行事の継承、美術館ガイド、訪日外国人対応など）	就労している	906	6.0%	30.1%	23.1%	22.4%	12.3%	6.2%
	就労していない	951	3.6%	17.9%	22.3%	28.8%	16.9%	10.5%
学術・教育に関係した活動（講演会・シンポジウム等の開催、学校支援ボランティアなど）	就労している	906	3.5%	26.3%	27.3%	22.4%	13.9%	6.6%
	就労していない	951	2.4%	16.4%	23.7%	29.3%	17.1%	11.0%
防災・防犯に関係した活動（防災・防犯活動、交通安全運動など）	就労している	906	5.4%	32.5%	25.5%	15.9%	14.1%	6.6%
	就労していない	951	3.7%	28.0%	22.2%	21.6%	14.1%	10.5%
まちづくりのための活動（道路や公園等の清掃、まちおこしなど）	就労している	906	5.8%	35.3%	23.0%	16.7%	12.9%	6.3%
	就労していない	951	6.6%	28.7%	22.6%	19.7%	12.6%	9.8%
自然や環境を守るための活動（森林や緑を守る活動、野生動物の保護、リサイクル運動など）	就労している	906	4.4%	33.3%	23.3%	17.9%	14.1%	7.0%
	就労していない	951	2.8%	25.0%	23.0%	21.2%	17.6%	10.3%
国際協力に関係した活動（難民支援、海外支援協力など）	就労している	906	1.8%	15.0%	30.0%	24.9%	21.2%	7.1%
	就労していない	951	0.9%	8.7%	22.6%	30.5%	26.5%	10.7%
地域ぐるみの健康づくりに関係した活動	就労している	906	4.9%	34.4%	24.3%	16.7%	13.5%	6.3%
	就労していない	951	4.5%	32.6%	18.7%	19.2%	15.4%	9.6%
起業・創業支援に関係した活動	就労している	906	1.4%	13.2%	26.5%	27.6%	23.4%	7.8%
	就労していない	951	0.6%	6.0%	19.3%	36.3%	26.6%	11.1%

(年齢別)

- 「高齢者を対象とした活動」を除いて、年代が若いほど「機会があれば参加したい」の割合が大きい傾向がみられる。

図表 88 地域や社会の課題に関する活動への参加意向 (クロス集計：年齢別)

		n	ぜひ参加したい/ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり参加 したくない	参加したくない	わからない	無回答
高齢者を対象とした活動 (高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど)	50代	477	3.1%	25.6%	25.8%	22.2%	20.5%	2.7%
	60代	599	5.3%	24.9%	26.0%	23.4%	15.0%	5.3%
	70代	669	8.5%	24.5%	27.4%	17.9%	12.0%	9.7%
	80代以上	260	8.5%	26.2%	13.5%	22.3%	9.6%	20.0%
障害者を対象とした活動 (手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など)	50代	477	3.8%	28.3%	26.0%	19.3%	20.5%	2.1%
	60代	599	3.0%	23.9%	26.9%	22.2%	18.5%	5.5%
	70代	669	1.2%	17.0%	26.9%	23.5%	19.6%	11.8%
	80代以上	260	0.4%	10.0%	22.7%	26.9%	18.1%	21.9%
子どもを対象とした活動 (子供会の世話、子育て支援ボランティアなど)	50代	477	4.6%	31.4%	25.8%	21.6%	14.3%	2.3%
	60代	599	3.7%	24.9%	27.0%	23.2%	15.2%	6.0%
	70代	669	2.7%	14.9%	26.6%	24.4%	18.5%	12.9%
	80代以上	260	0.8%	8.8%	18.5%	31.9%	15.8%	24.2%
スポーツに関係した活動 (スポーツの指導、地域のスポーツ大会の運営など)	50代	477	4.0%	22.2%	33.5%	24.7%	13.0%	2.5%
	60代	599	3.7%	20.2%	26.0%	28.7%	15.2%	6.2%
	70代	669	3.3%	12.0%	27.4%	30.6%	14.1%	12.7%
	80代以上	260	3.5%	6.2%	15.8%	36.9%	13.8%	23.8%
文化・芸術・観光に関係した活動 (祭りや伝統行事の継承、美術館ガイド、訪日外国人対応など)	50代	477	5.2%	32.3%	25.2%	21.4%	14.3%	1.7%
	60代	599	5.2%	27.7%	21.4%	24.2%	15.7%	5.8%
	70代	669	4.0%	17.2%	24.8%	27.7%	13.6%	12.7%
	80代以上	260	2.3%	10.4%	15.0%	33.8%	15.0%	23.5%
学術・教育に関係した活動 (講演会・シンポジウム等の開催、学校支援ボランティアなど)	50代	477	2.9%	29.8%	31.2%	20.1%	13.4%	2.5%
	60代	599	3.8%	22.9%	24.5%	25.2%	17.7%	5.8%
	70代	669	2.7%	16.3%	25.1%	28.1%	14.8%	13.0%
	80代以上	260	0.4%	10.4%	16.5%	32.7%	14.2%	25.8%
防災・防犯に関係した活動 (防災・防犯活動、交通安全運動など)	50代	477	5.5%	32.9%	28.3%	16.8%	14.3%	2.3%
	60代	599	5.0%	33.1%	22.9%	17.5%	15.9%	5.7%
	70代	669	4.3%	28.4%	23.9%	17.8%	12.7%	12.9%
	80代以上	260	1.5%	19.2%	17.3%	28.1%	10.4%	23.5%
まちづくりのための活動 (道路や公園等の清掃、まちおこしなど)	50代	477	5.5%	33.8%	25.8%	18.7%	14.0%	2.3%
	60代	599	5.2%	33.4%	22.9%	17.5%	15.2%	5.8%
	70代	669	9.1%	30.8%	23.9%	15.4%	9.9%	10.9%
	80代以上	260	5.4%	21.9%	14.6%	25.8%	10.8%	21.5%
自然や環境を守るための活動 (森林や緑を守る活動、野生動物の保護、リサイクル運動など)	50代	477	4.4%	34.0%	24.5%	18.7%	15.7%	2.7%
	60代	599	3.3%	33.9%	24.2%	18.2%	14.2%	6.2%
	70代	669	3.6%	25.7%	22.3%	19.6%	16.9%	12.0%
	80代以上	260	1.5%	13.5%	18.8%	26.2%	15.8%	24.2%
国際協力に関係した活動 (難民支援、海外支援協力など)	50代	477	2.5%	16.1%	34.6%	23.3%	20.5%	2.9%
	60代	599	1.2%	13.4%	27.5%	27.4%	24.2%	6.3%
	70代	669	0.7%	7.8%	22.3%	30.3%	26.0%	12.9%
	80代以上	260	0.8%	7.3%	15.4%	32.3%	20.4%	23.8%
地域ぐるみの健康づくりに関係した活動	50代	477	3.8%	34.6%	27.0%	16.4%	15.5%	2.7%
	60代	599	4.0%	36.2%	21.0%	18.5%	14.2%	6.0%
	70代	669	6.3%	31.8%	20.0%	16.1%	14.5%	11.2%
	80代以上	260	3.1%	25.8%	13.8%	22.7%	12.3%	22.3%
起業・創業支援に関係した活動	50代	477	2.3%	15.1%	31.2%	24.9%	22.9%	3.6%
	60代	599	0.8%	10.7%	22.4%	35.4%	24.4%	6.3%
	70代	669	0.4%	5.7%	20.2%	32.7%	27.2%	13.8%
	80代以上	260	0.4%	4.6%	12.7%	33.8%	22.7%	25.8%

(生きがい感別)

- 生きがい感が高いほど、地域や社会の課題に関する活動への参加意向が高い傾向がみられる。

図表 89 地域や社会の課題に関する活動への参加意向（クロス集計：生きがい感別）

		n	ぜひ参加したい/ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり参加 したくない	参加したくない	わからない	無回答
高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	大変高い	731	9.3%	30.2%	24.8%	17.2%	11.4%	7.1%
	高いほう	348	5.7%	28.2%	27.3%	19.5%	14.1%	5.2%
	ふつう	434	4.6%	23.3%	27.6%	19.4%	18.4%	6.7%
	低いほう	148	2.0%	19.6%	27.0%	28.4%	18.2%	4.7%
	大変低い	212	3.8%	11.8%	20.8%	37.7%	20.8%	5.2%
障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など）	大変高い	731	4.2%	28.6%	27.9%	17.4%	15.0%	6.8%
	高いほう	348	1.7%	19.3%	28.4%	23.9%	20.4%	6.3%
	ふつう	434	0.7%	18.4%	28.1%	22.4%	23.3%	7.1%
	低いほう	148	1.4%	11.5%	25.0%	29.7%	26.4%	6.1%
	大変低い	212	1.4%	12.3%	21.7%	35.8%	22.6%	6.1%
子どもを対象とした活動（子供の世話、子育て支援ボランティアなど）	大変高い	731	6.3%	30.6%	26.8%	17.4%	11.6%	7.3%
	高いほう	348	2.6%	20.1%	29.6%	21.3%	19.0%	7.5%
	ふつう	434	0.7%	17.5%	26.0%	27.4%	20.0%	8.3%
	低いほう	148	2.0%	10.8%	28.4%	31.1%	22.3%	5.4%
	大変低い	212	0.9%	8.0%	18.4%	44.8%	20.3%	7.5%
スポーツに関係した活動（スポーツの指導、地域のスポーツ大会の運営など）	大変高い	731	6.2%	23.5%	30.4%	22.4%	10.0%	7.5%
	高いほう	348	2.6%	18.4%	29.9%	27.0%	15.2%	6.9%
	ふつう	434	2.3%	12.2%	26.3%	30.4%	20.0%	8.8%
	低いほう	148	0.7%	8.8%	20.9%	43.2%	20.9%	5.4%
	大変低い	212	0.5%	5.7%	21.7%	51.9%	13.2%	7.1%
文化・芸術・観光に関係した活動（祭りや伝統行事の継承、美術館ガイド、訪日外国人対応など）	大変高い	731	7.4%	34.2%	23.1%	17.9%	10.8%	6.6%
	高いほう	348	4.6%	25.9%	25.3%	22.1%	14.7%	7.5%
	ふつう	434	3.0%	14.5%	25.6%	28.3%	20.0%	8.5%
	低いほう	148	0.7%	12.2%	21.6%	38.5%	20.9%	6.1%
	大変低い	212	0.0%	12.3%	17.0%	49.5%	14.2%	7.1%
学術・教育に関係した活動（講演会・シンポジウム等の開催、学校支援ボランティアなど）	大変高い	731	4.9%	35.4%	24.9%	16.4%	11.2%	7.1%
	高いほう	348	3.2%	18.4%	29.9%	23.3%	17.5%	7.8%
	ふつう	434	0.7%	11.8%	27.4%	29.7%	20.5%	9.9%
	低いほう	148	0.7%	6.8%	26.4%	37.8%	23.0%	5.4%
	大変低い	212	0.5%	9.4%	18.9%	50.5%	14.2%	6.6%
防災・防犯に関係した活動（防災・防犯活動、交通安全運動など）	大変高い	731	6.8%	39.0%	23.5%	12.2%	11.1%	7.4%
	高いほう	348	4.3%	34.8%	24.1%	14.1%	15.5%	7.2%
	ふつう	434	3.9%	25.3%	26.3%	19.4%	16.6%	8.5%
	低いほう	148	0.7%	16.9%	29.7%	27.0%	20.3%	5.4%
	大変低い	212	0.5%	15.6%	21.2%	42.5%	13.7%	6.6%
まちづくりのための活動（道路や公園等の清掃、まちおこしなど）	大変高い	731	10.1%	39.0%	20.9%	12.4%	10.7%	6.8%
	高いほう	348	6.6%	35.1%	24.4%	14.9%	12.4%	6.6%
	ふつう	434	4.4%	29.0%	22.8%	19.8%	16.6%	7.4%
	低いほう	148	1.4%	20.9%	31.1%	25.7%	16.9%	4.1%
	大変低い	212	3.3%	15.1%	26.4%	37.3%	12.3%	5.7%
自然や環境を守るための活動（森林や緑を守る活動、野生動物の保護、リサイクル運動など）	大変高い	731	5.5%	37.9%	23.5%	13.7%	11.9%	7.5%
	高いほう	348	2.6%	31.3%	25.6%	16.4%	17.0%	7.2%
	ふつう	434	2.5%	25.6%	21.4%	23.3%	18.4%	8.8%
	低いほう	148	2.0%	15.5%	25.0%	26.4%	25.0%	6.1%
	大変低い	212	0.0%	14.6%	23.6%	37.7%	17.5%	6.6%
国際協力に関係した活動（難民支援、海外支援協力など）	大変高い	731	2.3%	18.1%	30.8%	20.7%	20.5%	7.7%
	高いほう	348	0.6%	12.4%	27.9%	28.2%	23.9%	7.2%
	ふつう	434	0.9%	6.7%	24.2%	29.5%	30.0%	8.8%
	低いほう	148	0.0%	6.1%	24.3%	32.4%	31.1%	6.1%
	大変低い	212	0.9%	3.8%	17.0%	51.9%	19.3%	7.1%
地域ぐるみの健康づくりに関係した活動	大変高い	731	8.2%	42.0%	20.9%	10.7%	10.8%	7.4%
	高いほう	348	4.0%	39.9%	21.6%	14.1%	14.1%	6.3%
	ふつう	434	2.1%	29.0%	21.4%	21.2%	18.7%	7.6%
	低いほう	148	0.0%	19.6%	27.7%	25.7%	21.6%	5.4%
	大変低い	212	0.9%	16.5%	19.3%	39.6%	17.0%	6.6%
起業・創業支援に関係した活動	大変高い	731	1.5%	13.4%	27.8%	25.2%	23.5%	8.6%
	高いほう	348	1.4%	10.6%	22.1%	30.5%	27.3%	8.0%
	ふつう	434	0.5%	6.5%	20.3%	34.1%	29.3%	9.4%
	低いほう	148	0.7%	6.1%	20.3%	37.2%	29.7%	6.1%
	大変低い	212	0.0%	2.8%	15.1%	54.2%	20.3%	7.5%

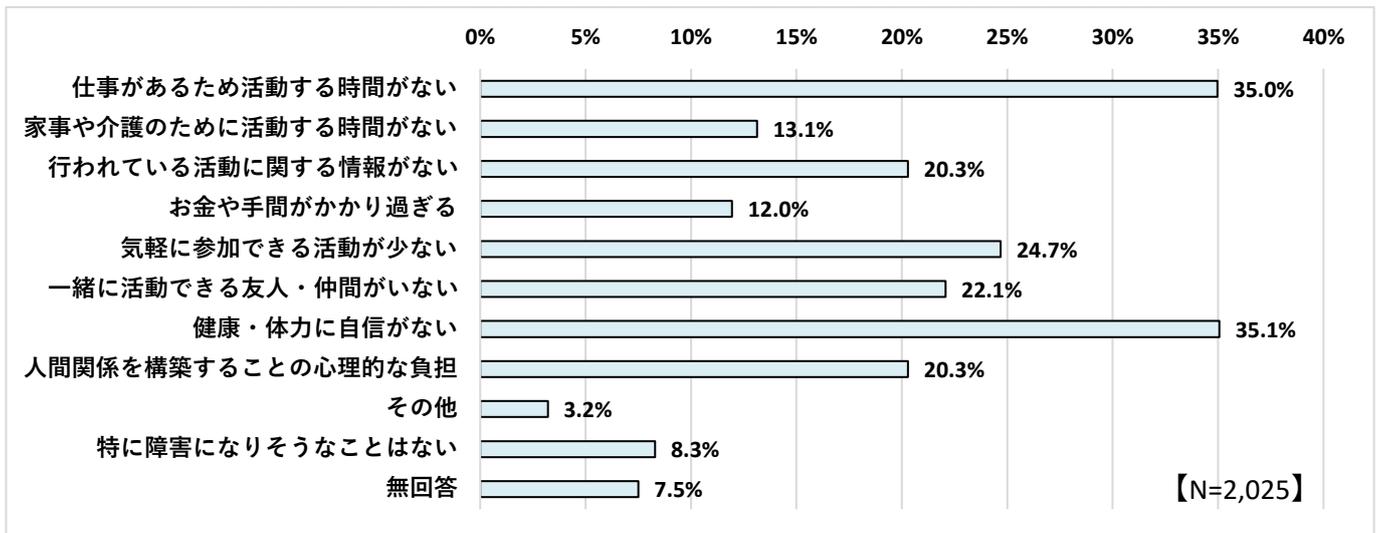
## 2.2 地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害

問 22 あなたが、地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害となりそうなこと（または、障害となっていること）はありますか。（〇はあてはまるものすべて）

### 1) 単純集計

- 地域や社会の課題に関する活動への参加の際の障害としては、「健康・体力に自信がない」の割合が35.1%で最も大きく、次いで「仕事があるため活動する時間がない」が35.0%となっている。

図表 90 地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害（単純集計）



### 2) クロス集計

（性別）

- 男性は「仕事があるため活動する時間がない」が39.8%、女性は「健康・体力に自信がない」が37.6%でそれぞれ割合が最も大きくなっている。

図表 91 地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害（クロス集計：性別）

	n	仕事があるため活動する時間がない	家事や介護のために活動する時間がない	行われている活動に関する情報がない	お金や手間がかかり過ぎる	気軽に参加できる活動が少ない	一緒に活動できる友人・仲間がいない	健康・体力に自信がない	人間関係を構築することの心理的な負担	その他	特に障害になりそうなことはない	無回答
男性	955	39.8%	7.1%	20.2%	13.3%	24.9%	23.5%	32.5%	17.1%	3.2%	9.8%	7.3%
女性	1,052	30.8%	18.4%	20.5%	10.9%	24.6%	20.9%	37.6%	23.5%	3.1%	7.0%	7.2%

(年齢別)

- 50～60代では「仕事があるため活動する時間がない」の割合がそれぞれ最も大きくなっているが、70代以上では「健康・体力に自信がない」の割合が大きくなっており、80代以上では52.3%が健康・体力を活動に参加する際の障害として回答している。

図表 92 地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害（クロス集計：年齢別）

	n	仕事があるため活動する時間がない	家事や介護のために活動する時間がない	行われている活動に関する情報がない	お金や手間がかかり過ぎる	気軽に参加できる活動が少ない	一緒に活動できる友人・仲間が少ない	健康・体力に自信がない	人間関係を構築することの心理的な負担	その他	特に障害になりそうなことはない	無回答
50代	477	67.5%	20.1%	23.3%	19.1%	25.2%	23.3%	25.4%	22.4%	2.1%	4.8%	1.7%
60代	599	43.9%	15.4%	25.9%	13.9%	27.0%	22.5%	26.4%	25.4%	3.0%	6.7%	4.0%
70代	669	15.8%	8.2%	17.0%	8.4%	25.6%	23.9%	43.3%	20.3%	2.5%	12.4%	9.1%
80代以上	260	5.0%	7.3%	10.8%	4.2%	16.5%	14.6%	52.3%	5.8%	6.9%	8.5%	20.4%

(生きがい感別)

- 活動への参加の際の障害としては、生きがい感が比較的高い人は「仕事」、比較的低い方は「健康・体力」を要因として挙げる割合が大きくなっている。

図表 93 地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害（クロス集計：生きがい感別）

	n	仕事があるため活動する時間がない	家事や介護のために活動する時間がない	行われている活動に関する情報がない	お金や手間がかかり過ぎる	気軽に参加できる活動が少ない	一緒に活動できる友人・仲間が少ない	健康・体力に自信がない	人間関係を構築することの心理的な負担	その他	特に障害になりそうなことはない	無回答
大変高い	731	50.6%	17.1%	22.4%	9.8%	27.2%	17.8%	22.3%	15.7%	2.5%	10.5%	4.2%
高いほう	348	31.3%	15.8%	23.3%	10.6%	25.9%	20.1%	35.3%	21.3%	2.6%	8.6%	4.9%
ふつう	434	32.3%	12.7%	20.7%	13.6%	25.1%	27.6%	40.1%	26.0%	3.9%	6.2%	6.5%
低いほう	148	24.3%	4.7%	16.9%	16.9%	26.4%	30.4%	54.7%	29.7%	4.1%	3.4%	8.8%
大変低い	212	14.6%	5.7%	14.2%	19.3%	19.3%	25.9%	54.7%	25.9%	4.7%	9.0%	10.4%

## 2.3 収入を伴う仕事の状況

問 23 現在の収入を伴う仕事の状況についてご回答ください。(〇は1つ)

### 1) 単純集計

- 「仕事をしている」は 44.7%、「仕事をしていない」は 47.0%となっている。

図表 94 収入を伴う仕事の状況（単純集計）

	合計	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
n	2,025	906	951	168
%	100.0%	44.7%	47.0%	8.3%

### 2) クロス集計

(性別)

- 「仕事をしている」の割合が男性は 52.4%に対して、女性は 37.9%となっており、14.5%の差が生じている。

図表 95 収入を伴う仕事の状況（クロス集計：性別）

	n	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
男性	955	52.4%	40.0%	7.6%
女性	1,052	37.9%	53.5%	8.6%

(年齢別)

- 年代が上がるにつれて、「仕事をしている」の割合は小さくなっており、「80代以上」のうち、「仕事をしている」は 10.0%となっている。

図表 96 収入を伴う仕事の状況（クロス集計：年齢別）

	n	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
50代	477	79.0%	15.9%	5.0%
60代	599	56.8%	39.1%	4.2%
70代	669	23.3%	65.2%	11.5%
80代以上	260	10.0%	75.8%	14.2%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変高い」をみると、「仕事をしている」割合が59.5%となっており、生きがい感が高いほど「仕事をしている」割合が大きい傾向がみられた。

図表 97 収入を伴う仕事の状況（クロス集計：生きがい感別）

	n	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
大変高い	731	59.5%	33.9%	6.6%
高いほう	348	43.4%	50.9%	5.7%
ふつう	434	43.1%	48.2%	8.8%
低いほう	148	32.4%	60.1%	7.4%
大変低い	212	23.6%	67.0%	9.4%

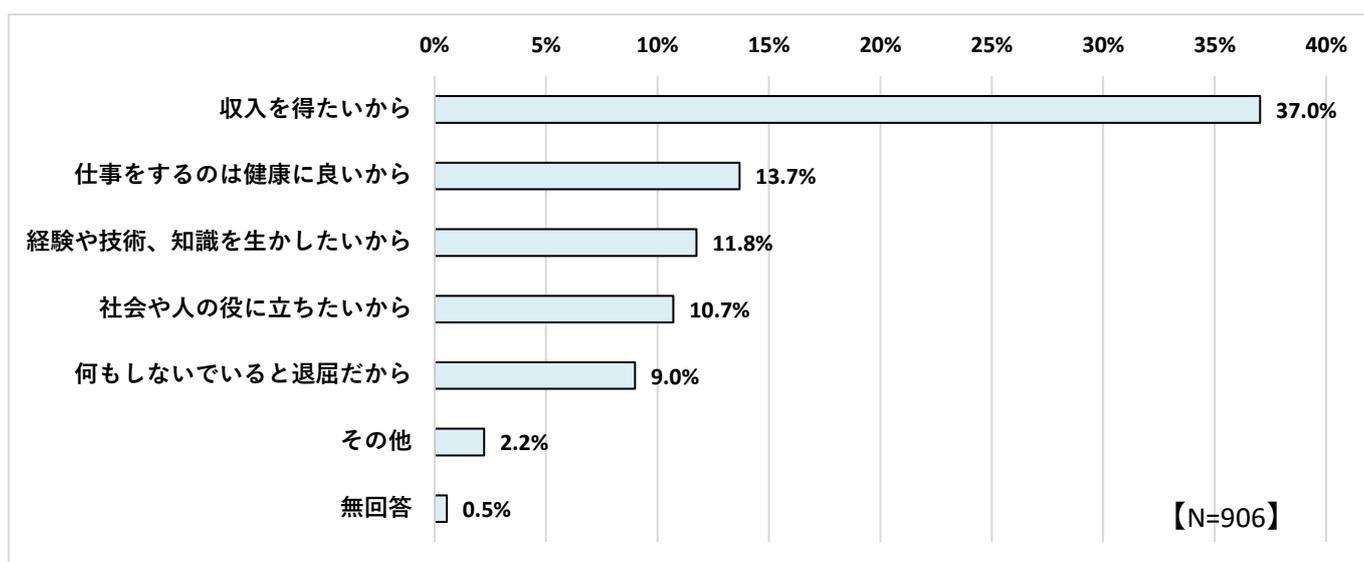
## 2.4 仕事をしている理由（現在働いている人）

問 24 現在、仕事をしている理由をご回答ください。（〇はあてはまるものすべて）

### 1) 単純集計

- 仕事をしている理由としては、「収入を得たいから」が37.0%で最も大きくなっており、次いで、「仕事をするのは健康に良いから」が13.7%で大きい。

図表 98 仕事をしている理由（単純集計）



### 2) クロス集計

#### （性別）

- 仕事をしている理由について、性別で大きな傾向の差異はみられない。

図表 99 仕事をしている理由（クロス集計：性別）

	n	収入を得たいから	仕事をするのは健康に良いから	経験や技術、知識を生かしたいから	社会や人の役に立ちたいから	何もしないでいると退屈だから	その他	無回答
男性	500	83.8%	32.0%	27.0%	24.2%	18.4%	3.8%	1.0%
女性	399	81.2%	28.6%	25.3%	23.6%	22.1%	6.5%	1.5%

(年齢別)

- 年代が上がるにつれて、「収入を得たいから」の割合が小さくなり、「仕事をするのは健康に良いから」の割合が大きくなっており、80代以上では53.8%が「仕事をするのは健康に良いから」と回答している。

図表 100 仕事をしている理由（クロス集計：年齢別）

	n	収入を得たいから	仕事をするのは健康に良いから	経験や技術、知識を生かしたいから	社会や人の役に立ちたいから	何もしないでいると退屈だから	その他	無回答
50代	377	92.0%	16.2%	22.8%	25.5%	12.7%	5.0%	1.1%
60代	340	85.0%	37.6%	30.3%	24.4%	23.8%	3.8%	0.0%
70代	156	62.2%	45.5%	26.9%	20.5%	32.1%	6.4%	3.8%
80代以上	26	38.5%	53.8%	19.2%	15.4%	3.8%	11.5%	3.8%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変高い」人の仕事をしている理由をみると、「経験や技術、知識を生かしたいから」が36.3%、「社会や人の役に立ちたいから」が36.1%と生きがい感が低い人より、経験等の活用、社会や他者への貢献を重視している傾向がみられた。

図表 101 仕事をしている理由（クロス集計：生きがい感別）

	n	収入を得たいから	仕事をするのは健康に良いから	経験や技術、知識を生かしたいから	社会や人の役に立ちたいから	何もしないでいると退屈だから	その他	無回答
大変高い	435	84.4%	32.9%	36.3%	36.1%	17.2%	4.4%	0.9%
高いほう	151	76.8%	31.8%	21.2%	16.6%	21.9%	7.9%	1.3%
ふつう	187	84.5%	28.9%	11.8%	13.4%	23.5%	5.3%	1.6%
低いほう	48	87.5%	27.1%	16.7%	6.3%	25.0%	2.1%	0.0%
大変低い	50	84.0%	16.0%	16.0%	6.0%	20.0%	4.0%	0.0%

## 25 現在の働き方（現在働いている人）

問 25 現在の働き方はどのようなものですか。（それぞれ〇は1つ）

### 1) 単純集計

- 雇用形態としては、「パート・アルバイト」が 33.8%で最も割合が大きく、ついで「正社員」が 29.5%となっている。職種としては、「生産工程・警備・運送」が 19.2%でもっと割合が大きくなっている。働く日数としては、「1週間に5～7日」働いている人が 65.1%となっている。
- 働く時間は「8時間以上」が 34.1%で最も大きくなっている。勤務場所は「自宅から30分未満」が 52.9%で最も大きく、「自宅で勤務」の割合も 10.2%となっている。

図表 102 雇用形態（単純集計）

	合計	正社員	パート・アルバイト	契約、派遣、 嘱託社員	自営業 (個人事業主)	経営者・役員 (法人の)	その他	無回答
n	906	267	306	91	128	60	41	13
%	100.0%	29.5%	33.8%	10.0%	14.1%	6.6%	4.5%	1.4%

図表 103 職種（単純集計）

	合計	事務	管理・監督	専門・技術	生産工程・ 警備・運送	販売	サービス	農林漁業	その他	無回答
n	906	139	75	116	174	88	147	22	119	26
%	100.0%	15.3%	8.3%	12.8%	19.2%	9.7%	16.2%	2.4%	13.1%	2.9%

図表 104 働く日数（単純集計）

	合計	1週間に 5～7日	1週間に 2～4日	1週間に 1日	1か月に 2～3日	1か月に 1日	1か月に 1日未満	無回答
n	906	590	273	25	8	0	1	9
%	100.0%	65.1%	30.1%	2.8%	0.9%	0.0%	0.1%	1.0%

図表 105 働く時間（単純集計）

	合計	2時間未満	2～4時間 未満	4～6時間 未満	6～8時間 未満	8時間以上	無回答
n	906	22	96	164	296	309	19
%	100.0%	2.4%	10.6%	18.1%	32.7%	34.1%	2.1%

図表 106 勤務場所（単純集計）

	合計	自宅で勤務	自宅から 30分未満	自宅から30分～ 1時間未満	自宅から 1時間以上	無回答
n	906	92	479	238	68	29
%	100.0%	10.2%	52.9%	26.3%	7.5%	3.2%

## 2) クロス集計

### (性別)

- 就業状況をみると、男性について、雇用形態は「正社員」が37.6%、職種は「生産工程・警備・運送」が27.4%、働く日数は「1週間に5～7日」が69.8%、働く時間は「8時間以上」が46.6%、勤務場所は「自宅から30分未満の場所」が44.6%とそれぞれ最も大きくなっている。
- 女性について、雇用形態は「パート・アルバイト」が51.9%、職種は「サービス」が28.8%、働く日数は「1週間に5～7日」が59.1%、働く時間は「6～8時間未満」が31.8%、勤務場所は「自宅から30分未満の場所」が62.9%とそれぞれ最も大きくなっている。

図表 107 雇用形態（クロス集計：性別）

	n	正社員	パート・アルバイト	契約、派遣、嘱託社員	自営業（個人事業主）	経営者・役員（法人の）	その他	無回答
男性	500	37.6%	19.4%	13.6%	15.6%	9.4%	3.4%	1.0%
女性	399	19.5%	51.9%	5.5%	11.8%	3.3%	6.0%	2.0%

図表 108 職種（クロス集計：性別）

	n	事務	管理・監督	専門・技術	生産工程・警備・運送	販売	サービス	農林漁業	その他	無回答
男性	500	11.0%	13.4%	13.6%	27.4%	9.8%	6.0%	3.2%	12.6%	3.0%
女性	399	20.6%	2.0%	12.0%	9.0%	9.5%	28.8%	1.3%	14.0%	2.8%

図表 109 働く日数（クロス集計：性別）

	n	1週間に5～7日	1週間に2～4日	1週間に1日	1か月に2～3日	1か月に1日	1か月に1日未満	無回答
男性	500	69.8%	25.4%	3.0%	0.6%	0.0%	0.0%	1.2%
女性	399	59.1%	36.1%	2.5%	1.3%	0.0%	0.3%	0.8%

図表 110 働く時間（クロス集計：性別）

	n	2時間未満	2～4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8時間以上	無回答
男性	500	0.8%	7.0%	10.0%	33.0%	46.6%	2.6%
女性	399	4.5%	15.0%	28.3%	31.8%	18.8%	1.5%

図表 111 勤務場所（クロス集計：性別）

	n	自宅で勤務	自宅から30分未満	自宅から30分～1時間未満	自宅から1時間以上	無回答
男性	500	8.6%	44.6%	32.0%	11.8%	3.0%
女性	399	12.3%	62.9%	19.3%	2.3%	3.3%

(年齢別)

- 「80代以上」の就業状況をみると、働く日数は「1週間に5～7日」が50.0%、働く時間は「2～4時間未満」と「6～8時間未満」が26.9%、勤務場所は「自宅で勤務」が42.3%で最も大きくなっている。

図表 112 雇用形態（クロス集計：年齢別）

	n	正社員	パート・アルバイト	契約、派遣、嘱託社員	自営業（個人事業主）	経営者・役員（法人の）	その他	無回答
50代	377	53.3%	29.4%	3.4%	6.6%	5.3%	1.1%	0.8%
60代	340	17.1%	38.8%	19.4%	13.2%	6.5%	4.1%	0.9%
70代	156	4.5%	36.5%	6.4%	26.9%	9.6%	12.2%	3.8%
80代以上	26	0.0%	15.4%	3.8%	50.0%	11.5%	15.4%	3.8%

図表 113 職種（クロス集計：年齢別）

	n	事務	管理・監督	専門・技術	生産工程・警備・運送	販売	サービス	農林漁業	その他	無回答
50代	377	19.4%	8.2%	15.6%	16.2%	9.0%	19.1%	0.8%	10.1%	1.6%
60代	340	13.8%	7.6%	12.1%	24.7%	10.6%	14.1%	1.2%	12.9%	2.9%
70代	156	9.6%	9.6%	7.7%	16.7%	9.6%	14.1%	7.7%	19.2%	5.8%
80代以上	26	7.7%	11.5%	15.4%	7.7%	7.7%	11.5%	7.7%	26.9%	3.8%

図表 114 働く日数（クロス集計：年齢別）

	n	1週間に5～7日	1週間に2～4日	1週間に1日	1か月に2～3日	1か月に1日	1か月に1日未満	無回答
50代	377	79.3%	18.8%	1.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.5%
60代	340	64.4%	32.9%	1.5%	0.9%	0.0%	0.0%	0.3%
70代	156	34.6%	53.2%	7.1%	1.9%	0.0%	0.6%	2.6%
80代以上	26	50.0%	19.2%	19.2%	3.8%	0.0%	0.0%	7.7%

図表 115 働く時間（クロス集計：年齢別）

	n	2時間未満	2～4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8時間以上	無回答
50代	377	1.1%	4.5%	15.1%	31.8%	46.4%	1.1%
60代	340	2.1%	9.7%	19.7%	37.4%	29.7%	1.5%
70代	156	6.4%	24.4%	21.8%	24.4%	19.2%	3.8%
80代以上	26	3.8%	26.9%	19.2%	26.9%	7.7%	15.4%

図表 116 勤務場所（クロス集計：年齢別）

	n	自宅で勤務	自宅から30分未満	自宅から30分～1時間未満	自宅から1時間以上	無回答
50代	377	6.1%	56.0%	29.7%	6.9%	1.3%
60代	340	7.6%	52.4%	27.1%	10.3%	2.6%
70代	156	20.5%	51.9%	17.9%	3.2%	6.4%
80代以上	26	42.3%	15.4%	19.2%	7.7%	15.4%

## 2.6 仕事の継続意向（現在働いている人）

問 26 あなたは、何歳ごろまで収入を伴う仕事を続けたいですか。（〇は1つ）

### 1) 単純集計

- 仕事の継続意向を見ると、「働けるうちはいつまでも」働きたいと考えている人の割合が 30.7% となっている。

図表 117 仕事の継続意向（単純集計）

	合計	65歳 くらいまで	70歳 くらいまで	75歳 くらいまで	80歳 くらいまで	働けるうちは いつまでも	その他	無回答
n	906	230	215	104	32	278	36	11
%	100.0%	25.4%	23.7%	11.5%	3.5%	30.7%	4.0%	1.2%

### 2) クロス集計

#### （性別）

- 男女ともに「働けるうちはいつまでも」の割合が約3割となっている。

図表 118 仕事の継続意向（クロス集計：性別）

	n	65歳 くらいまで	70歳 くらいまで	75歳 くらいまで	80歳 くらいまで	働けるうちは いつまでも	その他	無回答
男性	500	23.0%	25.6%	13.2%	4.6%	30.0%	2.8%	0.8%
女性	399	28.3%	21.6%	9.0%	2.3%	31.8%	5.5%	1.5%

#### （年齢別）

- 「80代以上」では「働けるうちはいつまでも」の割合が76.9%となっている。

図表 119 仕事の継続意向（クロス集計：年齢別）

	n	65歳 くらいまで	70歳 くらいまで	75歳 くらいまで	80歳 くらいまで	働けるうちは いつまでも	その他	無回答
50代	377	43.8%	18.8%	4.0%	0.5%	25.2%	6.6%	1.1%
60代	340	18.2%	40.6%	12.4%	2.4%	24.7%	1.5%	0.3%
70代	156	0.6%	3.2%	28.8%	13.5%	50.0%	2.6%	1.3%
80代以上	26	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	76.9%	7.7%	11.5%

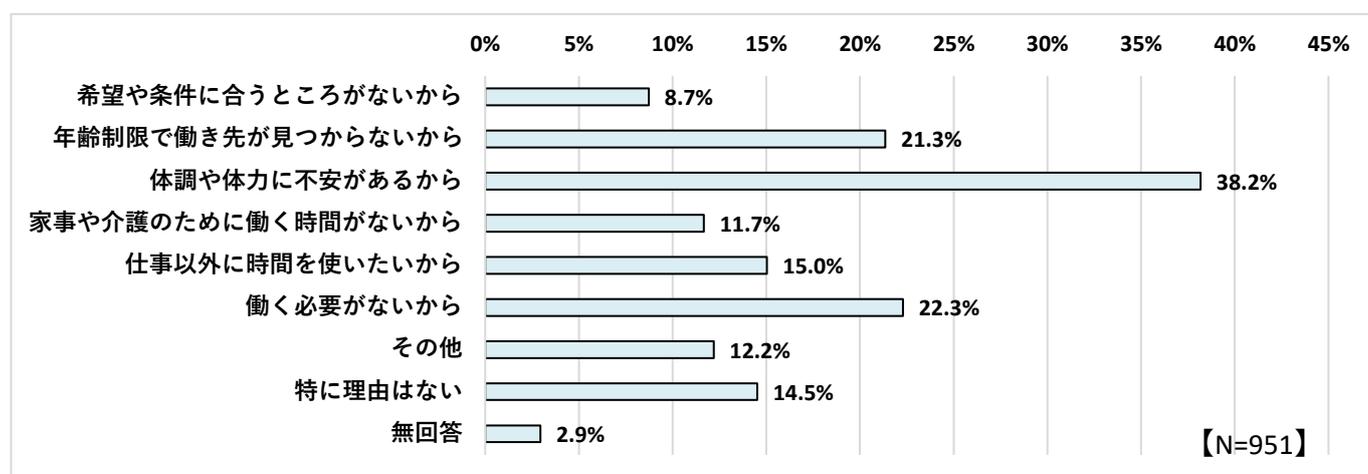
## 27 仕事をしていない理由（現在働いていない方）

問27 現在、仕事をしていない理由をご回答ください。（〇はあてはまるものすべて）

### 1) 単純集計

- 現在仕事をしていない理由をみると、「体調や体力に不安があるから」が38.2%で最も割合が大きく、次いで、「働く必要がないから」が22.3%、「年齢制限で働き先が見つからないから」が21.3%と割合が大きくなっている。

図表 120 仕事をしていない理由（単純集計）



### 2) クロス集計

（性別）

- 男女ともに「体調や体力に不安があるから」の割合が最も大きくなっている。

図表 121 仕事をしていない理由（クロス集計：性別）

	n	希望や条件に 合うところがないから	年齢制限で 働き先が見つからないから	体調や体力に 不安があるから	家事や介護の ために働く 時間がないから	仕事以外に時 間を使いたいから	働く必要が ないから	その他	特に理由は ない	無回答
男性	382	9.2%	20.4%	41.1%	4.7%	16.8%	23.0%	12.8%	15.7%	2.4%
女性	563	8.5%	22.0%	36.2%	16.3%	13.5%	21.7%	11.9%	13.9%	3.2%

(年齢別)

- いずれの年代も「体調や体力に不安があるから」の割合が最も大きくなっている。

図表 122 仕事をしていない理由 (クロス集計：年齢別)

	n	希望や条件に 合うところがないから	年齢制限で 働き先が見つからないから	体調や体力に 不安があるから	家事や介護の ために働く 時間がないから	仕事以外に時間 を使いたいから	働く必要が ないから	その他	特に理由は ない	無回答
50代	76	28.9%	17.1%	39.5%	25.0%	10.5%	14.5%	14.5%	9.2%	1.3%
60代	234	13.2%	21.4%	34.6%	16.7%	20.5%	19.2%	8.5%	15.4%	1.3%
70代	436	6.0%	23.6%	40.6%	8.0%	15.4%	25.0%	10.1%	15.6%	2.3%
80代以上	197	2.0%	17.8%	37.1%	8.6%	8.1%	22.8%	20.3%	13.7%	6.6%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変低い」人が現在仕事をしていない理由をみると、「体調や体力に不安があるから」が54.2%と他の生きがい感の人よりもその割合が大きくなっている。

図表 123 仕事をしていない理由 (クロス集計：生きがい感別)

	n	希望や条件に 合うところがないから	年齢制限で 働き先が見つからないから	体調や体力に 不安があるから	家事や介護の ために働く 時間がないから	仕事以外に時間 を使いたいから	働く必要が ないから	その他	特に理由は ない	無回答
大変高い	248	11.3%	16.9%	24.2%	17.3%	30.2%	29.8%	10.9%	14.9%	2.0%
高いほう	177	7.3%	23.2%	40.7%	11.9%	17.5%	20.9%	10.2%	11.9%	2.3%
ふつう	209	7.2%	20.6%	39.2%	14.8%	11.0%	20.1%	12.0%	20.1%	2.4%
低いほう	89	10.1%	20.2%	43.8%	5.6%	6.7%	22.5%	14.6%	12.4%	4.5%
大変低い	142	10.6%	26.1%	54.2%	2.1%	3.5%	14.1%	19.0%	12.7%	2.8%

## 28 今後の仕事の希望（現在働いていない人）

問 28 今後の仕事の希望についてご回答ください。（〇は1つ）

### 1) 単純集計

- 現在仕事をしていない人のうち、28.6%が「今後は仕事をしたい」と考えている。

図表 124 今後の仕事の希望（単純集計）

	合計	今後も仕事をしたい とは思わない	今後は仕事をしたい	無回答
n	951	563	272	116
%	100.0%	59.2%	28.6%	12.2%

### 2) クロス集計

（年齢別）

- 「今後は仕事をしたい」の割合は年代が上がるにつれて小さくなっているが、現在働いていない70代の23.2%、80代以上の13.7%が就業を希望している。

図表 125 今後の仕事の希望（クロス集計：年齢別）

	n	今後も仕事をしたい とは思わない	今後は仕事をしたい	無回答
50代	76	36.8%	59.2%	3.9%
60代	234	54.3%	41.0%	4.7%
70代	436	64.0%	23.2%	12.8%
80代以上	197	63.5%	13.7%	22.8%

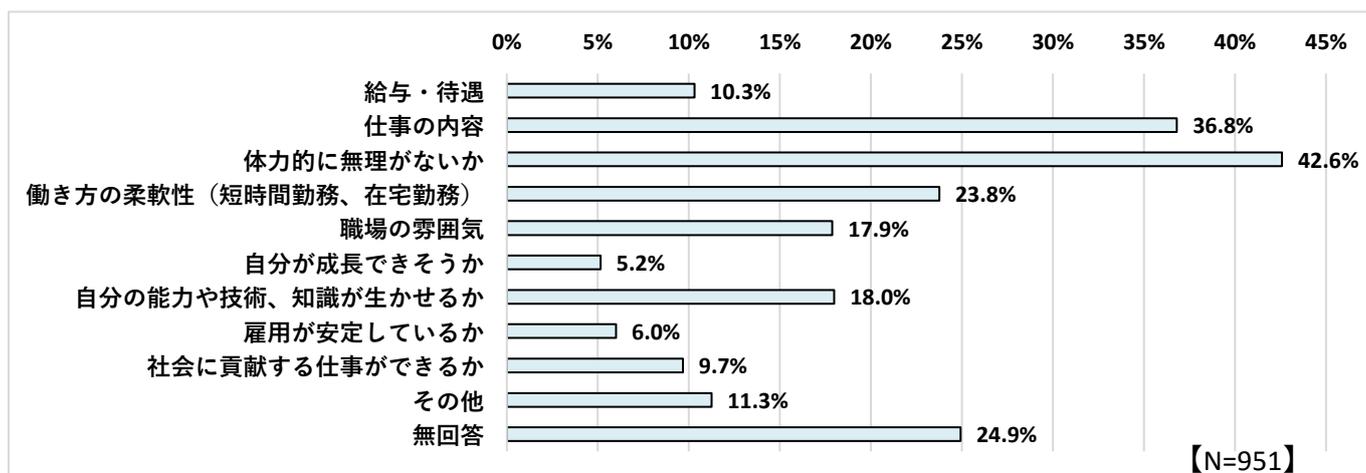
## 29 仕事を選ぶ際に重視すること（現在働いていない人）

問29 今後、仕事を選ぶにあたって、重視することは何ですか。  
（〇はあてはまるものすべて）

### 1) 単純集計

- 仕事を選ぶ際に重視することとしては、「体力的に無理がないか」が42.6%で最も大きく、ついで「仕事の内容」が36.8%となっている。

図表 126 仕事を選ぶ際に重視すること（単純集計）



### 2) クロス集計

#### （性別）

- 仕事を選ぶ際に重視することについては男女ともに「体力的に無理がないか」の割合が最も大きくなっている。

図表 127 仕事を選ぶ際に重視すること（クロス集計：性別）

	n	給与・待遇	仕事の内容	体力的に無理がないか	働き方の柔軟性	職場の雰囲気	自分が成長できそうか	自分の能力や技術、知識が生かせるか	雇用が安定しているか	社会に貢献する仕事ができるか	その他	無回答
男性	382	7.6%	36.6%	41.9%	21.5%	13.4%	5.2%	24.1%	4.2%	12.0%	8.6%	23.8%
女性	563	12.3%	36.9%	43.0%	25.6%	21.1%	5.2%	13.9%	7.3%	8.0%	13.1%	25.6%

#### （年齢別）

- 仕事を選ぶ際に重視することは50代、60代では「仕事の内容」が、70代、80代以上では「体力的に無理がないか」がそれぞれ最も大きくなっている。

図表 128 仕事を選ぶ際に重視すること（クロス集計：年齢別）

	n	給与・待遇	仕事の内容	体力的に無理がないか	働き方の柔軟性	職場の雰囲気	自分が成長できそうか	自分の能力や技術、知識が生かせるか	雇用が安定しているか	社会に貢献する仕事ができるか	その他	無回答
50代	76	30.3%	67.1%	60.5%	55.3%	47.4%	7.9%	21.1%	18.4%	13.2%	7.9%	3.9%
60代	234	16.2%	54.3%	51.7%	38.0%	31.2%	6.0%	25.2%	9.4%	9.4%	7.7%	12.4%
70代	436	6.7%	32.6%	41.1%	17.0%	11.2%	5.3%	17.7%	3.0%	10.8%	11.7%	25.0%
80代以上	197	3.6%	14.2%	27.9%	10.2%	6.1%	2.5%	9.1%	4.1%	5.6%	16.2%	47.2%

### 30 希望する働き方（現在働いていない人）

問 30 今後、希望する働き方はどのようなものですか。（それぞれ〇は1つ）

#### 1) 単純集計

- 希望する働き方としては、雇用形態は「パート・アルバイト」が38.6%、職種は「事務」が8.6%、働き日数は「一週間に2～4日」が34.6%、働く時間は「2～4時間未満」が22.3%と割合がそれぞれ大きくなっている。

図表 129 雇用形態（単純集計）

	合計	正社員	パート・アルバイト	契約、派遣、嘱託社員	自営業（個人事業主）	経営者・役員（法人の）	その他	無回答
n	951	27	367	41	22	6	96	392
%	100.0%	2.8%	38.6%	4.3%	2.3%	0.6%	10.1%	41.2%

図表 130 職種（単純集計）

	合計	事務	管理・監督	商品検査・仕分け	製造・組立作業	営業	講師・インストラクター	医療・福祉関係	警備	その他	無回答
n	951	82	33	75	59	11	45	12	21	158	455
%	100.0%	8.6%	3.5%	7.9%	6.2%	1.2%	4.7%	1.3%	2.2%	16.6%	47.8%

図表 131 働く日数（単純集計）

	合計	1週間に5～7日	1週間に2～4日	1週間に1日	1か月に2～3日	1か月に1日	1か月に1日未満	無回答
n	951	33	329	102	29	3	20	435
%	100.0%	3.5%	34.6%	10.7%	3.0%	0.3%	2.1%	45.7%

図表 132 働く時間（単純集計）

	合計	2時間未満	2～4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8時間以上	無回答
n	951	47	212	151	43	2	496
%	100.0%	4.9%	22.3%	15.9%	4.5%	0.2%	52.2%

※クロス集計は特徴的な傾向がみられなかったため、掲載を省略

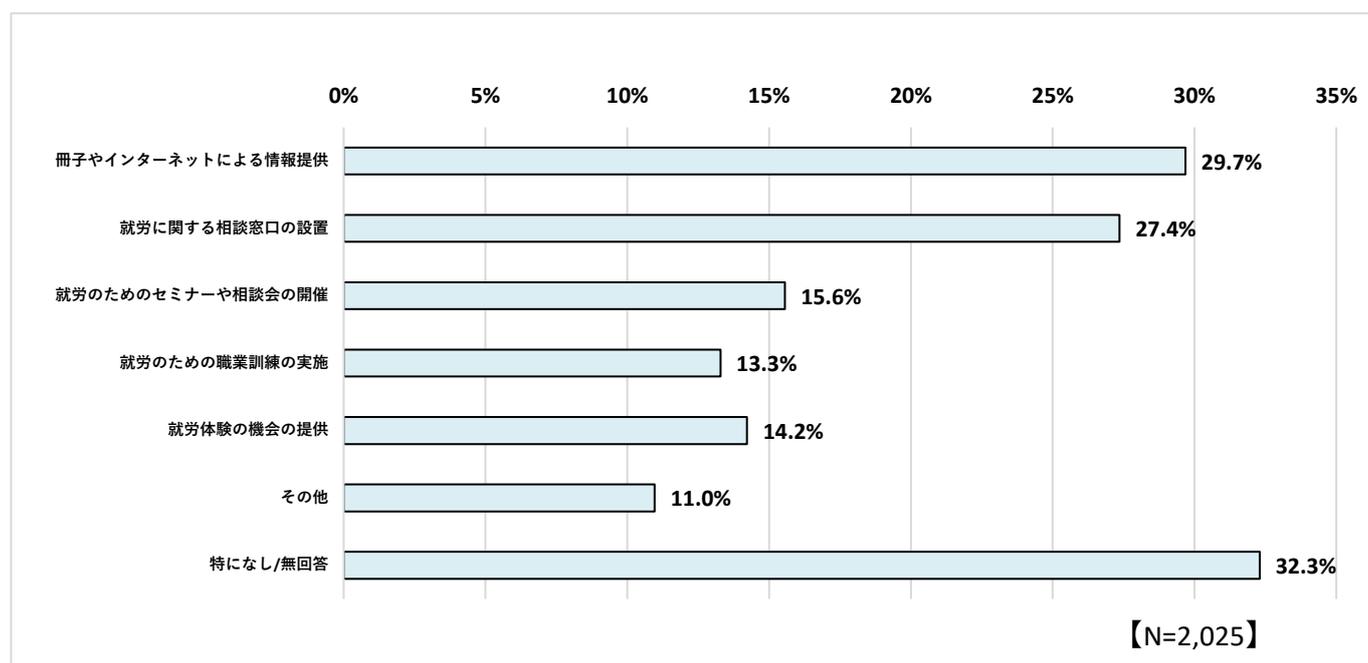
### 3 1 就労に関して姫路市に希望すること

問 31 今後の就労に関して、姫路市に希望されることがありますか。  
(〇はあてはまるものすべて)

#### 1) 単純集計

- 就労に関して、姫路市に希望することとしては、「冊子やインターネットによる情報提供」が29.7%で最も割合が大きく、次いで「就労に関する相談窓口の設置」が27.4%で大きい。

図表 133 就労に関して姫路市に希望すること（単純集計）



※クロス集計は特徴的な傾向がみられなかったため、掲載を省略

## 3 2 生涯現役に対する認識

問 32 姫路市では、「生涯現役」を「生涯にわたり主観的健康感を良好に保ち、必要ときには支援を受けながら自立した生活を送り、目的を持っていきいきと活動していること」と定義し、生涯現役社会の実現に向けての取り組みを推進しております。姫路市が掲げる「生涯現役」に対する認識についてご回答ください。(〇は1つ)

### 1) 単純集計

- 「生涯現役」という言葉を聞いたことがある人が 88.1%、日頃から「生涯現役」を意識して行動している人は 24.0%となっている。

図表 134 生涯現役に対する認識（単純集計）

	合計	「生涯現役」という言葉を聞いたことがあり、日頃から意識して行動している	「生涯現役」という言葉は聞いたことがあるが、特に意識して行動してはいない	「生涯現役」という言葉を聞いたことがない	無回答
n	2,025	485	1,298	133	109
%	100.0%	24.0%	64.1%	6.6%	5.4%

### 2) クロス集計

(性別)

- 男女での傾向の違いは見られず、約 9 割は「生涯現役」について認識している。

図表 135 生涯現役に対する認識（クロス集計：性別）

	n	「生涯現役」という言葉を聞いたことがあり、日頃から意識して行動している	「生涯現役」という言葉は聞いたことがあるが、特に意識して行動してはいない	「生涯現役」という言葉を聞いたことがない	無回答
男性	955	25.7%	62.7%	7.3%	4.3%
女性	1,052	22.4%	65.7%	5.9%	6.0%

(年齢別)

- いずれの年代においても『「生涯現役」という言葉を聞いたことがない』の割合は 10%未満となっており、認知は年代を問わず広がっている。「生涯現役」を日頃から意識して行動している割合は年代が高いほど大きくなっており、70代では 29.4%、80代以上では 27.7%となっている。

図表 136 生涯現役に対する認識 (クロス集計：年齢別)

	n	「生涯現役」という言葉を聞いたことがあり、日頃から意識して行動している	「生涯現役」という言葉は聞いたことがあるが、特に意識して行動してはいない	「生涯現役」という言葉を聞いたことがない	無回答
50代	477	16.1%	74.2%	8.8%	0.8%
60代	599	22.5%	67.6%	6.7%	3.2%
70代	669	29.4%	59.2%	4.8%	6.6%
80代以上	260	27.7%	51.2%	6.9%	14.2%

(就労の有無別)

- 「就労している」人が、「生涯現役」を日頃から意識して行動している割合がやや大きい傾向が見られたが、生涯現役に対する認識について、就労の有無で大きな傾向の差異はみられない。

図表 137 生涯現役に対する認識 (クロス集計：就労の有無別)

	n	「生涯現役」という言葉を聞いたことがあり、日頃から意識して行動している	「生涯現役」という言葉は聞いたことがあるが、特に意識して行動してはいない	「生涯現役」という言葉を聞いたことがない	無回答
就労している	906	26.6%	65.7%	6.0%	1.8%
就労していない	951	21.1%	64.2%	7.9%	6.7%

(生きがい感別)

- 生きがい感が「大変高い」をみると、『「生涯現役」という言葉を聞いたことがあり、日頃から意識して行動している』が 37.2%となっており、生きがい感が高いほど、日頃から意識して行動している割合が大きい傾向がみられる。

図表 138 生涯現役に対する認識 (クロス集計：生きがい感別)

	n	「生涯現役」という言葉を聞いたことがあり、日頃から意識して行動している	「生涯現役」という言葉は聞いたことがあるが、特に意識して行動してはいない	「生涯現役」という言葉を聞いたことがない	無回答
大変高い	731	37.2%	55.7%	4.1%	3.0%
高いほう	348	24.7%	67.5%	5.7%	2.0%
ふつう	434	15.0%	72.6%	6.9%	5.5%
低いほう	148	12.2%	67.6%	12.8%	7.4%
大変低い	212	5.2%	76.4%	11.8%	6.6%

### 3 3 将来のために取り組んでいること

問 33 現在、あなたがご自身の将来のために取り組んでいることがありますか。  
(○はあてはまるものすべて)

#### 1) 単純集計

- 将来のために「特に取り組んでいることはない」の割合は 28.5%となっており、全体の 7 割弱は「生涯現役」を意識しているかを問わず、自身の将来のために何らかの取り組みを実施している。
- 取り組みの内容としては、「食生活への配慮や体力づくりの運動をする」が 49.4%で割合が最も大きい。

図表 139 将来のために取り組んでいること（単純集計）

	合計	一緒に活動する仲間を作る	知識・技能を習得する	活動等に関する情報を収集する	資金を貯めておく	自由になる時間を確保する	食生活への配慮や体力づくりの運動をする	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
n	2,025	351	301	81	272	267	1,000	52	577	134
%	-	17.3%	14.9%	4.0%	13.4%	13.2%	49.4%	2.6%	28.5%	6.6%

#### 2) クロス集計

(性別)

- 男女ともに「健康維持のための食生活への配慮や、体力づくりの運動をすること」の割合が約 5 割で最も大きくなっている。

図表 140 将来のために取り組んでいること（クロス集計：性別）

	n	一緒に活動する仲間を作る	知識・技能を習得する	活動等に関する情報を収集する	資金を貯めておく	自由になる時間を確保する	食生活への配慮や体力づくりの運動をする	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
男性	955	17.7%	17.7%	5.9%	16.8%	12.4%	48.9%	2.7%	27.9%	5.5%
女性	1,052	16.8%	12.4%	2.4%	10.2%	13.9%	50.2%	2.5%	29.2%	7.2%

(生きがい感別)

- 将来のために取り組んでいることをみると、生きがい感の高さを問わず、「健康維持のための食生活への配慮や、体力づくりの運動をすること」の割合が最も大きくなっている。
- 生きがい感が低いほど、「特に取り組んでいることはない」の割合が大きくなる傾向がみられる。

図表 141 将来のために取り組んでいること（クロス集計：生きがい感別）

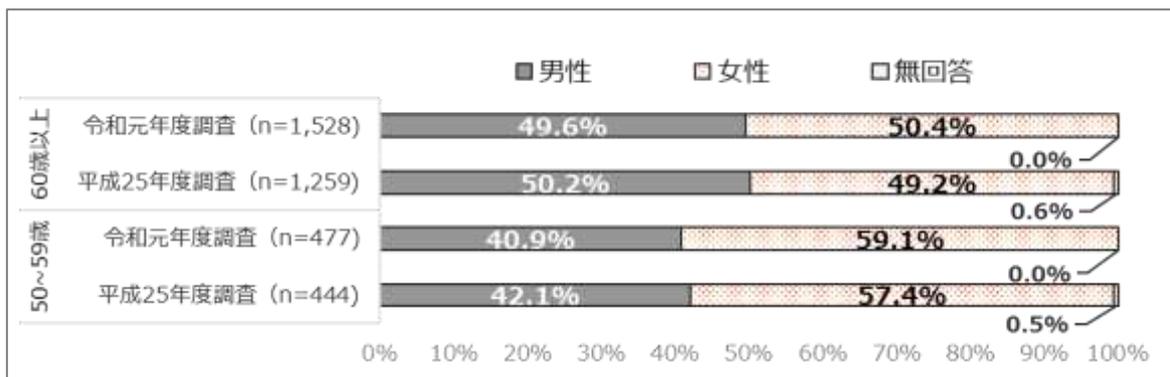
	n	一緒に活動する仲間を作る	知識・技能を習得する	活動等に関する情報を収集する	資金を貯めておく	自由になる時間を確保する	食生活への配慮や体力づくりの運動をする	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
大変高い	731	23.5%	25.2%	5.7%	19.8%	16.1%	60.9%	1.9%	16.1%	3.4%
高いほう	348	19.5%	15.5%	4.6%	16.1%	14.9%	53.4%	1.7%	27.0%	3.4%
ふつう	434	14.3%	8.8%	2.8%	10.1%	12.7%	47.5%	2.8%	32.9%	6.7%
低いほう	148	7.4%	4.7%	1.4%	6.1%	10.8%	29.1%	4.7%	45.9%	11.5%
大変低い	212	7.5%	4.2%	2.4%	5.2%	6.1%	28.8%	3.8%	54.7%	8.5%

### 第3章 調査結果のまとめ

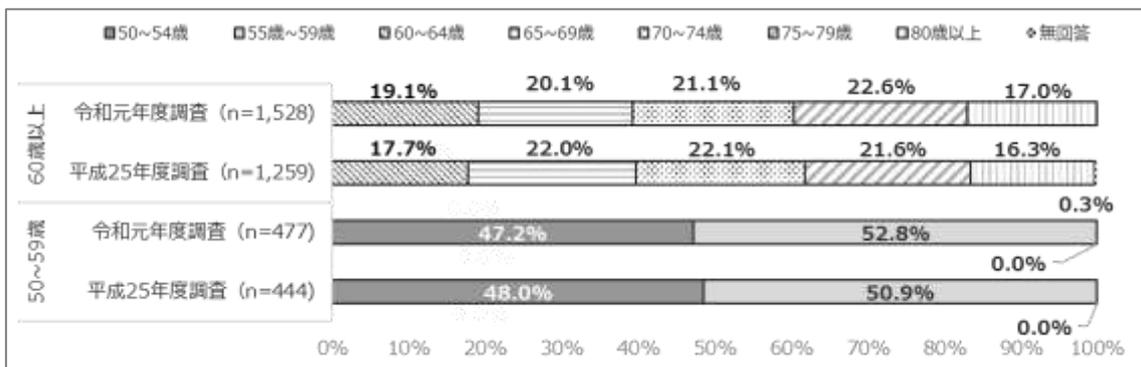
#### 1 回答者の属性（性別・年齢）

- 回答者の性別の構成は、平成25年調査と概ね同様の傾向となっており、60歳以上ではほぼ均等となっていますが、50歳代では女性が59.1%と若干多くなっています。
- 回答者の年齢の構成も、平成25年調査と概ね同様の傾向となっています。

図表 142 回答者の性別構成



図表 143 回答者の年齢構成



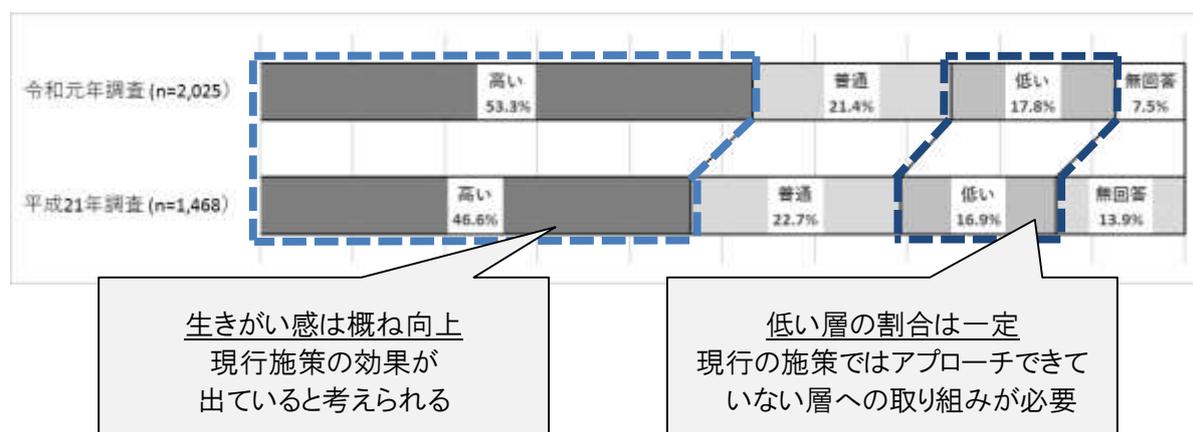
## 2 生きがい感について

主観的な概念である「生きがい」を客観的に評価・把握するため、「高齢者向け生きがい感スケール（K-1式）」を用いて定量的に算出したところ、「生きがい感」は過年度調査と比較して概ね向上しており、これまで本市が実施してきた各種施策が一定の効果を発揮していることがうかがえます。一方で「生きがい感」が「低い」と回答した人の割合が17.8%で、過年度調査とほぼ同様となっており、現在の施策ではアプローチできていない層への取り組みが今後の課題であると考えられます。

また、本調査では運動を行っている人、家庭や社会で役割がある人、外出頻度が高い人は生きがい感が高い傾向にあり、その全てに該当する人の生きがい感は、「高い」の割合が78%を超えています。それぞれの要素をさらにみていくと、運動には健康が、家庭や社会での役割には仕事が、外出にはコミュニケーションが関係しており、「健康・運動」、「役割・就労」、「外出・交流」が「生きがい感」へ影響を与えていることが示唆されています。

したがって、「健康づくり」、「役割創出・社会貢献」、「学習・社会参画」をテーマにした各種施策の充実が効果的であると考えられます。

図表 144 生きがい感の推移

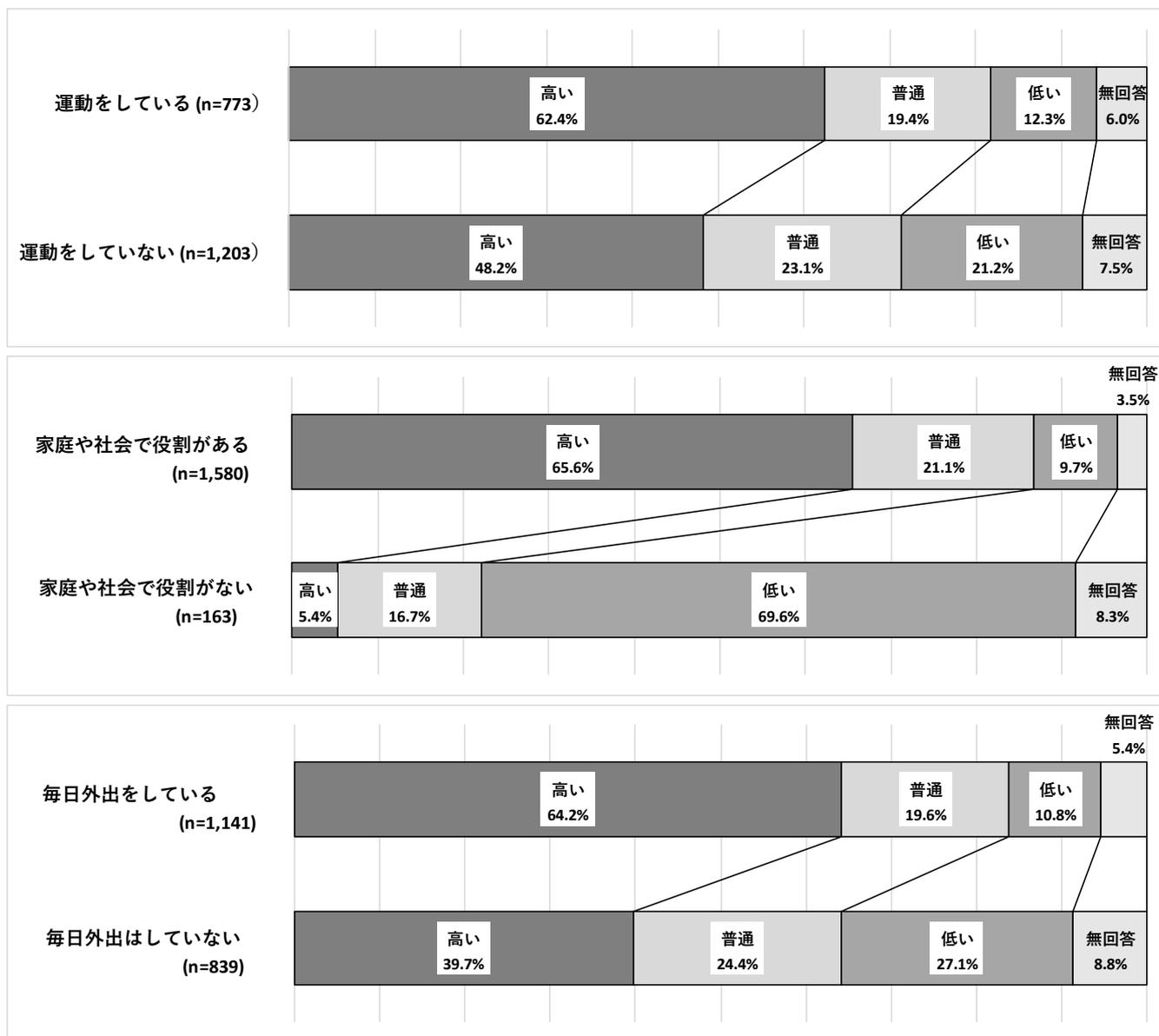


### 【再掲】

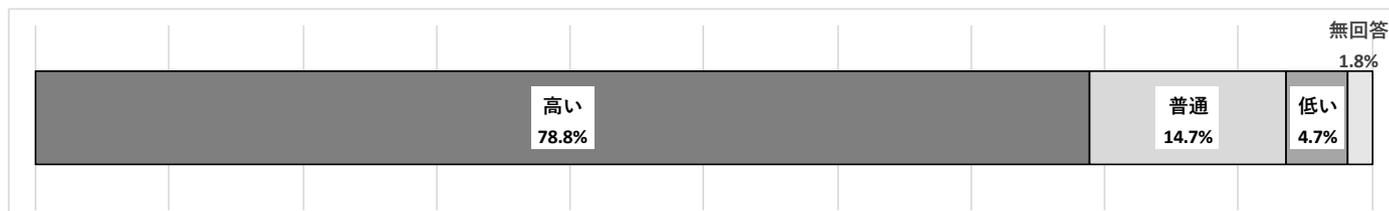
※高齢者向け生きがい感スケール（K-1式）とは

近藤勉氏（近畿医療福祉大学福祉学部教授）が作成した高齢者の生きがい感を測る尺度。高齢者の生きがい感を「なにごとにも目的をもって意欲的であり、人の役に立つ存在との自覚をもって生きていく張り合い意識。またなにか向上した、人に認められていると思えるときにも感じられる意識」と定義し、「私には家庭の内または外で役割がある」、「私は家族や他人から期待され、頼りにされている」など計16項目の質問に対する回答を点数化して、その合計で生きがい感の高低を測る。

図表 145 生きがい感と運動、役割、外出の関係



図表 146 運動をし かつ 役割があり かつ 毎日外出をしている人 (n=449) の生きがい感



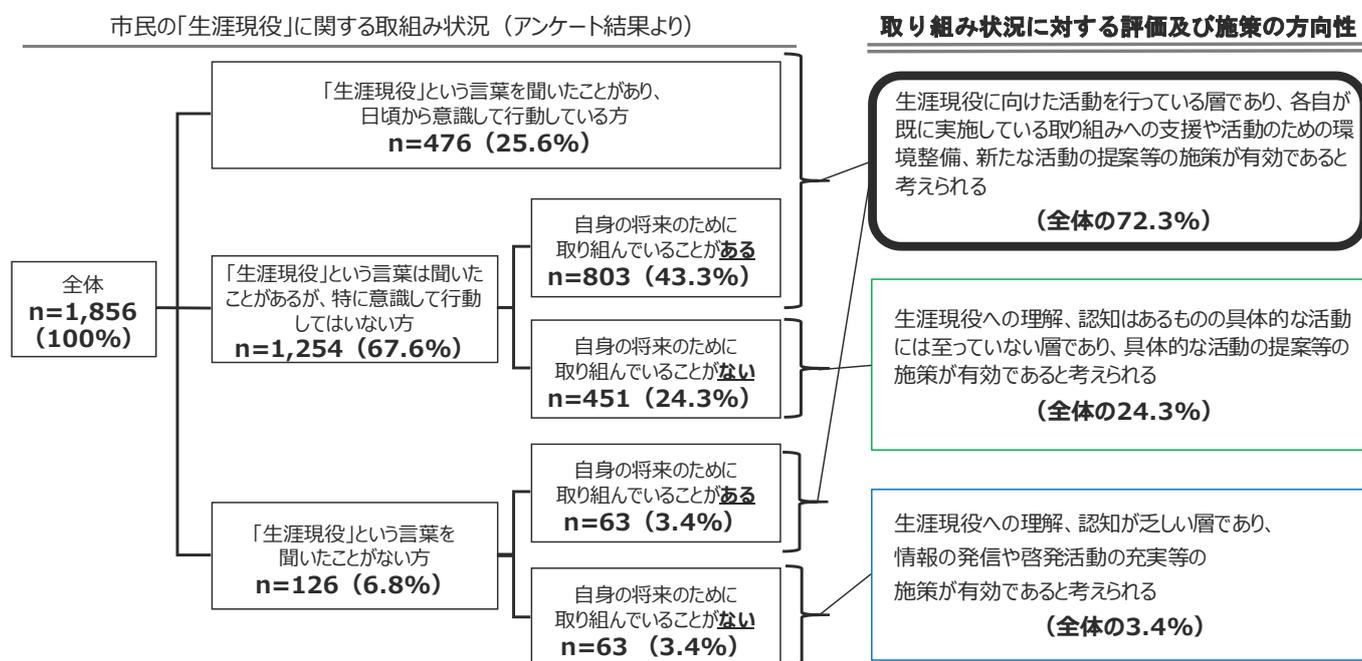
### 3 「生涯現役」に関する取組み

「生涯現役」に関する取組み状況をみると、意識的、無意識的に関係なく、生涯現役に向けた具体的な活動を行っている人が全体の7割強を占める結果となっており、「生涯現役」の考え方は市民へ十分に浸透していることが調査結果から示唆されています。

しかしながら、全体の3.4%の人には、積極的な意識啓発が必要と考えられ、今後は「意識啓発」を継続しつつ、より具体的な活動の提案に関する施策の検討も併せて推進していくことが求められると考えられます。

※以下は、「生涯現役」という言葉の認知、「生涯現役」を意識しての行動の実施状況、自分の将来のための取組みの実施状況に関する設問への回答を組み合わせた分析結果を掲載。

図表 147 「生涯現役」に関する取組み状況とその評価及び施策の方向性



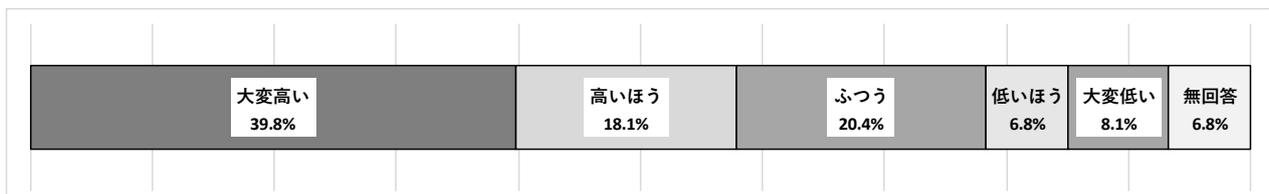
※n数は関連する質問の有効回答数（n=1,856）のため、本調査の有効回収数（2,025人）とは一致しない

## 4 「健康・運動」について

生きがい感が高い人ほど、健康のために何らかの取り組みを行っている傾向がみられます。

「健康づくり」への関心は年代を問わず高く、全体の7～8割強の人が健康のために何らかの取り組みを実施していることが調査結果から示されています。一方で、自分や家族の健康や病気に関する心配や悩みを有している人も全体の5～6割程度を占めており、「健康のために取り組んでいることが十分な効果を発揮していない」、「健康づくりに関心はあるものの何をすればよいか分からない」といった状況が生じている可能性があるという課題が浮き彫りとなっています。そのため、科学的な知見に基づいた効果的な健康づくりプログラムに対するニーズが高まっていると考えられます。

図表 148 「健康のために何か取り組んでいる」と答えた人 (n=1,611) の生きがい感



図表 149 健康ために取り組んでいること

	n	食事の習慣や 内容の改善	運動	適切な睡眠 や休養	肥満、痩せすぎを 防ぐ体重調整	特にない
50代	477	41.1%	30.4%	37.3%	21.2%	23.1%
60代	599	45.9%	39.2%	42.6%	24.5%	17.4%
70代	669	48.3%	43.5%	42.2%	20.5%	15.5%
80代以上	260	42.3%	37.3%	43.8%	14.2%	17.7%

年代を問わず、7～8割強の人が健康のために何らかの取り組みを実施し、関心が高い

図表 150 現在の不安や悩みについて

	n	自分の健康 や病気	家族の健康 や病気	今後の生活費	親や親族の介護	子どもの将来	心配や悩みは 特にない
50代	477	52.2%	44.0%	52.6%	38.2%	38.8%	7.5%
60代	599	57.9%	49.2%	44.2%	21.2%	31.2%	9.5%
70代	669	65.8%	45.4%	34.4%	6.1%	21.4%	11.2%
80代以上	260	73.1%	41.2%	21.9%	3.5%	13.1%	12.3%

5割程度の人が「自分の健康」や「家族の健康」に不安がある

図表 151 関心がある地域や社会の課題

	n	高齢者に 関する課題	子ども・子育てに 関する課題	観光に関する 課題	防災・防犯に 関する課題	健康に 関する課題	関心がある地域や 社会の課題はない
50代	477	47.0%	28.9%	19.5%	33.1%	44.2%	9.0%
60代	599	47.4%	20.0%	20.7%	37.1%	52.8%	7.7%
70代	669	52.3%	10.0%	14.1%	33.5%	54.0%	7.0%
80代以上	260	52.7%	7.7%	7.3%	27.7%	46.2%	5.4%

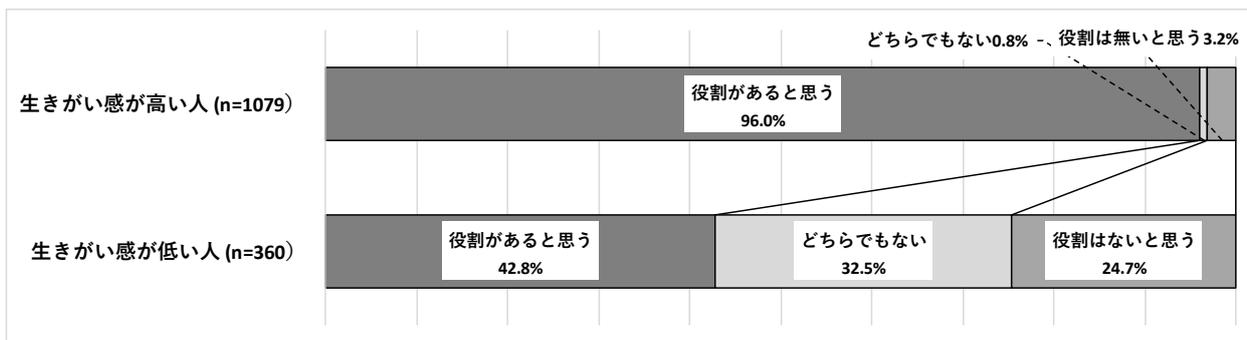
相当数の人が「健康に関する課題」を挙げている

## 5 「役割・就労」について

家庭や社会で役割をもち、貢献や自己成長の機会がある人ほど生きがい感が高い傾向があります。そのため、生きがい感の維持・向上に向けては、本人の自己実現に向けた「役割創出」の推進が有効であると考えられます。

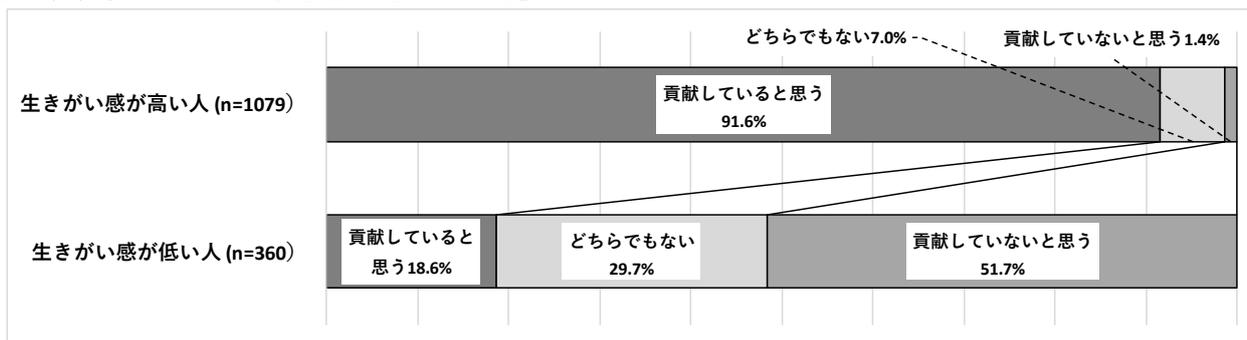
図表 152 生きがい感と役割の有無について

【家庭の中または外に役割がある】



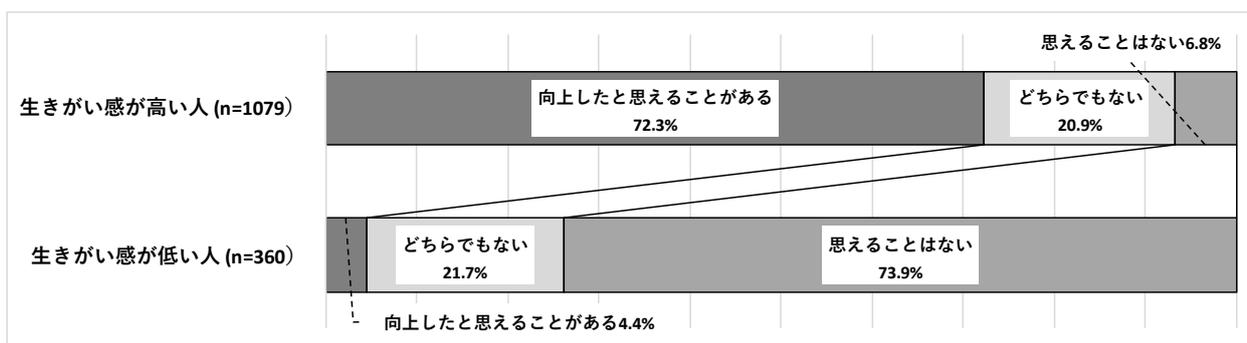
図表 153 生きがい感と社会への貢献・奉仕について

【世の中や家族のためになることをしている】



図表 154 生きがい感と向上心について

【自分が向上したと思えることがある】

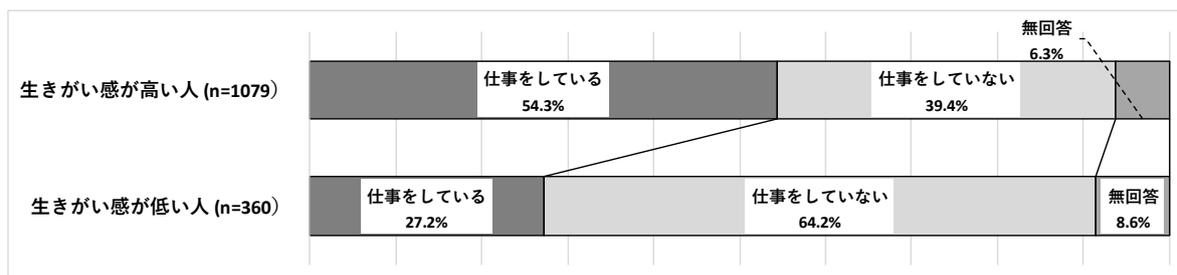


特に社会における役割（活躍の場）については、定年制の延長や年金受給開始の延伸等の社会・経済の変化から、就業の有無（社会における役割）が、生きがい感に影響を及ぼしていると考えられます。また、「元気なうちは健康の観点からも頑張っ働きたい。」とする考え方が、各種アンケートの結果から示されています。

本調査結果では、65歳以上で就労意向のある人の内、40.1%が現在働いていないことが示されており、前述したような社会・経済状況を踏まえると、就労意向を持つ人と企業とのマッチング等、就労への機会創出など中長期的課題が浮き彫りになっています。

図表 155 生きがい感と就労状況について

【収入を伴う仕事についているか】（50代以上）



図表 156 何歳ぐらいまで仕事を続けたいか

※現在仕事をしている人を対象

	n	65歳くらいまで	70歳くらいまで	75歳くらいまで	80歳くらいまで	働けるうちはいつまでも	その他	無回答
50代	377	43.8%	18.8%	4.0%	0.5%	25.2%	6.6%	1.1%
60代	340	18.2%	40.6%	12.4%	2.4%	24.7%	1.5%	0.3%
70代	156	0.6%	3.2%	28.8%	13.5%	50.0%	2.6%	1.3%
80代以上	26	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	76.9%	7.7%	11.5%

図表 157 仕事をしている理由

※現在仕事をしている人を対象

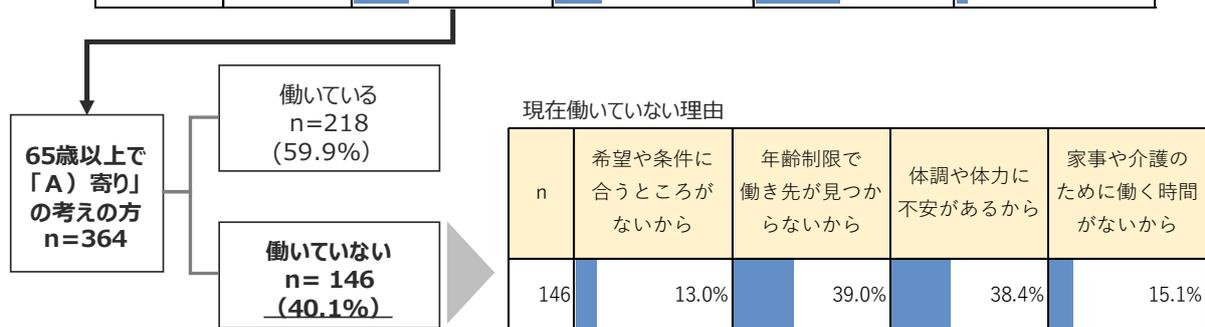
	n	収入を得たいから	仕事をするのは健康に良いから	経験や技術、知識を生かしたいから	社会や人の役に立ちたいから	何もしないしていると退屈だから	その他	無回答
50代	377	92.0%	16.2%	22.8%	25.5%	12.7%	5.0%	1.1%
60代	340	85.0%	37.6%	30.3%	24.4%	23.8%	3.8%	0.0%
70代	156	62.2%	45.5%	26.9%	20.5%	32.1%	6.4%	3.8%
80代以上	26	38.5%	53.8%	19.2%	15.4%	3.8%	11.5%	3.8%

図表 158 高齢者の就労意欲と就労状況（65歳以上の集計）

A) 出来るだけ長く何らかの仕事についていたい

B) 仕事にはつかず自分のために時間を使いたい

	n	A 寄り	どちらでもない	B 寄り	無回答
60-64	292	54.8%	14.7%	27.7%	2.7%
65-69	307	42.0%	17.3%	39.1%	1.6%
70-74	323	33.1%	19.5%	42.7%	4.6%
75歳以上	606	28.4%	23.3%	42.9%	5.4%

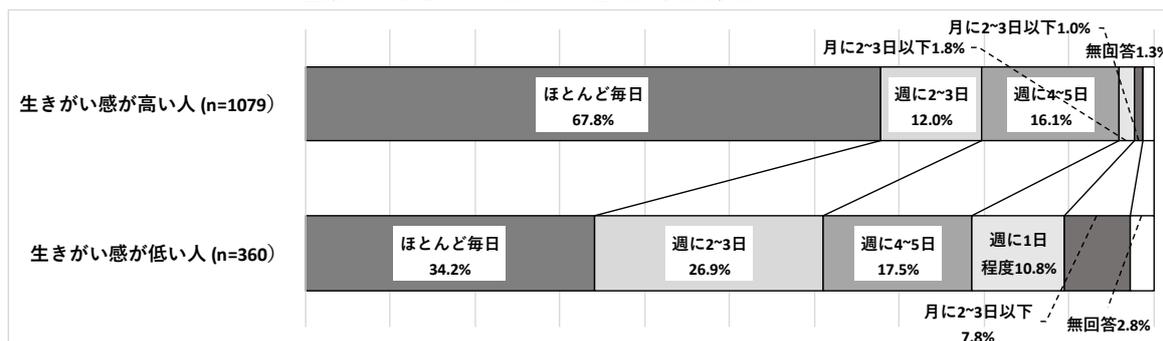


## 6 「外出・交流」について

生きがい感が高い人ほど外出頻度が高く、また、多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたいと考えている傾向があります。そのため、生きがい感の維持・向上に向けては、「外出」や「交流」などの社会参画の機会の充実が重要であると考えられます。

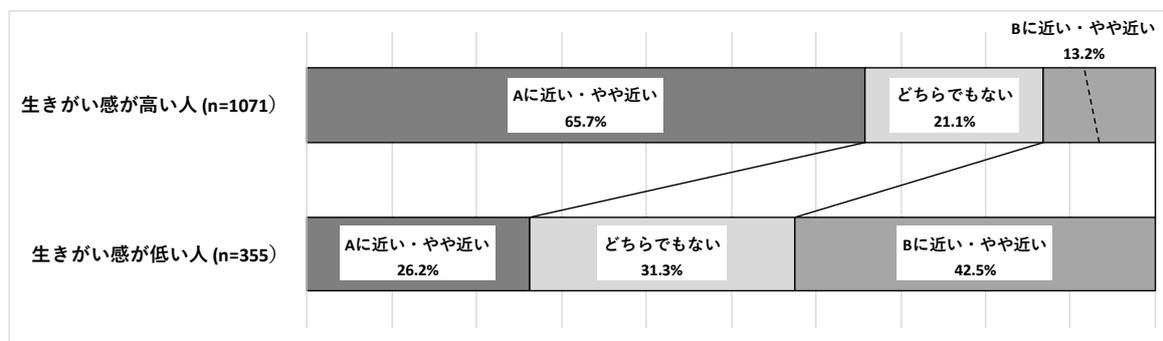
本調査結果では、外出し交流する先として、趣味、健康、スポーツ、学習・教養関係のサークルや団体への参加意向が特に高い傾向がみられます。

図表 159 生きがい感と外出頻度について



図表 160 生きがい感とコミュニケーションをとる機会

- A：多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたい  
 B：なるべく人とのコミュニケーションをとらず静かに暮らしたい



図表 161 各種団体や組織への参加状況及び参加意向

	n	ぜひ参加したい / 参加している	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	無回答
老人クラブ	2,025	12.0%	15.2%	28.7%	34.5%	9.6%
町内会・自治会	2,025	21.8%	16.3%	32.2%	20.6%	9.1%
趣味のサークル・団体	2,025	16.3%	36.9%	18.5%	18.4%	9.9%
健康・スポーツのサークル・団体	2,025	12.9%	35.9%	21.7%	18.8%	10.8%
学習・教養のサークル・団体	2,025	8.0%	34.3%	25.2%	21.2%	11.3%
市民活動団体（NPO等※）	2,025	2.8%	20.2%	34.5%	29.5%	12.9%
ボランティア団体（社会奉仕団体）	2,025	6.8%	27.3%	30.0%	25.0%	10.9%
商工会・同業者団体	2,025	2.0%	7.8%	33.7%	42.8%	13.7%
退職者の組織（OB会）	2,025	5.7%	13.8%	29.7%	37.6%	13.2%
シルバー人材センターなどの生産・就業組織	2,025	4.0%	20.0%	29.2%	34.6%	12.3%

## 7 次期計画の策定に向けて

多くの市民が「生涯現役」の考え方を理解し、実践しており、今後は積極的な「意識啓発」から、より具体的な活動の提案に関する施策に軸足を移していくべき段階にあると考えられる。

本調査結果では、「健康・運動」「役割・就労」「外出・交流」が「生きがい感」へ影響を与えていることが示唆されており、新たに策定する次期計画では、「健康づくり」、「役割創出・社会貢献」、「学習・社会参画」をテーマにした各種施策の充実を図っていくことが効果的であると考えられる。

アンケート調査から見てくる今後の生涯現役推進施策の方向性は以下のとおり。

### テーマ1:健康づくり

- 健康づくりに関する関心は年代を問わず高く、具体的な取り組みを行っている人も多い傾向がみられた。
- 一方で、自分や家族の健康状態に関する心配や悩みを有している人は5～6割程度おり、健康のために取り組んでいることが十分な効果を発揮していない、関心はあるものの何をしてもよいか分からないという状況が生じている可能性があると考えられ、科学的な知見に基づいた効果的な健康づくりプログラムに対するニーズが高いことが示唆された。
- 先進事例を参考に、多世代で楽しく交流しながら健康づくりをしていく等、幅広い層が参加できる健康増進事業の検討が必要である。

### テーマ2:役割創出・社会貢献

- 家庭や社会で役割をもち、貢献や自己成長の機会がある人ほど生きがい感が高い傾向がみられており、生きがい感の維持・向上に向けては、自己実現に向けた「役割創出」の推進が有効であると考えられる。
- 役割創出の一つである、就労に関する意向をみると、健康のためにも出来るだけ長く何らかの仕事についていたいと考えている人が多い一方で、65歳以上で就労意向のある人のうち、40.1%が職についていない状況であった。
- 家庭や社会における役割の創出という視点と、特に社会における役割(活躍の場)について、就労の視点からも、体調や体力に応じて行うことができる地域での役割や仕事の創出、また、就労意向を持つ人と企業のマッチングなど中長期的な検討が必要である。

### テーマ3:学習・社会参画

- 外出頻度が高く、多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたいと考えている人ほど生きがい感が高い傾向がみられており、さらなる社会参画の機会創出や、活動の場の充実が考えられる。
- 今後、市民ニーズの多様化に対応しつつ、社会参加に関する関心を高める講座、地域の担い手を継承していく講座の開設等、あらゆる世代が「生涯現役」について考える機会の創出が有効と考えられる。
- また、自己成長や交流の場として、学びの場や機会の創出も有効と考えられる。

## 第4章 調査票

# 「生涯現役アンケート」 ご協力のお願い

市民の皆様には、日ごろから市政へのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

姫路市では、平成22年3月に「生涯現役推進計画」を策定し、**誰もが生涯現役で活躍できる「生涯現役社会」**の実現を目指して、様々な施策を推進してきました。

計画策定より10年が経過し、少子高齢化の更なる進展、人々の意識や価値観の変化、就労状況・年金制度などの様々な社会・経済環境の変化が生じております。それらの変化を着実に捉え、時代の変化に即した「新しい生涯現役推進計画」の策定に向け、現在検討・調査を行っております。

計画の策定にあたりましては、市民の皆様の意識や日ごろの活動の様子をおうかがいし、その結果を反映させて参りたいと考えております。

つきましては、令和元年7月1日現在、姫路市にお住まいの50歳以上の皆様の中から、3,500人を無作為で選ばせていただき、アンケート調査をお願いすることといたしました。

この調査は、統計的な処理が目的であり、個人が特定されることはありません。また、調査の目的以外には一切使用いたしませんので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

何かとお忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年8月

姫路市長 清 元 秀 泰



【ご記入のお願い】

- このアンケート調査は、アンケート調査票をお送りした封筒のあて名のご本人が回答を記入してください。
- ご本人が記入することが困難な場合は、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されたりしてもかまいません。
- ご本人が入院中、又は転居して不在の場合は、返送は不要です。
- 回答は、アンケート調査票に直接記入してください。
- 回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。

(ご回答例)

問1 あなたの性別をご回答ください。(○は1つ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問15 次のア～エの機器の利用状況について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。(ア～エそれぞれについて、○は1つ)

	利用している	利用はしていないが、利用したいと思う	利用しておらず、利用したとも思わない	分からない
ア. パソコン	1	2	3	4
イ. 携帯電話	1	2	3	4
ウ. スマートフォン	1	2	3	4
エ. タブレット型端末	1	2	3	4

- **令和元年8月16日(金)まで**に、同封の返信用封筒に入れ、郵送でご返送ください(切手は不要です)。

**※このアンケート調査は株式会社日本総合研究所に一部業務を委託して実施しております。そのため、返信用封筒の宛先は株式会社日本総合研究所になっております。**

- 調査主体 (お問い合わせ先)  
 姫路市 市民局 生涯現役推進室 (担当者: 岡田)  
 〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地  
 電話 079-221-2986 ファクス 079-221-2972  
 電子メールアドレス ikigai@city.himeji.lg.jp

- 調査実施  
 株式会社 日本総合研究所  
 リサーチ・コンサルティング部門 (担当者: 高橋)  
 〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1



**あなたのことについておうかがいします。**

問1 あなたの性別をご回答ください。(○は1つ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をご回答ください。(○は1つ)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 50～54歳 | 2. 55～59歳 | 3. 60～64歳 |
| 4. 65～69歳 | 5. 70～74歳 | 6. 75～79歳 |
| 7. 80歳以上  |           |           |

問3 現在、一緒にお住まいの方は次のうちどなたですか。(○はあてはまるものすべて)

- |               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. いない(一人暮らし) | 2. 配偶者(夫又は妻) | 3. あなた又は配偶者の親 |
| 4. 子ども        | 5. 子どもの配偶者   | 6. 孫          |
| 7. 兄弟姉妹       | 8. 親族以外の者    |               |
| 9. その他( )     |              |               |

問4 あなたの身体の状態としてあてはまるものをご回答ください。(○は1つ)

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 普通に生活ができる            | 2. 日常生活も外出もほぼ自分でできる |
| 3. 外出時だけ介助(手助け)が必要      | 4. 日常生活に介助(手助け)が必要  |
| 5. 全面的に介助(手助け)が必要(寝たきり) |                     |

問5 現在の経済的な暮らし向きの状況を総合的にみてどう感じますか。(○は1つ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある |
| 3. ふつう      | 4. やや苦しい    |
| 5. 大変苦しい    |             |

問6 家族などの身近の人への介護経験についてご回答ください。(○は1つ)

※ここでの『介護』とは、日常生活における入浴・着替え・トイレ・移動・食事等の際に何らかの手助けをすることとします。介護保険で要介護認定を受けていない方や、自宅外にいる家族への介護も含みます。

- |  |
|--|
| 1. 現在、家族などの身近の人の介護を行っている                 |
| 2. 現在は家族などの身近の人の介護を行っていないが、過去に行っていたことがある |
| 3. 家族などの身近の人への介護を行ったことはない                |

あなたの考え方についておうかがいします。

問7 あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない
ア. 家庭の中または外で役割がある	1	2	3	4	5
イ. 毎日を何となく <sup>だせい</sup> 惰性（ダラダラすること）で過ごしている	1	2	3	4	5
ウ. 心のよりどころ、励みとするものがある	1	2	3	4	5
エ. 何もかもむなしと思うことがある	1	2	3	4	5
オ. まだやりたいことがある	1	2	3	4	5
カ. 自分が向上したと思えることがある	1	2	3	4	5
キ. 自分がいなければダメだと思えることがある	1	2	3	4	5
ク. 今の生活に張り合いを感じている	1	2	3	4	5
ケ. 何のために生きているのかわからないと思えることがある	1	2	3	4	5
コ. 世の中や家族のためになることをしていると思う	1	2	3	4	5
サ. 世の中がどうなっていくのか、もっと見ていきたいと思う	1	2	3	4	5
シ. 今日は何をして過ごそうかと困ることがある	1	2	3	4	5
ス. まだ死ぬわけにはいかないと思っている	1	2	3	4	5
セ. 他人から認められ評価されたと思えることがある	1	2	3	4	5
ソ. 何かなしとげたと思えることがある	1	2	3	4	5
タ. 家族や他人から期待され頼りにされている	1	2	3	4	5

**あなたの生き方や暮らし方の意向についておうかがいします。**

問8 次のA)とB)のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。(○は1つ)

- A) 出来るだけ長く何らかの仕事についていたい
- B) 仕事にはつかず自分のために時間を使いたい

1. A) の考えに近い
2. A) の考えにやや近い
3. どちらでもない
4. B) の考えにやや近い
5. B) の考えに近い

問9 次のA)とB)のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。(○は1つ)

- A) 多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたい
- B) なるべく人とのコミュニケーションをとらずに静かに暮らしたい

1. A) の考えに近い
2. A) の考えにやや近い
3. どちらでもない
4. B) の考えにやや近い
5. B) の考えに近い

問10 次のA)とB)のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。(○は1つ)

- A) 自分とは違う世代の人と交流したい
- B) できるだけ同世代の人と交流したい

1. A) の考えに近い
2. A) の考えにやや近い
3. どちらでもない
4. B) の考えにやや近い
5. B) の考えに近い



問 16 あなたは、過去 1 年間において、インターネット（電子メールの送受信、LINE や Facebook 等の SNS の利用、ホームページの閲覧、オンラインショッピングなど）を利用したことがありますか。（○は**1つ**）

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 利用したことがある              |
| 2. 利用したことはないが、利用したいと思う    |
| 3. 利用したことはないし、利用したいとも思わない |

問 17 あなたは、次のような機器を持っていますか。持っている機器としてあてはまるものをすべて選択してください。（○はあてはまるもの**すべて**）

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. パソコン    | 2. 携帯電話    |
| 3. スマートフォン | 4. タブレット端末 |

問 18 次のア～エの機器の利用状況について、あてはまるものをそれぞれ 1 つずつ選択してください。（ア～エそれぞれについて、○は**1つ**）

	利用している	利用はしていないが、利用したいと思う	利用しておらず、利用したいとも思わない	分からない
ア. パソコン	1	2	3	4
イ. 携帯電話	1	2	3	4
ウ. スマートフォン	1	2	3	4
エ. タブレット型端末	1	2	3	4

**あなたの地域貢献、社会参画への考え方についておうかがいします。**

問 19 次のア～コのような、地域等で活動している団体や組織への参加状況および参加意向について、あてはまるものをそれぞれ1つ選択してください。  
(ア～コそれぞれについて、○は1つ)

	ぜひ参加したい ／ 参加している	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない
ア. 老人クラブ	1	2	3	4
イ. 町内会・自治会	1	2	3	4
ウ. 趣味のサークル・団体	1	2	3	4
エ. 健康・スポーツのサークル・団体	1	2	3	4
オ. 学習・教養のサークル・団体	1	2	3	4
カ. 市民活動団体（NPO等※）	1	2	3	4
キ. ボランティア団体（社会奉仕団体）	1	2	3	4
ク. 商工会・同業者団体	1	2	3	4
ケ. 退職者の組織（OB会）	1	2	3	4
コ. シルバー人材センターなどの生産・就業組織	1	2	3	4

※ 「NPO」とは、Non Profit Organizationの略で、ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称

問 20 次のうち、関心がある地域や社会の課題はありますか。あてはまるものをすべて選択してください。（○はあてはまるものすべて）

1. 高齢者に関する課題	2. 障害者に関する課題
3. 子ども・子育てに関する課題	4. スポーツに関する課題
5. 文化・芸術に関する課題	6. 観光に関する課題
7. 学術・教育に関する課題	8. 防災・防犯に関する課題
9. まちづくりに関する課題	10. 自然や環境に関する課題
11. 国際協力・国際情勢に関する課題	12. 健康に関する課題
13. 起業・創業に関する課題	14. 関心がある地域や社会の課題はない
15. その他（	）

問 21 次のア～シのような、地域や社会の課題に関する活動（ボランティア、老人クラブ活動、町内会活動など ※個人で実施する活動も含みます）に参加したいと思いますか。（ア～シそれぞれについて、○は**1つ**）

	ぜひ参加したい ／参加している	機会があれば 参加したい	あまり 参加したくない	参加したくない	わからない
ア. 高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	1	2	3	4	5
イ. 障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者の社会参加の協力など）	1	2	3	4	5
ウ. 子どもを対象とした活動（子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）	1	2	3	4	5
エ. スポーツに関係した活動（スポーツの指導、地域のスポーツ大会の運営など）	1	2	3	4	5
オ. 文化・芸術・観光に関係した活動（祭りや伝統行事の継承、美術館ガイド、訪日外国人対応など）	1	2	3	4	5
カ. 学術・教育に関係した活動（講演会・シンポジウム等の開催、学校支援ボランティアなど）	1	2	3	4	5
キ. 防災・防犯に関係した活動（防災・防犯活動、交通安全運動など）	1	2	3	4	5
ク. まちづくりのための活動（道路や公園等の清掃、まちおこしなど）	1	2	3	4	5
ケ. 自然や環境を守るための活動（森林や緑を守る活動、野生動物の保護、リサイクル運動など）	1	2	3	4	5
コ. 国際協力に関する活動（難民支援、海外協力など）	1	2	3	4	5
サ. 地域ぐるみの健康づくりに関係した活動	1	2	3	4	5
シ. 起業・創業支援に関係した活動	1	2	3	4	5

問 22 あなたが、地域や社会の課題に関する活動に参加する際の障害となりそうなこと（または、障害となっていること）はありますか。（○はあてはまるもの**すべて**）

1. 仕事があるため活動する時間がない	2. 家事や介護のために活動する時間がない
3. 行われている活動に関する情報がない	4. お金や手間がかかり過ぎる
5. 気軽に参加できる活動が少ない	6. 一緒に活動できる友人・仲間がいない
7. 健康・体力に自信がない	8. 人間関係を構築することの心理的な負担
9. その他（ ）	
10. 特に障害になりそうなことはない	



問 27～30 は問 23 で「2. 仕事をしていない」と回答した方のみご回答ください

問 27 現在、仕事をしていない理由をご回答ください。(○はあてはまるものすべて)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 希望や条件に合うところがないから | 2. 年齢制限で働き先が見つからないから  |
| 3. 体調や体力に不安があるから    | 4. 家事や介護のために働く時間がないから |
| 5. 仕事以外に時間を使いたいから   | 6. 働く必要がないから          |
| 7. その他 ( )          | 8. 特に理由はない            |

問 28 今後の仕事の希望についてご回答ください。(○は1つ)

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 特に仕事をしたいとは思わない(する必要がない) |
| 2. 仕事ができる環境を整えたいと思う        |

問 29 今後、仕事を選ぶにあたって、重視することは何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| 1. 給与・待遇             | 2. 仕事の内容               |
| 3. 体力的に無理がないか        | 4. 働き方の柔軟性(短時間勤務、在宅勤務) |
| 5. 職場の雰囲気            | 6. 自分が成長できそうか          |
| 7. 自分の能力や技術、知識が生かせるか | 8. 雇用が安定しているか          |
| 9. 社会に貢献する仕事ができるか    |                        |
| 10. その他 ( )          |                        |

問 30 今後、希望する働き方はどのようなものですか。(それぞれ○は1つ)

雇用形態	1. 正社員	2. パート・アルバイト	3. 契約、派遣、嘱託社員
	4. 自営業(個人事業主)	5. 経営者・役員(法人の)	6. その他 ( )
職種	1. 事務	2. 管理・監督	3. 商品検査・仕分け
	4. 製造・組立作業	5. 営業	6. 医療・福祉関係
	7. 警備	8. 講師・インストラクター	9. その他 ( )
働く日数	1. 1週間に5～7日	2. 1週間に2～4日	3. 1週間に1日
	4. 1か月に2～3日	5. 1か月に1日	6. 1か月に1日未満
働く時間	1. 2時間未満	2. 2～4時間未満	3. 4～6時間未満
	4. 6～8時間未満	5. 8時間以上	※1日あたりの時間数

問 31 今後の就労に関して、姫路市に希望されることがありますか。

(○はあてはまるものすべて)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 冊子やインターネットによる情報提供 | 2. 就労に関する相談窓口の設置 |
| 3. 就労のためのセミナーや相談会の開催 | 4. 就労のための職業訓練の実施 |
| 5. 就労体験の機会の提供        |                  |
| 6. その他 ( )           |                  |

仕事をしていない方のみ回答

全員回答

**姫路市の事業についておうかがいします。**

問 32 姫路市では、「生涯現役」を「生涯にわたり主観的健康感を良好に保ち、必要なときには支援を受けながら自立した生活を送り、目的を持っていきいきと活動していること」と定義し、生涯現役社会の実現に向けての取り組みを推進しております。姫路市が掲げる「生涯現役」に対する認識についてご回答ください。(○は**1つ**)

- 1. 「生涯現役」という言葉を聞いたことがあり、日頃から意識して行動している
- 2. 「生涯現役」という言葉は聞いたことがあるが、特に意識して行動してはいない
- 3. 「生涯現役」という言葉を聞いたことがない

問 33 現在、あなたがご自身の将来のために取り組んでいることがありますか。  
(○はあてはまるもの**すべて**)

- 1. 一緒に活動する仲間を作ること
- 2. 知識・技能を習得すること
- 3. 地域のボランティアやNPO活動等に関する情報を収集すること
- 4. 趣味などに力をいれるための資金を貯めておくこと
- 5. 家事の役割分担をするなどして自由になる時間を確保すること
- 6. 健康維持のための食生活への配慮や、体力づくりの運動をすること
- 7. その他 ( )
- 8. 特に取り組んでいることはない

問 34 姫路市の生涯現役施策へのご意見・ご要望などがありましたら、ご自由に記入してください。


お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。



---

---

## 生涯現役アンケート調査報告書

令和2年（2020年）3月

- 発行 姫路市 市民局 生涯現役推進室  
〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地  
電話／079-221-2986 FAX／079-221-2972  
電子メール／[ikigai@city.himeji.lg.jp](mailto:ikigai@city.himeji.lg.jp)  
ホームページ／<https://www.city.himeji.lg.jp/geneki/index.html>
- 
-